

◆ 杉並区 ◆
中小企業の景況

令和5年度第1四半期
(令和5年4月~6月)

 杉並区産業振興センター

目 次

都内中小企業の景況（令和5年4月～6月期）	1
杉並区内中小企業の景況（令和5年4月～6月期）	2
杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測	2
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）	4
・ 製造業	6
・ 卸売業	9
・ 小売業	12
・ サービス業	16
・ 建設業	20
・ 不動産業	23
経営者の声	26
日銀短観	27
杉並区と東京都全体の企業倒産、休廃業・解散動向	28
特別調査「アフターコロナと中小企業」	30
中小企業景況調査 比較表	33
中小企業景況調査 転記表	37

調査方法・対象と回収状況


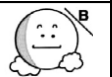





- | | | | | | | | | | |
|------------|---------------------------|-------|---|------|---|-------|---|------|---|
| 1 調査機関 | 一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部業務課 | | | | | | | | |
| 2 調査方法 | 信用金庫営業店から企業へ直接面接調査 | | | | | | | | |
| 3 調査時期 | 令和5年4月～6月期を対象に令和5年6月上旬に実施 | | | | | | | | |
| 4 実施状況 | 202 事業所 | | | | | | | | |
| 5 未回収事業所数 | 3 事業所 | | | | | | | | |
| | (内訳) | 倒産・廃業 | 3 | 調査拒否 | 0 | 事業転換 | 0 | 取引解消 | 0 |
| | | 移 転 | 0 | 休 業 | 0 | 不在が続く | 0 | その他 | 0 |
| 6 有効回答事業所数 | 199 事業所 | 有効回答率 | | | | 98.5% | | | |

[回答事業所数の規模別内訳]

(単位:事業所数・%)

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製 造 業	26	5	7	7	1	1	0	3	2	0
卸 売 業	25	11	3	4	3	1	2	1	0	0
小 売 業	35	16	14	4	0	0	0	1	0	0
サ ー ビ ス 業	44	16	10	3	3	7	1	2	2	0
建 設 業	45	9	14	10	5	2	3	2	0	0
不 動 産 業	24	14	5	3	0	2	0	0	0	0
業 種 計	199	71 (35.7)	53 (26.6)	31 (15.6)	12 (6.0)	13 (6.5)	6 (3.0)	9 (4.5)	4 (2.0)	0 (0.0)

判断表 業種別定点点標値

	大きく上昇	上 昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下 降	大きく下降
							
製 造 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小 売 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下

好調 ←

→ 不調

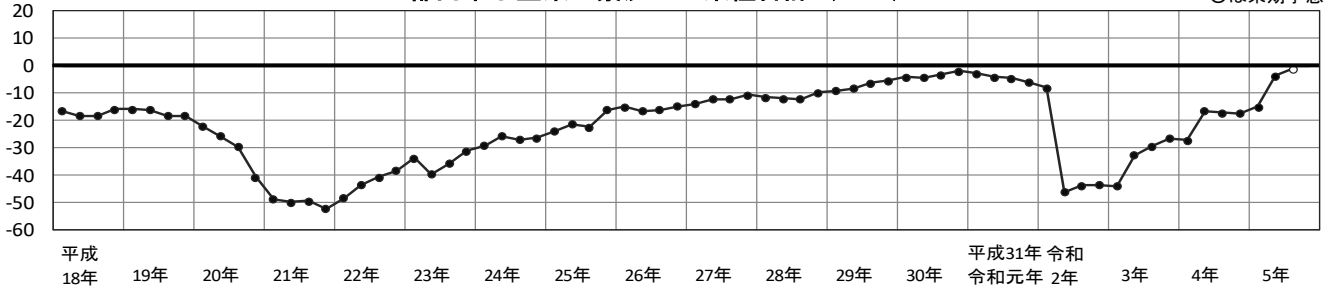
都内中小企業の景況（令和5年4月～6月期）

業況は大幅に改善する

(D.I.)

都内中小企業の景況・6業種合計 (D.I.)

○は来期予想



今期の6業種合計の業況判断DIは、経済活動・社会生活の正常化への動きが加速したことから、 $\Delta 3.7$ (前期 $\Delta 15.2$)と前期に比べ11.5ポイント増と大幅に改善した。

業種別で見ると、全業種で大きく改善し、特に建設業と不動産業はプラスに転じた。

来期は、さらなる改善傾向が予想されており、好転をうかがう位置まで持ち直すことも期待される。

※業況判断DI：「良い」企業割合－「悪い」企業割合 季節調整済

	前期	今期	増減	来期予測	今期との増減
製造業	-14.2	-7.1	7.1	-3.7	3.4
卸売業	-18.1	-5.5	12.6	-3.1	2.4
小売業	-26.4	-14.2	12.2	-12.7	1.5
サービス業	-17.4	-2.7	14.7	0.5	3.2
建設業	-4.6	11.0	15.6	13.9	2.9
不動産業	-2.9	8.2	11.1	7.9	-0.3
総計	-15.2	-3.7	11.5	-1.2	2.5

※前期(令和5年1月～3月)

※来期(令和5年7月～9月)

<製造業>

業況は半導体不足の緩和が進んでいるといった好材料も加わり大幅に改善した。売上額・受注残については増加に転じ、収益は水面下ながら大きく持ち直した。価格面では販売価格は上昇傾向が続き、原材料価格は前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「原材料高」、「売上の停滞・減少」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は引き続き改善が期待され、売上額・受注残・収益は今期同様の水準が保たれると予想している。

<卸売業>

業況は大幅に改善した。売上額は社会経済活動の正常化に伴い大幅に好転し、収益は大きく持ち直し好転を窺える位置まで見えてきた。価格面では販売価格が再び上昇したものの、仕入価格は前期並に推移した。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は引き続き改善が見られると予想している。売上額・収益においては今期同様に推移すると見ている。

<小売業>

業況はコロナ禍も落ち着きを見せ客足が増加したことから水面下ながら大幅に改善した。売上額・収益においても大きく上向いた。価格面では仕入価格、販売価格ともに上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期の業況は今期同様に推移すると予想している。売上額・収益においても変動なく推移すると見ている。

<サービス業>

業況は新型コロナの5類移行に伴い消費者の行動が活発になってきたことから、大幅に改善した。売上額・収益は大きく増加に転じた。価格面では料金価格は大幅に上昇傾向を強め、材料価格は前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「人手不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は前期同様に「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は好調に転じることが期待され、売上額・収益は今期同様の増加傾向が続くと見ている。

<建設業>

業況は大きく好転した。売上額・受注残も大幅に増加に転じ、施工高は増加傾向を強めた。収益は大幅に減少幅を縮小させた。価格面では建設資材の高騰により材料価格の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「材料価格の上昇」、「人手不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「人材を確保する」の順となっている。

来期の業況はさらに好感感が強まると予想している。売上額・受注残・施工高は今期並の増加が続き、収益はわずかに好転すると見ている。

<不動産業>

業況は大幅にプラスに転じた。売上額は大幅に増加幅を拡大させ、収益も大きく好転した。価格面では商品物件の不足などにより仕入価格がわずかに上昇を強め、販売価格は再び上昇傾向を強めた。

経営上の問題点の上位2位は「商品物件の高騰」、「商品物件の不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は「情報力を強化する」に次いで、「販路を広げる」と「経費を削減する」が同率で続いている。

来期の業況は今期並の好感感が続くとして予想している。売上額・収益は増加傾向が一服すると見ている。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

[注]

①D. I. (Diffusion Indexの略)

D. I. (ディーアイ)は、増加(又は「上昇」「楽」など)したと答えた企業割合から、減少(又は「下降」「苦しい」など)したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

②D. I. (季節調整済)

季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. I.を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I.値です。修正値ともいいます。

③傾向値

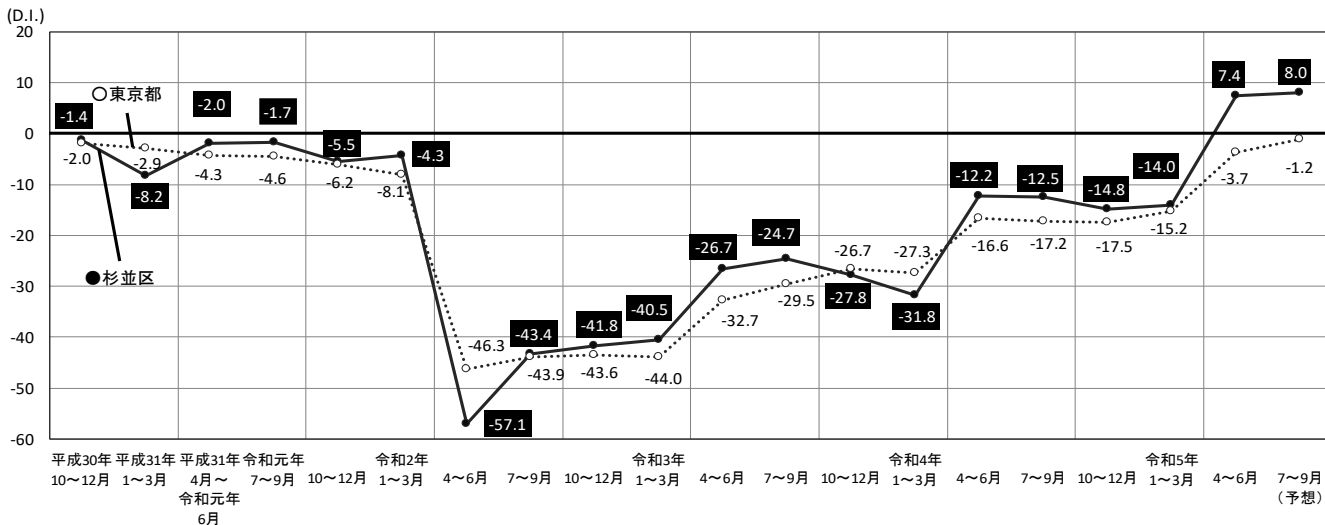
傾向値は、季節変動の大きな業種(例えば小売業)ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角を見る方法です。

杉並区内中小企業の景況（令和5年4月～6月期）

業況判断 D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は7.4と前期（令和5年1～3月）の-14.0に比べ21.4ポイント改善し、極端に好転した。業種別にみると、製造業、小売業、建設業、不動産業は好転し、サービス業は厳しさが極端に和らぎ、卸売業は低調感がやや強まった。

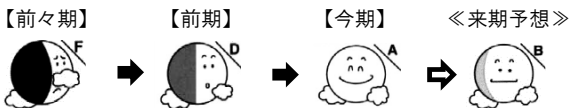
また、業況判断の要因として、中小企業基盤整備機構が発表した第172回中小企業景況調査によれば、全体における前期と比較した今期の業況は2期連続で上昇し、各業種で売上は回復傾向にあるが、その一方では原材料・仕入価格、人件費等諸経費の上昇が依然として課題となっており、価格転嫁に苦慮している様子がうかがえた。

来期（令和5年7～9月）は今期同様の好調感が続く予想される。建設業は好調感が大きく強まり、サービス業は好転し、製造業、不動産業は好調感が大きく後退すると予想される。小売業は悪化に転じ、卸売業は今期同様で推移する見通しである。



杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測

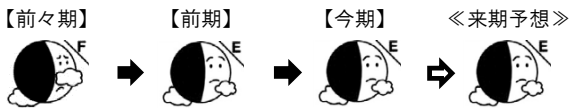
製造業



業況は好転した。売上額、受注残、収益はいずれも増加に転じた。販売価格は前期並となり、原材料価格は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況は好調感が大きく後退すると予想される。売上額は増加幅が極端に縮小し、収益は増加から減少に転じると見込まれる。

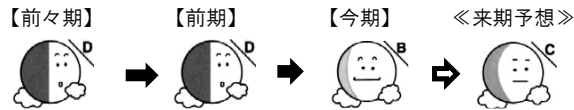
卸売業



業況は低調感がやや強まった。売上額は増加幅が大きく拡大し、収益は増加に転じた。販売価格は上昇が大きく強まり、仕入価格は前期並となった。在庫は過剰感がやや改善した。

来期の見通しについて、業況は今期同様で推移すると予想される。売上額は増加幅が大きく縮小し、収益は増加から減少に転じると見込まれる。

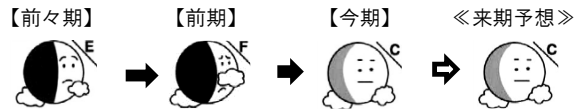
小売業



業況は好転した。売上額、収益はともに増加に転じた。販売価格は上昇が大きく強まり、仕入価格は上昇が極端に強まった。在庫は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は悪化に転じると予想される。売上額、収益はともに増加幅がやや縮小すると見込まれる。

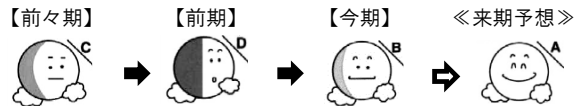
サービス業



業況は厳しさが極端に和らいだ。売上額、収益はともに増加に転じた。料金価格は上昇が大きく強まり、材料価格は上昇が大きく弱まった。

来期の見通しについて、業況は好転すると予想される。売上額は増加幅がやや縮小し、収益は今期同様で推移すると見込まれる。

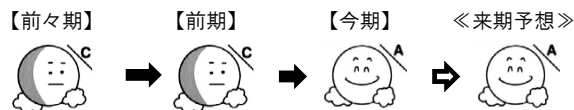
建設業



業況は好転した。売上額、受注残、収益はいずれも増加に転じた。請負価格は上昇に転じ、材料価格は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況は好調感が大きく強まると予想される。売上額は増加幅がやや縮小し、収益は増加傾向を大きく強めると見込まれる。

不動産業

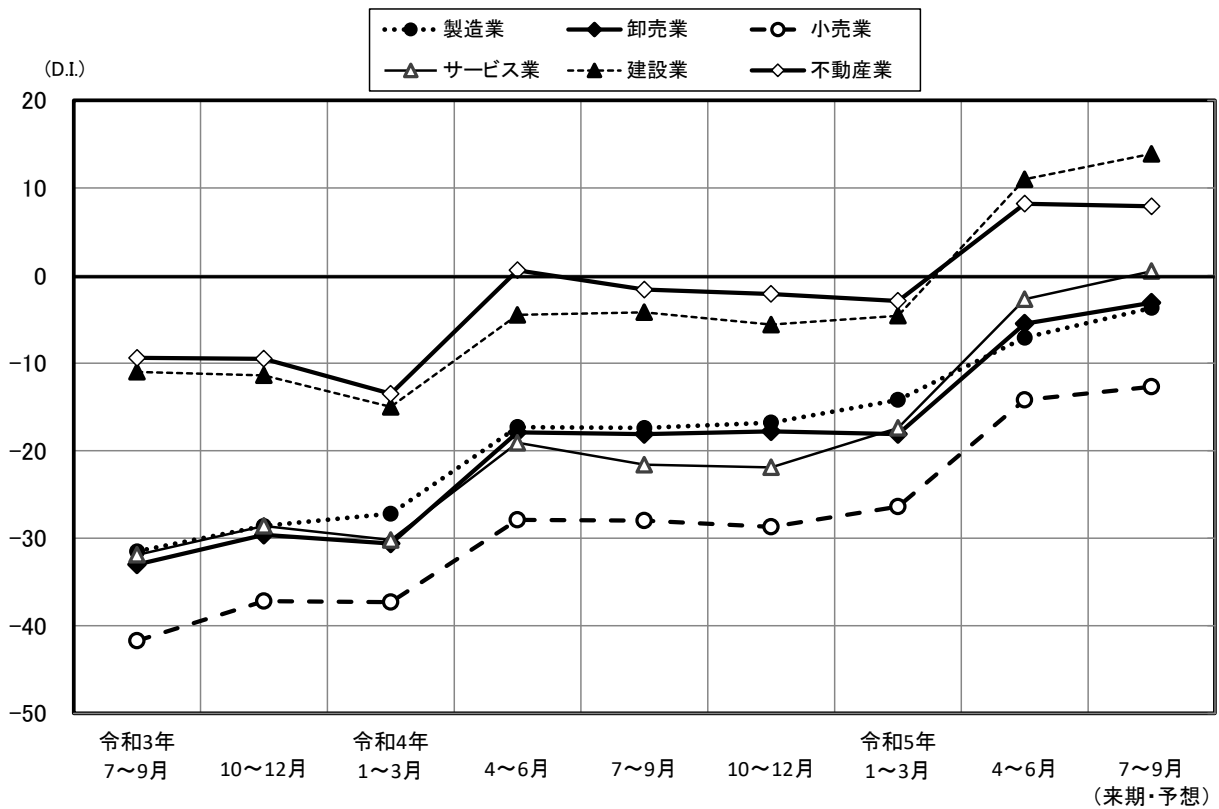


業況は好転した。売上額は増加幅がやや拡大し、収益は増加傾向を大きく強めた。販売価格は上昇がやや強まり、仕入価格は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は好調感が大きく後退すると予想される。売上額は今期同様で推移し、収益は増加傾向が大きく一服すると見込まれる。

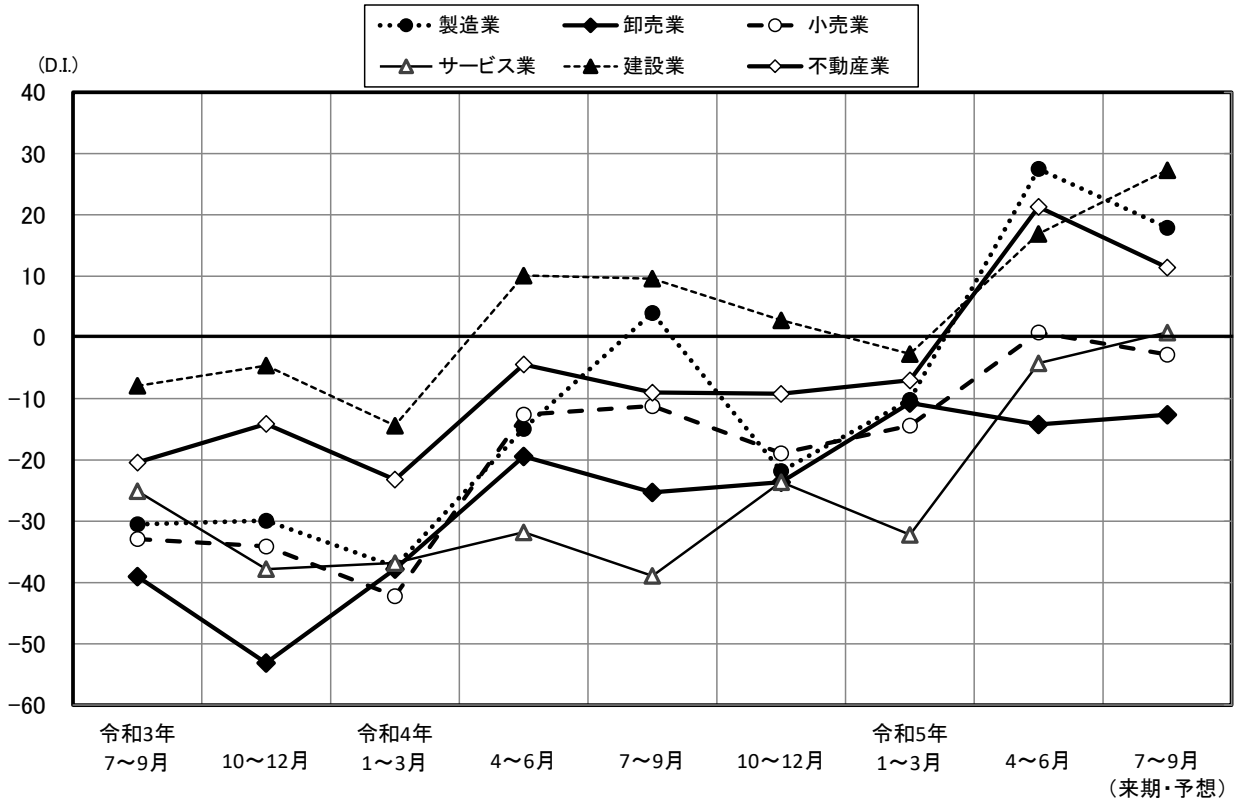
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）

東京都



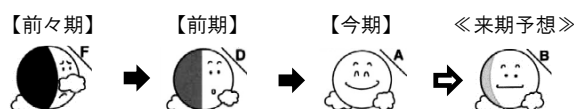
	令和3年 7~9月	10~12月	令和4年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	令和5年 1~3月 (前期)	4~6月 (今期)	増減	7~9月 (来期・予想)	今期と の比較
製 造 業	-31.5	-28.6	-27.2	-17.3	-17.4	-16.8	-14.2	-7.1	7.1	-3.7	3.4
卸 売 業	-33.0	-29.6	-30.6	-17.9	-18.1	-17.8	-18.1	-5.5	12.6	-3.1	2.4
小 売 業	-41.7	-37.2	-37.3	-27.9	-28.0	-28.7	-26.4	-14.2	12.2	-12.7	1.5
サ ー ビ ス 業	-31.9	-28.6	-30.2	-19.1	-21.6	-21.9	-17.4	-2.7	14.7	0.5	3.2
建 設 業	-11.0	-11.4	-15.0	-4.5	-4.2	-5.6	-4.6	11.0	15.6	13.9	2.9
不 動 産 業	-9.4	-9.5	-13.5	0.6	-1.6	-2.1	-2.9	8.2	11.1	7.9	-0.3
総 合	-29.5	-26.7	-27.3	-16.6	-17.2	-17.5	-15.2	-3.7	11.5	-1.2	2.5

杉並区



	令和3年 7~9月	10~12月	令和4年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	令和5年 1~3月 (前期)	4~6月 (今期)	増減	7~9月 (来期・予想)	今期との比較
製造業	-30.5	-29.9	-37.4	-14.9	4.0	-21.8	-10.2	27.5	37.7	17.9	-9.6
卸売業	-39.0	-53.1	-37.8	-19.4	-25.3	-23.6	-10.7	-14.2	-3.5	-12.6	1.6
小売業	-32.9	-34.1	-42.2	-12.6	-11.2	-18.9	-14.4	0.8	15.2	-2.8	-3.6
サービス業	-25.1	-37.8	-36.8	-31.8	-38.9	-23.6	-32.2	-4.2	28.0	0.8	5.0
建設業	-7.9	-4.6	-14.4	10.1	9.6	2.8	-2.7	16.9	19.6	27.3	10.4
不動産業	-20.4	-14.1	-23.2	-4.4	-9.0	-9.2	-7.0	21.3	28.3	11.4	-9.9
総合	-24.7	-27.8	-31.8	-12.2	-12.5	-14.8	-14.0	7.4	21.4	8.0	0.6

製 造 業



業 況

業況 ($\Delta 21.8 \rightarrow \Delta 10.2 \rightarrow 27.5$) は好転した。

売上額・収益・受注残

売上額 ($4.7 \rightarrow \Delta 10.7 \rightarrow 43.1$)、受注残 ($\Delta 10.1 \rightarrow \Delta 0.5 \rightarrow 38.5$)、収益 ($\Delta 26.2 \rightarrow \Delta 15.8 \rightarrow 14.6$) はいずれも増加に転じた。

価格・在庫動向

販売価格 ($32.8 \rightarrow 36.1 \rightarrow 35.2$) は前期並となり、原材料価格 ($68.0 \rightarrow 53.2 \rightarrow 65.4$) は上昇が大きく強まった。

また、在庫 ($1.4 \rightarrow \Delta 3.6 \rightarrow 7.2$) は過剰に転じた。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($\Delta 10.5 \rightarrow \Delta 19.0 \rightarrow 5.9$) は容易となり、借入難易度 ($\Delta 25.0 \rightarrow \Delta 25.0 \rightarrow 4.0$) は好転した。設備投資を「実施した」企業 ($20.0\% \rightarrow 0.0\% \rightarrow 38.5\%$) は前期より38.5ポイント増となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「原材料高」(38.5%) が最多となり、以下、「人手不足」(30.8%)、「仕入先からの値上げ要請」、「利幅の縮小」、「売上の停滞・減少」(各 23.1%)、「同業者間の競争の激化」(11.5%) の順となった。

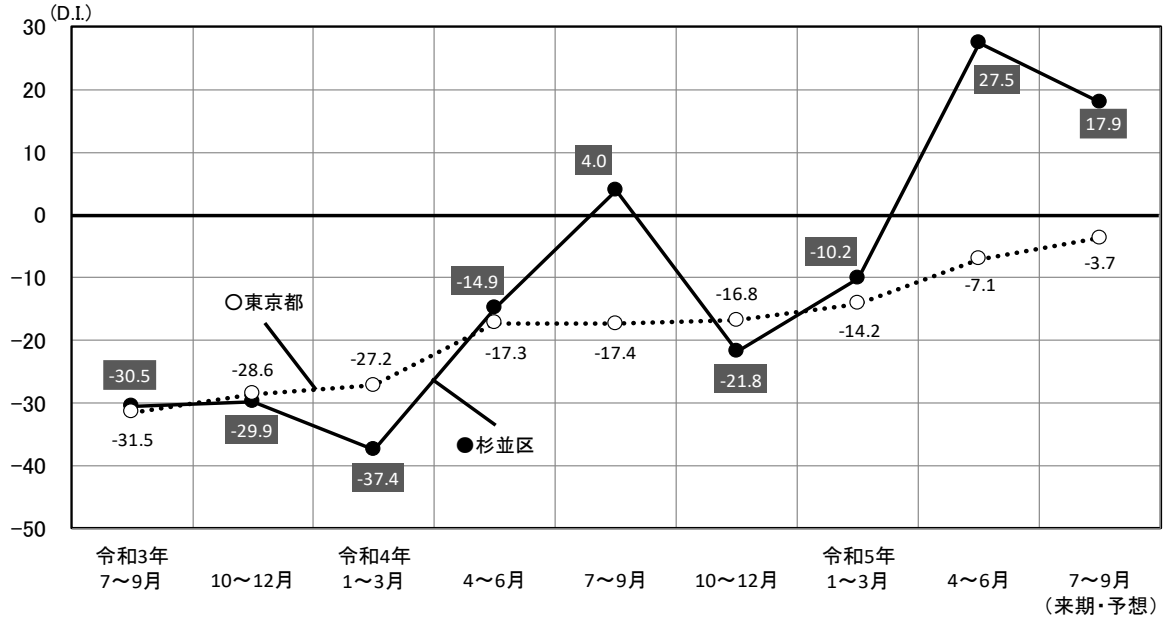
重点経営施策は、「販路を広げる」(76.9%) が今期も最多となり、以下、「人材を確保する」、「経費を節減する」(各 26.9%)、「新製品・技術を開発する」(23.1%)、「提携先を見つける」(15.4%) の順となった。

来 期 の 見 通 し

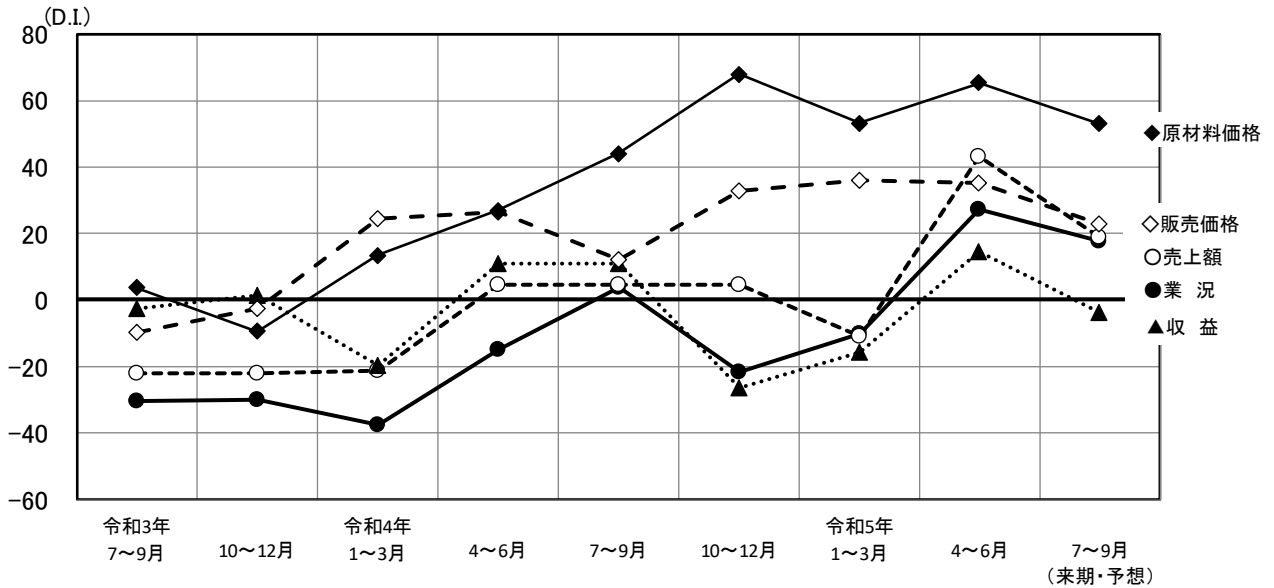
来期の見通しについて、業況 (17.9 予想) は好調感が大きく後退すると予想される。売上額 (18.8 予想) は増加幅が極端に縮小し、収益 ($\Delta 3.7$ 予想) は増加から減少に転じると見込まれる。

価格面では、販売価格 (23.1 予想)、原材料価格 (53.1 予想) はともに上昇が大きく弱まる見通しである。

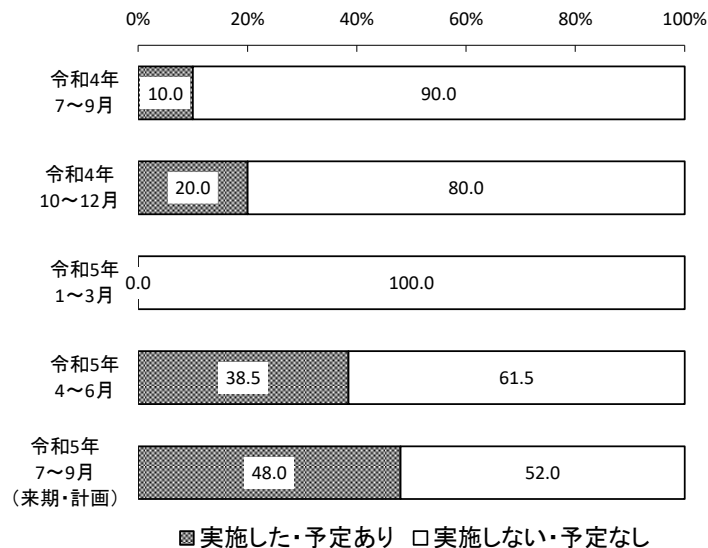
【製造業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

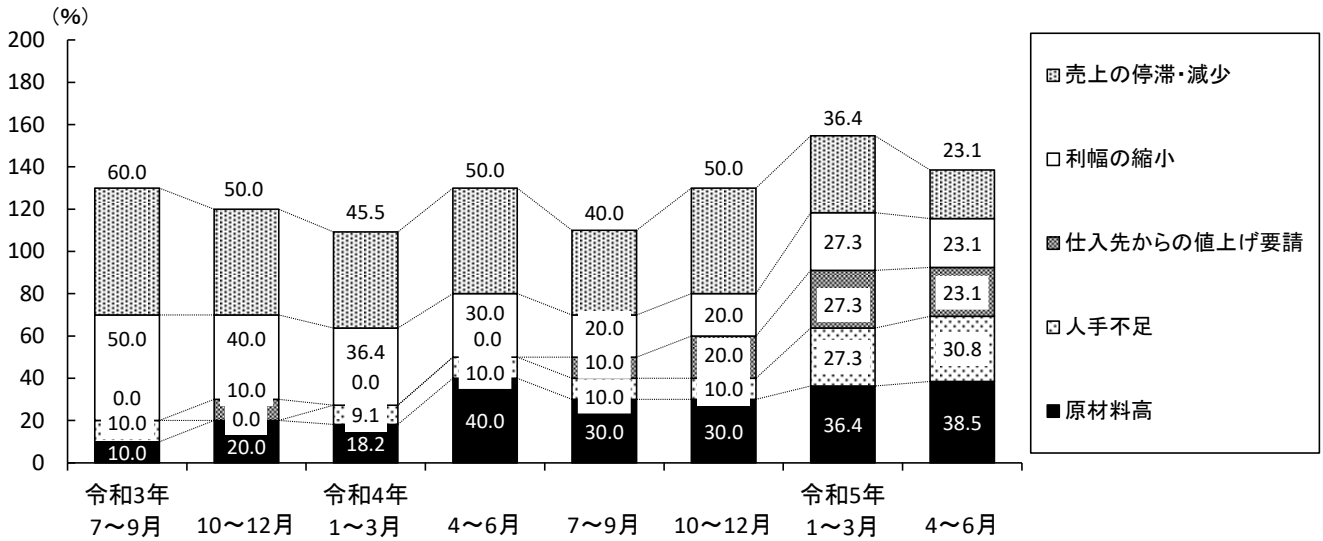


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

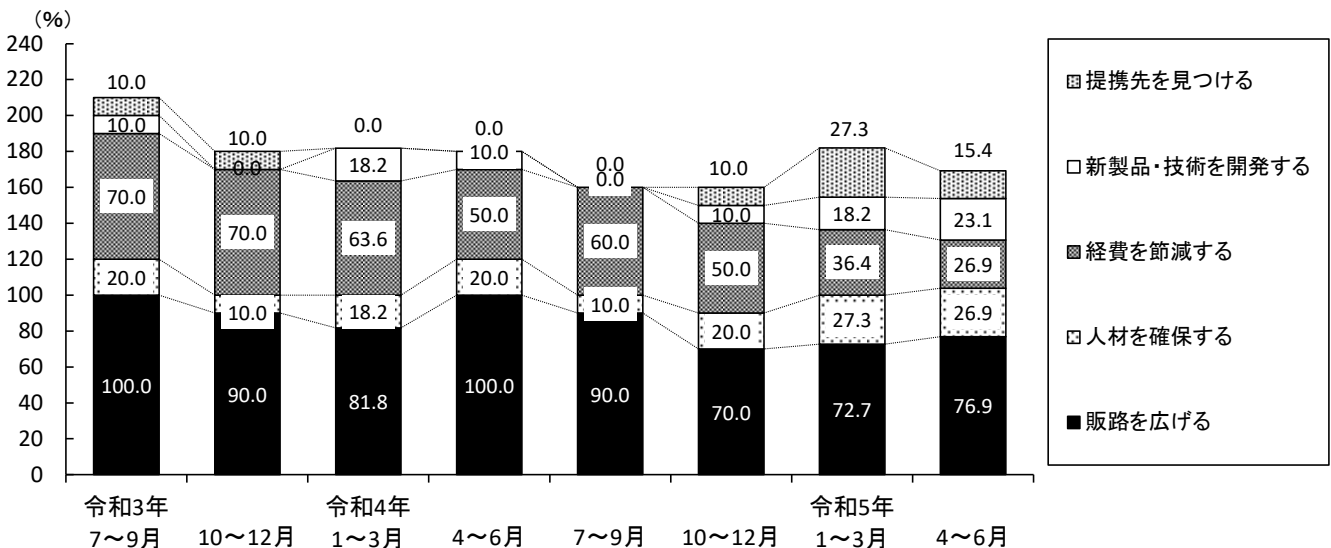


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月	
同業者間の競争の激化	40.0 %	売上の停滞・減少	50.0 %	原材料高	36.4 %	原材料高	38.5 %
売上の停滞・減少		原材料高	30.0 %	売上の停滞・減少		人手不足	30.8 %
原材料高	30.0 %						
利幅の縮小	20.0 %	仕入先からの値上げ要請	20.0 %	仕入先からの値上げ要請	27.3 %	仕入先からの値上げ要請	23.1 %
大手企業との競争の激化		利幅の縮小		利幅の縮小		売上の停滞・減少	
		同業者間の競争の激化		人手不足		同業者間の競争の激化	11.5 %

重点経営施策

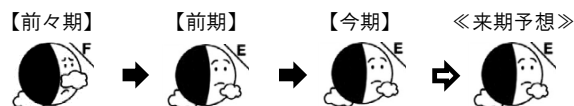
(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月	
販路を広げる	90.0 %	販路を広げる	70.0 %	販路を広げる	72.7 %	販路を広げる	76.9 %
経費を節減する	60.0 %	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	36.4 %	人材を確保する	26.9 %
工場・機械を増設・移転する		工場・機械を増設・移転する	30.0 %	人材を確保する	27.3 %	経費を節減する	26.9 %
人材を確保する	10.0 %	人材を確保する	20.0 %	提携先を見つける		新製品・技術を開発する	23.1 %
情報力を強化する		提携先を見つける		提携先を見つける		提携先を見つける	15.4 %
		情報力を強化する	10.0 %	新製品・技術を開発する	18.2 %		
		新製品・技術を開発する					

卸 売 業



業 況

業況 ($\Delta 23.6 \rightarrow \Delta 10.7 \rightarrow \Delta 14.2$) は低調感がやや強まった。

売上額 ・ 収益

売上額 ($17.1 \rightarrow 9.6 \rightarrow 20.6$) は増加幅が大きく拡大し、収益 ($\Delta 5.1 \rightarrow \Delta 4.8 \rightarrow 5.4$) は増加に転じた。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 ($37.0 \rightarrow 32.7 \rightarrow 51.7$) は上昇が大きく強まり、仕入価格 ($55.2 \rightarrow 55.9 \rightarrow 55.2$) は前期並となった。

また、在庫 ($12.0 \rightarrow 11.6 \rightarrow 7.5$) は過剰感がやや改善した。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り ($\Delta 39.3 \rightarrow \Delta 44.9 \rightarrow \Delta 29.6$) は窮屈感が大きく緩和し、借入難易度 ($\Delta 8.4 \rightarrow \Delta 8.4 \rightarrow \Delta 18.2$) は厳しさが大きく強まった。

設備投資を「実施した」企業 ($8.3\% \rightarrow 7.7\% \rightarrow 24.0\%$) は前期より16.3ポイント増となった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「利幅の縮小」(40.0%)が最多となり、以下、「仕入先からの値上げ要請」、「売上の停滞・減少」(各32.0%)、「同業者間の競争の激化」、「人手不足」(各28.0%)の順となった。

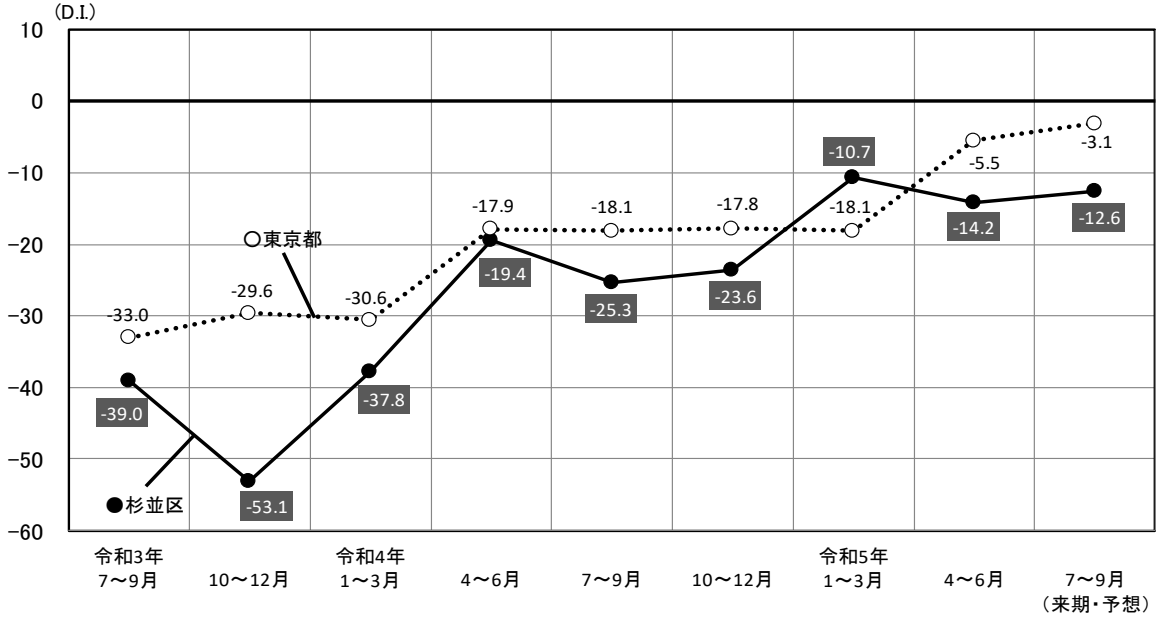
重点経営施策は、「販路を広げる」(52.0%)が最多となり、以下、「経費を節減する」(36.0%)、「人材を確保する」、「情報力を強化する」(各28.0%)、「流通経路の見直しをする」、「新しい事業を始める」(各12.0%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

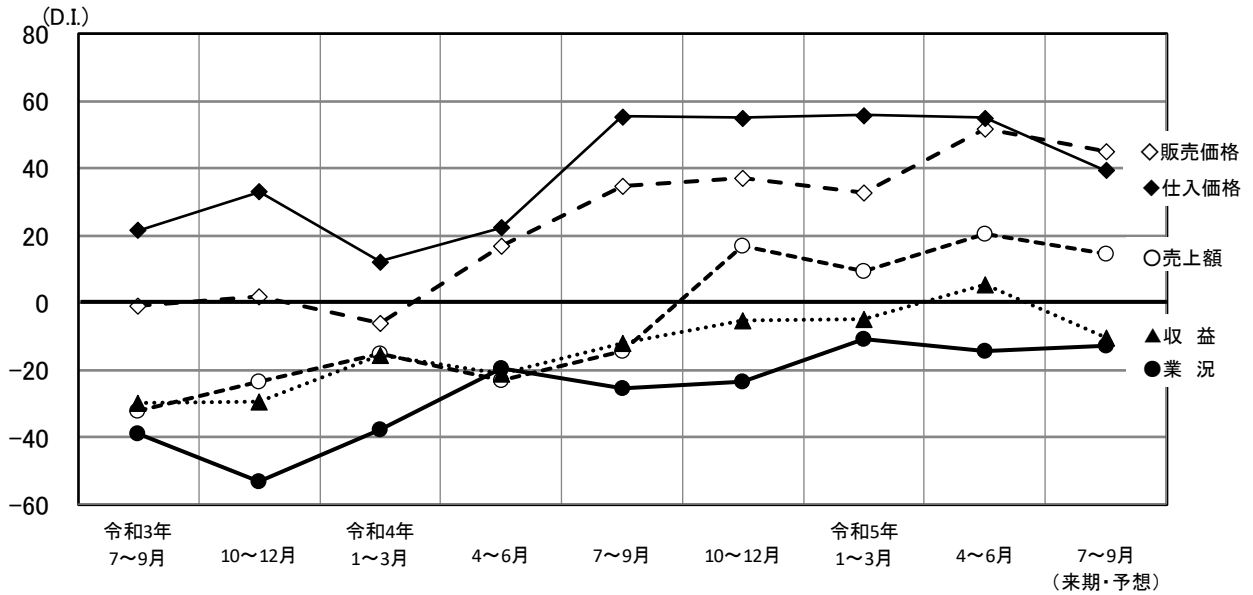
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 12.6$ 予想) は今期同様で推移すると予想される。売上額 (14.5予想) は増加幅が大きく縮小し、収益 ($\Delta 10.3$ 予想) は増加から減少に転じると見込まれる。

価格面では、販売価格 (45.2予想)、仕入価格 (39.5予想) はともに上昇が大きく弱まる見通しである。

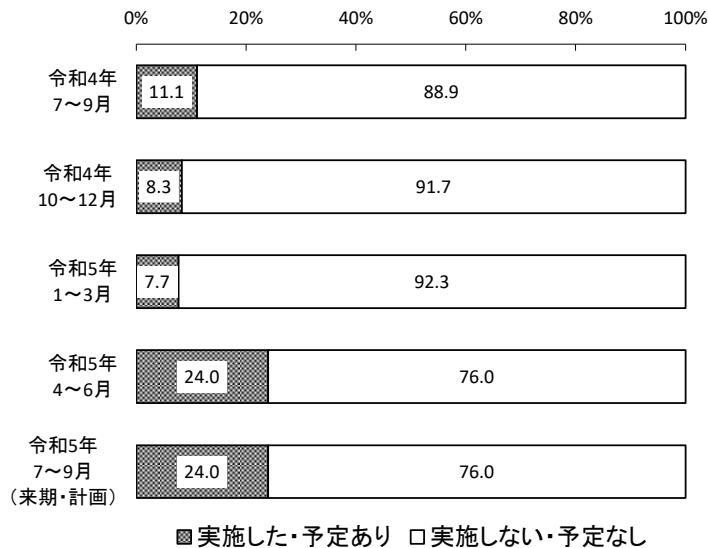
【卸売業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

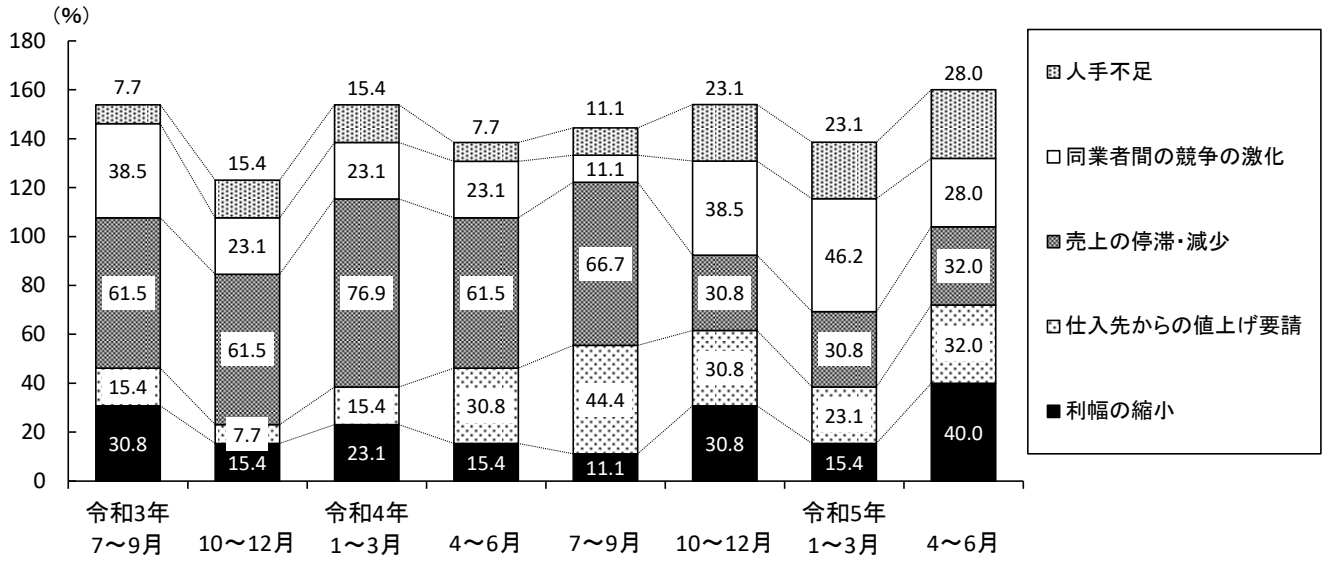


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

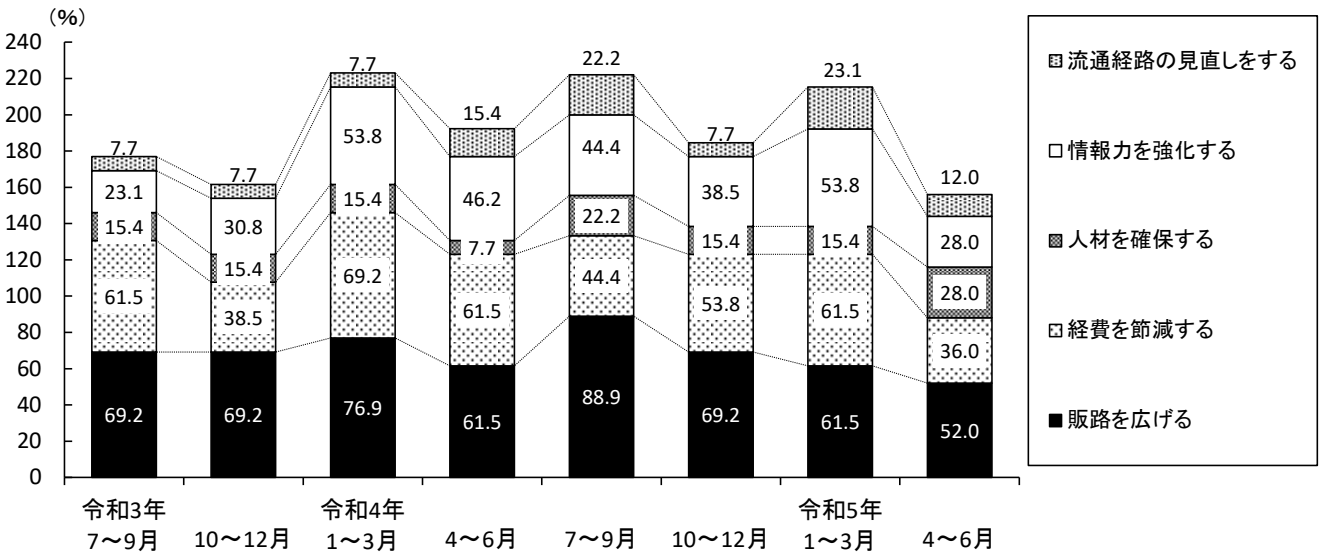


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月	
売上の停滞・減少	66.7 %	同業者間の競争の激化	38.5 %	同業者間の競争の激化	46.2 %	利幅の縮小	40.0 %
仕入先からの値上げ要請	44.4 %	仕入先からの値上げ要請		売上の停滞・減少	30.8 %	仕入先からの値上げ要請	
為替レートの変動	33.3 %	利幅の縮小	30.8 %	仕入先からの値上げ要請		売上の停滞・減少	32.0 %
大手企業・工場の縮小・撤退／天候の不順／人手不足／同業者間の競争の激化／輸入品との競争の激化／利幅の縮小／人件費以外の経費の増加／取引先の減少／店舗の狭小・老朽化	11.1 %	売上の停滞・減少		為替レートの変動 取引先の減少 人件費以外の経費の増加 人手不足 仕入先からの値上げ要請	23.1 %	同業者間の競争の激化 人手不足	28.0 %

重点経営施策

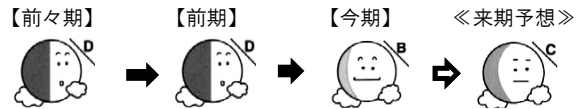
(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月	
販路を広げる	88.9 %	販路を広げる	69.2 %	経費を節減する	61.5 %	販路を広げる	52.0 %
情報力を強化する		経費を節減する	53.8 %	販路を広げる		経費を節減する	36.0 %
経費を節減する	44.4 %	情報力を強化する	38.5 %	情報力を強化する	53.8 %	人材を確保する	28.0 %
流通経路の見直しをする		取引先を支援する		流通経路の見直しをする	23.1 %	情報力を強化する	
人材を確保する	22.2 %	人材を確保する	15.4 %	人材を確保する	15.4 %	流通経路の見直しをする	12.0 %
品揃えを充実する		新しい事業を始める				新しい事業を始める	

小 売 業



業 況

業況 ($\Delta 18.9 \rightarrow \Delta 14.4 \rightarrow 0.8$) は好転した。業種別で見ると、「飲食店」 ($\Delta 29.6 \rightarrow \Delta 29.4 \rightarrow \Delta 0.9$) は厳しさが極端に和らぎ、「衣類、呉服、身の回り品」 ($\Delta 35.6 \rightarrow \Delta 40.0 \rightarrow \Delta 42.6$) は低調感がやや強まり、「飲食料品」 ($\Delta 7.7 \rightarrow 0.7 \rightarrow \Delta 10.2$) は悪化に転じた。

売上額 ・ 収益

売上額 ($\Delta 4.3 \rightarrow \Delta 2.5 \rightarrow 14.1$)、収益 ($\Delta 17.8 \rightarrow \Delta 14.0 \rightarrow 11.8$) はともに増加に転じた。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 ($19.6 \rightarrow 17.5 \rightarrow 34.5$) は上昇が大きく強まり、仕入価格 ($45.8 \rightarrow 39.4 \rightarrow 60.9$) は上昇が極端に強まった。

また、在庫 ($\Delta 8.3 \rightarrow \Delta 6.4 \rightarrow \Delta 6.0$) は前期並となった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($\Delta 6.0 \rightarrow \Delta 13.8 \rightarrow \Delta 7.5$) は窮屈感が大きく緩和し、借入難易度 ($0.0 \rightarrow \Delta 11.7 \rightarrow 7.7$) は好転した。

設備投資を「実施した」企業 ($3.7\% \rightarrow 8.0\% \rightarrow 8.6\%$) は前期より0.6ポイント増となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「仕入先からの値上げ要請」 (40.0%) が今期も最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」、「人手不足」、「売上の停滞・減少」 (各 20.0%)、「利幅の縮小」 (17.1%) の順となった。

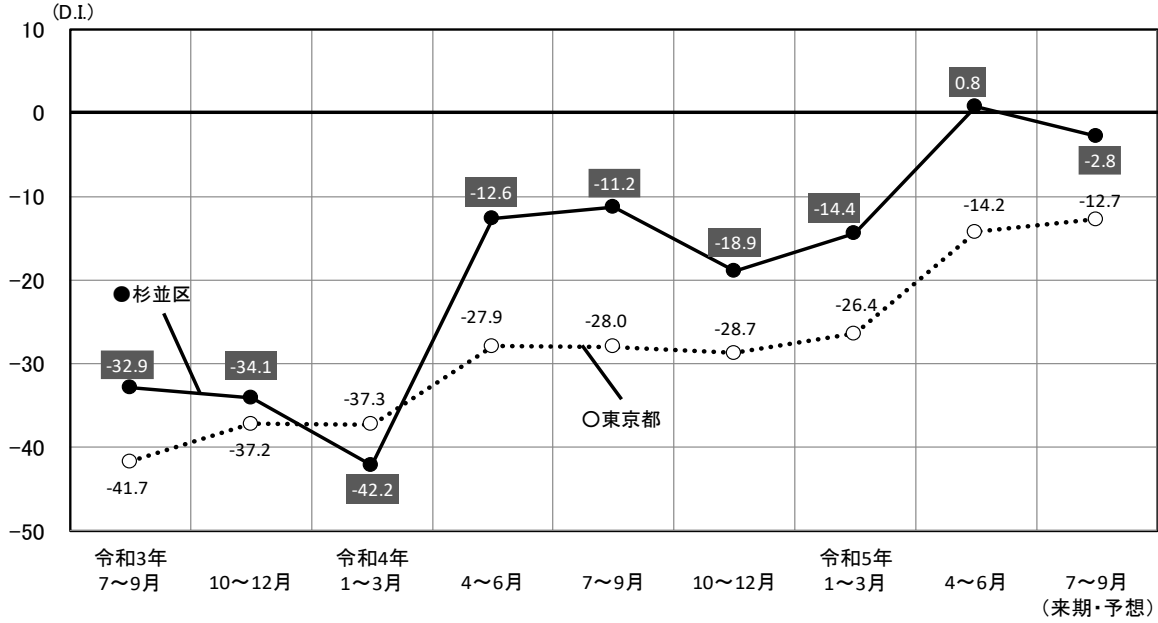
重点経営施策は、「経費を節減する」 (37.1%) が今期も最多となり、以下、「宣伝・広告を強化する」 (20.0%)、「商店街事業を活性化させる」、「仕入先を開拓・選別する」 (各 17.1%)、「人材を確保する」 (14.3%) の順となった。

来 期 の 見 通 し

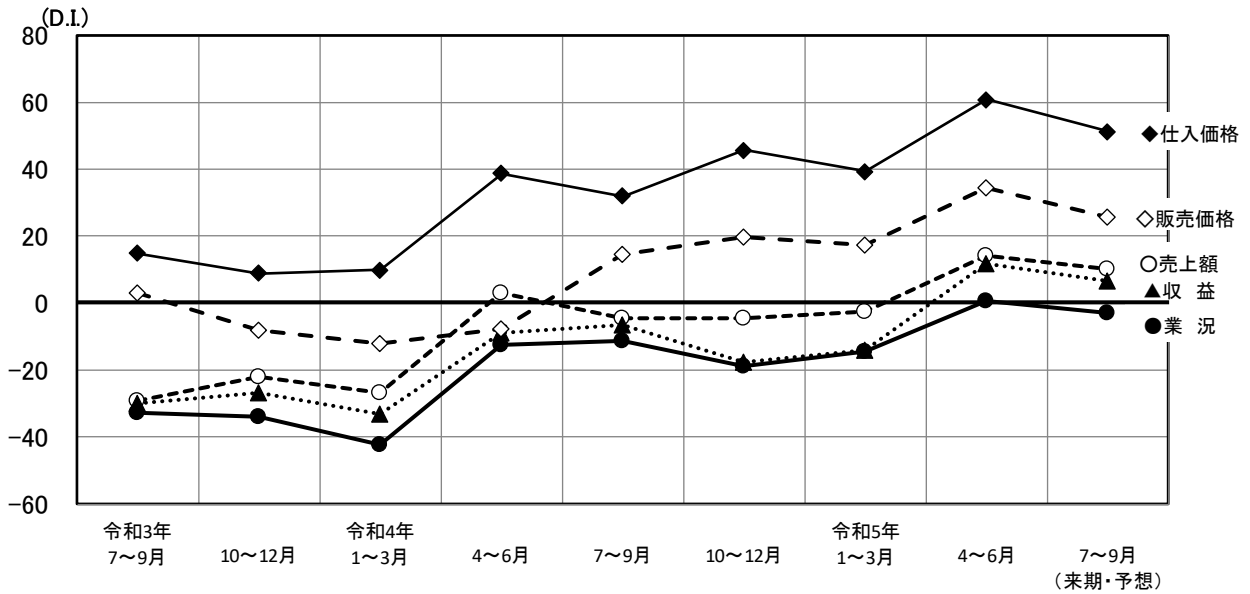
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 2.8$ 予想) は悪化に転じると予想される。売上額 (10.4 予想)、収益 (6.5 予想) はともに増加幅がやや縮小すると見込まれる。

価格面では、販売価格 (25.9 予想)、仕入価格 (51.3 予想) はともに上昇が大きく弱まる見通しである。

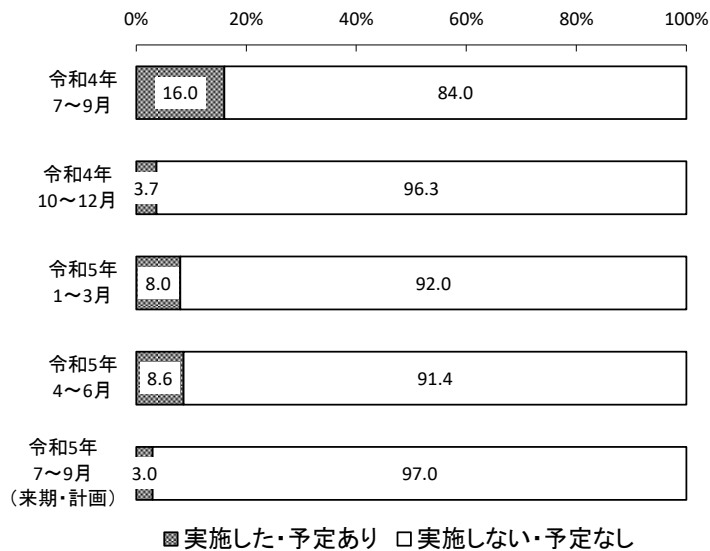
【小売業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

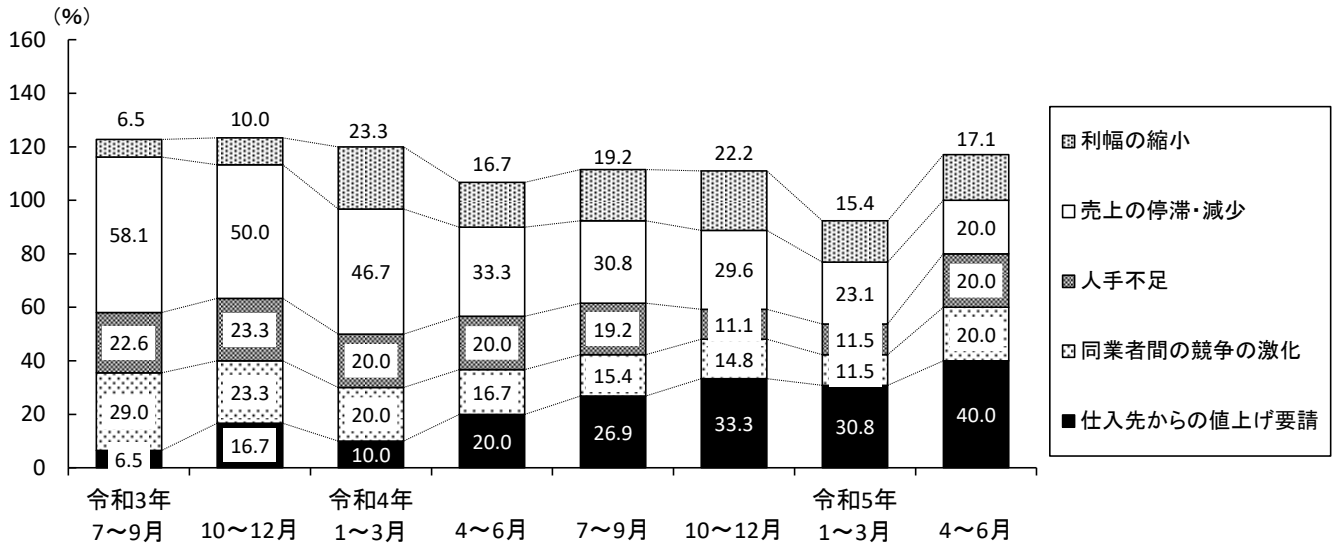


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

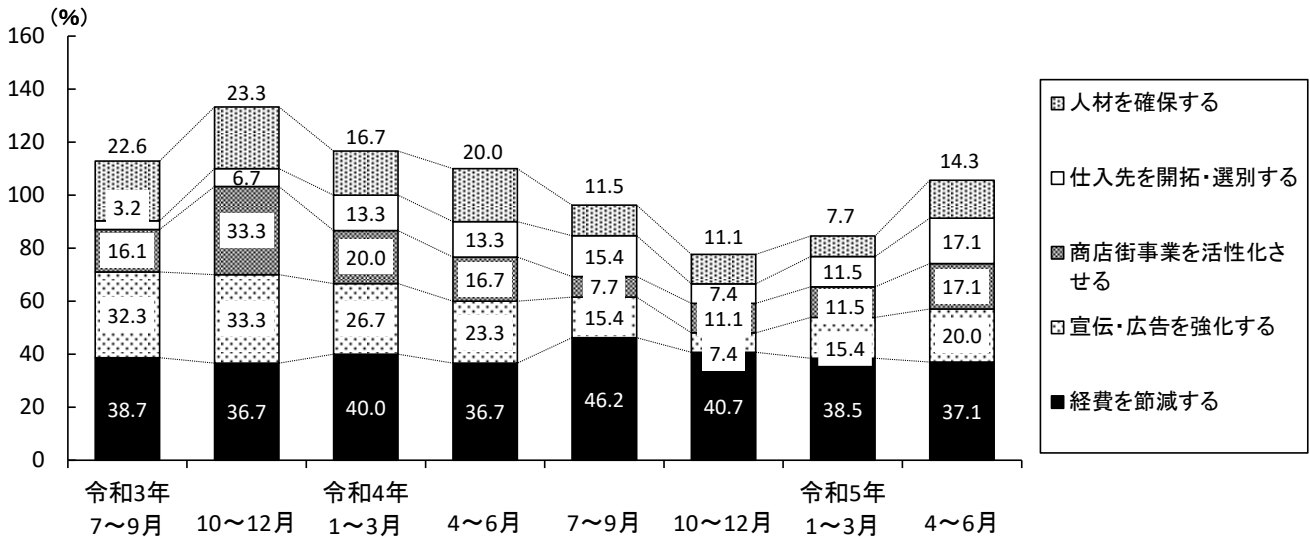


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月	
売上の停滞・減少	30.8 %	仕入先からの値上げ要請	33.3 %	仕入先からの値上げ要請	30.8 %	仕入先からの値上げ要請	40.0 %
仕入先からの値上げ要請	26.9 %	売上の停滞・減少	29.6 %	売上の停滞・減少	23.1 %	同業者間の競争の激化	
利幅の縮小	19.2 %	利幅の縮小	22.2 %	利幅の縮小	15.4 %	人手不足	20.0 %
人手不足				大型店との競争の激化		売上の停滞・減少	
大型店との競争の激化 同業者間の競争の激化	15.4 %	商店街の集客力の低下 大型店との競争の激化 同業者間の競争の激化	14.8 %	商店街の集客力の低下 人手不足 同業者間の競争の激化 人件費の増加	11.5 %	利幅の縮小	17.1 %

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月	
経費を節減する	46.2 %	経費を節減する	40.7 %	経費を節減する	38.5 %	経費を節減する	37.1 %
仕入先を開拓・選別する		品揃えを改善する	22.2 %	不動産の有効活用を図る		宣伝・広告を強化する	20.0 %
宣伝・広告を強化する	15.4 %	売れ筋商品を取り扱う	14.8 %	宣伝・広告を強化する	15.4 %	商店街事業を活性化させる	17.1 %
品揃えを改善する		人材を確保する		品揃えを改善する		仕入先を開拓・選別する	
人材を確保する	11.5 %	商店街事業を活性化させる	11.1 %	商店街事業を活性化させる	11.5 %	人材を確保する	14.3 %

業種別動向

●衣服・呉服・身の回り品●

業況（△35.6→△40.0→△42.6）は低調感がやや強まった。売上額（△34.7→△33.2→△21.0）、収益（△34.6→△33.2→△18.1）はともに減少幅が大きく縮小した。販売価格（13.7→18.4→28.6）は上昇が大きく強まり、仕入価格（1.9→8.0→△5.1）は上昇から下降に転じた。

来期の見通しについて、業況（△48.8予想）は低調感が大きく強まると予想される。売上額（△51.1予想）、収益（△51.5予想）はともに減少幅が極端に拡大すると見込まれる。販売価格（△3.1予想）は上昇から下降に転じ、仕入価格（△2.5予想）は下降がやや弱まる見通しである。

●飲食料品●

業況（△7.7→0.7→△10.2）は悪化に転じた。売上額（△6.3→17.2→4.6）は増加幅が大きく縮小し、収益（△29.0→2.6→4.4）は前期並となった。販売価格（26.1→26.8→47.2）、仕入価格（44.0→43.0→72.2）はともに上昇が極端に強まった。

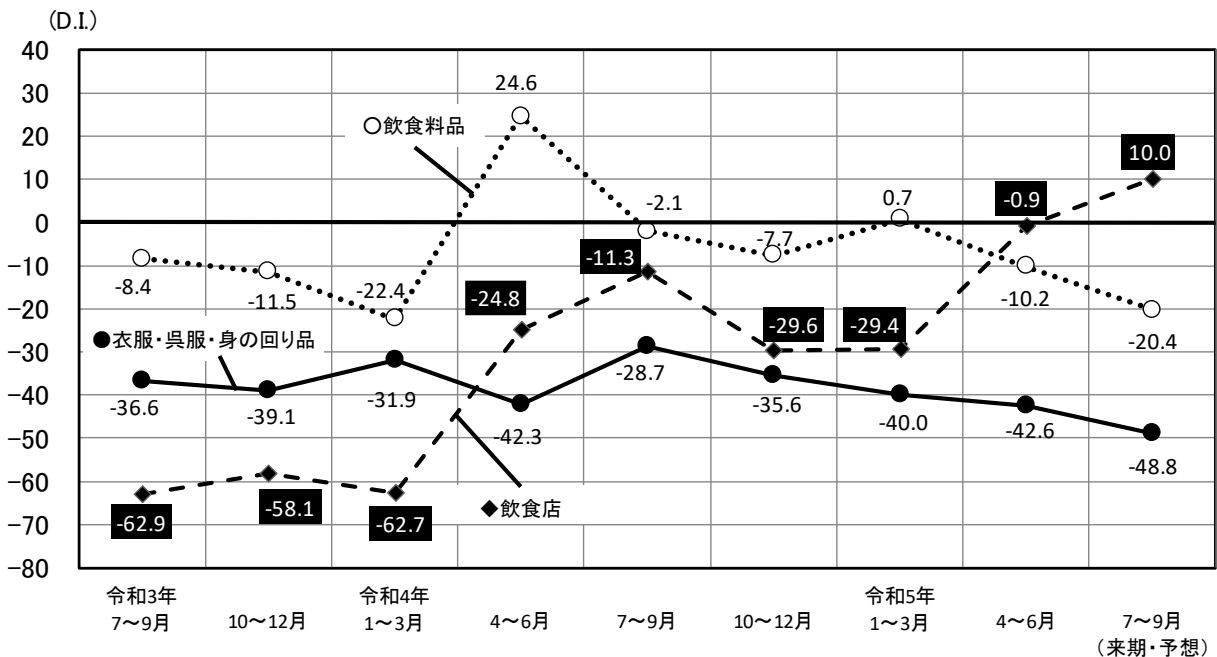
来期の見通しについて、業況（△20.4予想）は低調感が大きく強まると予想される。売上額（12.7予想）は増加幅が大きく拡大し、収益（7.8予想）は増加傾向をやや強めると見込まれる。販売価格（40.3予想）、仕入価格（65.1予想）はともに上昇が大きく弱まる見通しである。

●飲食店●

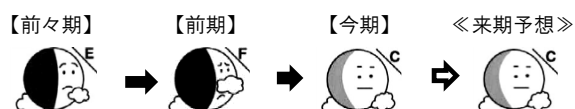
業況（△29.6→△29.4→△0.9）は厳しさが極端に和らいだ。売上額（2.5→△8.4→14.0）は増加に転じ、収益（△13.4→△37.9→△0.2）は減少幅が極端に縮小した。販売価格（15.9→14.6→17.5）は上昇がやや強まり、仕入価格（90.4→64.3→82.5）は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況（10.0予想）は好転すると予想される。売上額（15.7予想）は今期同様に推移し、収益（△4.2予想）は減少幅がやや拡大すると見込まれる。販売価格（9.5予想）は上昇が大きく弱まり、仕入価格（56.7予想）は上昇が極端に弱まる見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



サービス業



業況

業況 ($\Delta 23.6 \rightarrow \Delta 32.2 \rightarrow \Delta 4.2$) は厳しさが極端に和らいだ。業種別でみると、「洗濯、理容、美容業」 ($\Delta 30.4 \rightarrow \Delta 50.2 \rightarrow \Delta 18.7$) は厳しさが極端に和らぎ、「自動車整備業、駐車場業」 ($\Delta 27.7 \rightarrow \Delta 8.9 \rightarrow \Delta 43.8$) は低調感が極端に強まった。

売上額 ・ 収益

売上額 ($\Delta 8.4 \rightarrow \Delta 5.1 \rightarrow 20.4$)、収益 ($\Delta 13.6 \rightarrow \Delta 12.4 \rightarrow 11.4$) はともに増加に転じた。

料金 ・ 材料価格動向

料金価格 (7.9→11.0→27.3) は上昇が大きく強まり、材料価格 (56.7→53.1→45.1) は上昇が大きく弱まった。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り ($\Delta 2.2 \rightarrow \Delta 4.9 \rightarrow \Delta 1.2$) は窮屈感がやや緩和し、借入難易度 (13.3→12.5→0.0) は容易さが大きく縮小した。

設備投資を「実施した」企業 (8.0%→16.0%→25.0%) は前期より 9.0 ポイント増となった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「材料価格の上昇」、「人手不足」(各31.8%) が最多となり、以下、「売上の停滞・減少」(22.7%)、「同業者間の競争の激化」(18.2%)、「人件費の増加」(15.9%) の順となった。

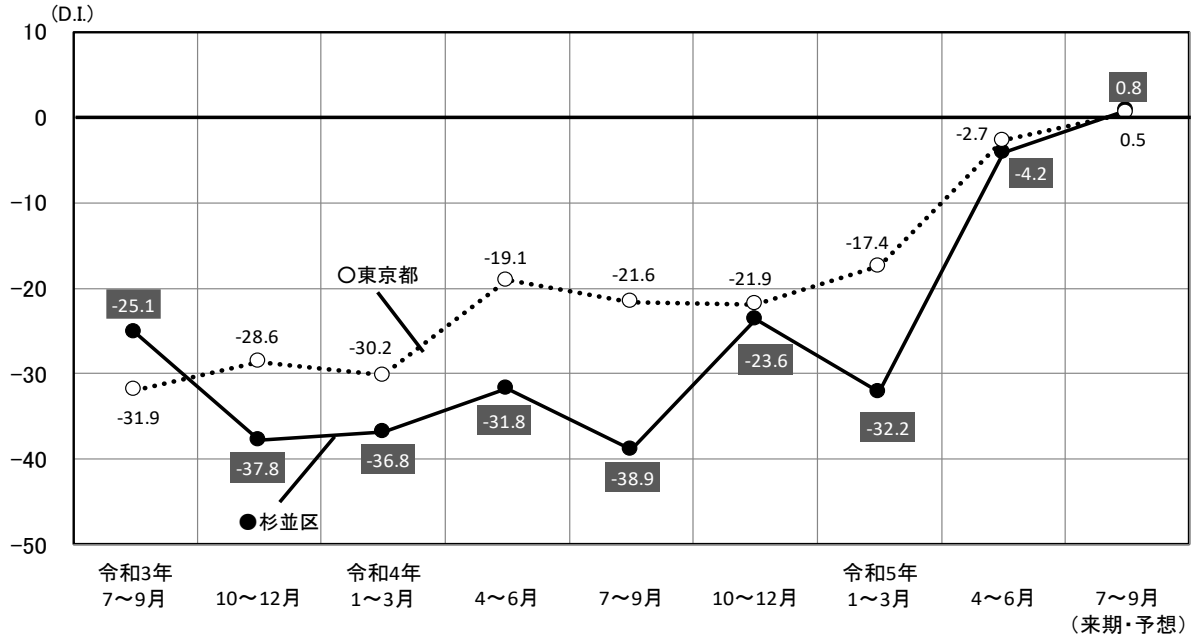
重点経営施策は、「販路を広げる」(47.7%) が最多となり、以下、「経費を節減する」(34.1%)、「人材を確保する」(25.0%)、「宣伝・広告を強化する」(13.6%)、「労働条件を改善する」(11.4%) の順となった。

来期の見通し

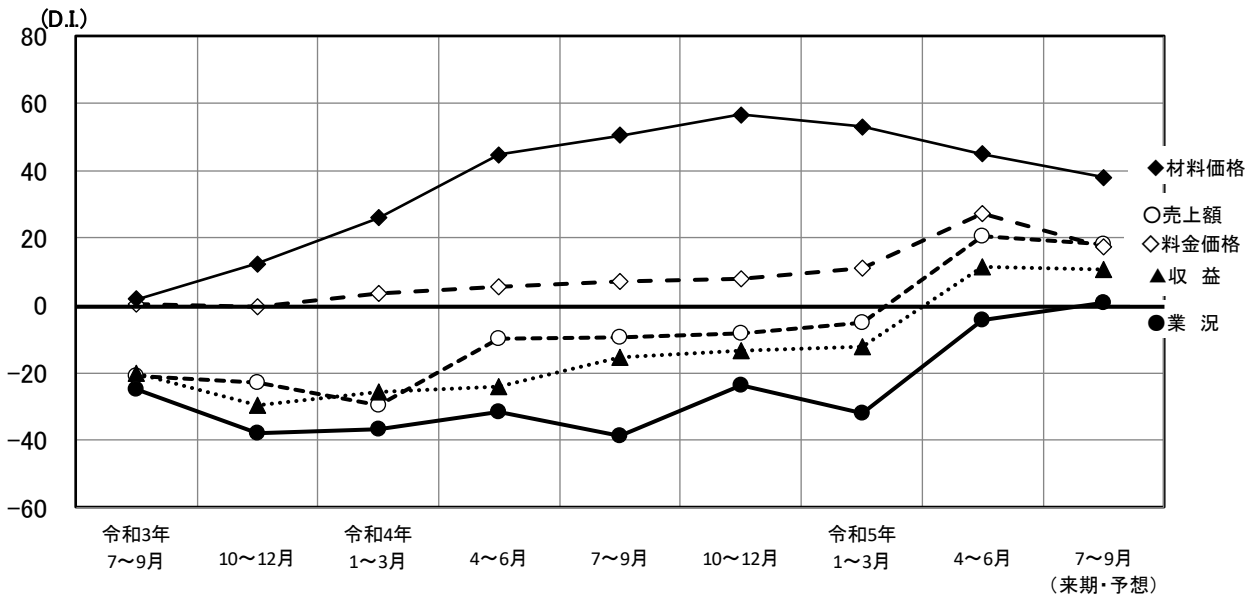
来期の見通しについて、業況 (0.8 予想) は好転すると予想される。売上額 (18.4 予想) は増加幅がやや縮小し、収益 (10.5 予想) は今期同様に推移すると見込まれる。

価格面では、料金価格 (17.6 予想)、材料価格 (38.0 予想) はともに上昇が大きく弱まる見通しである。

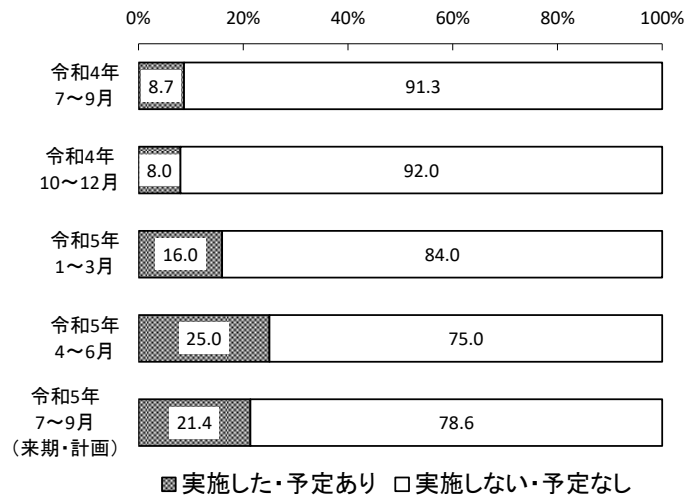
【サービス業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

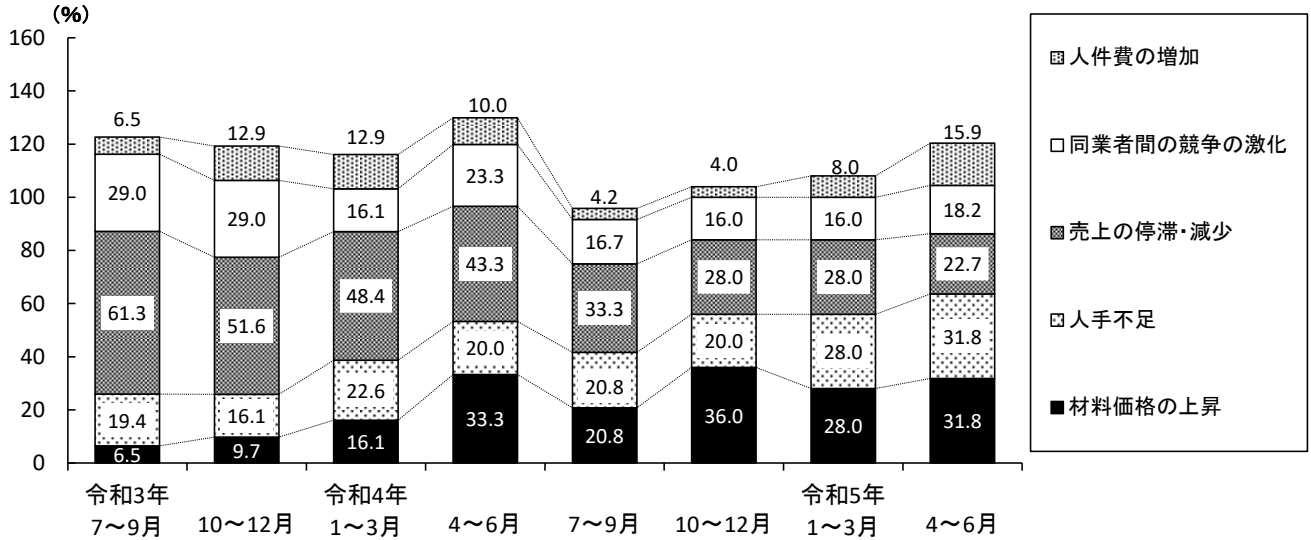


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

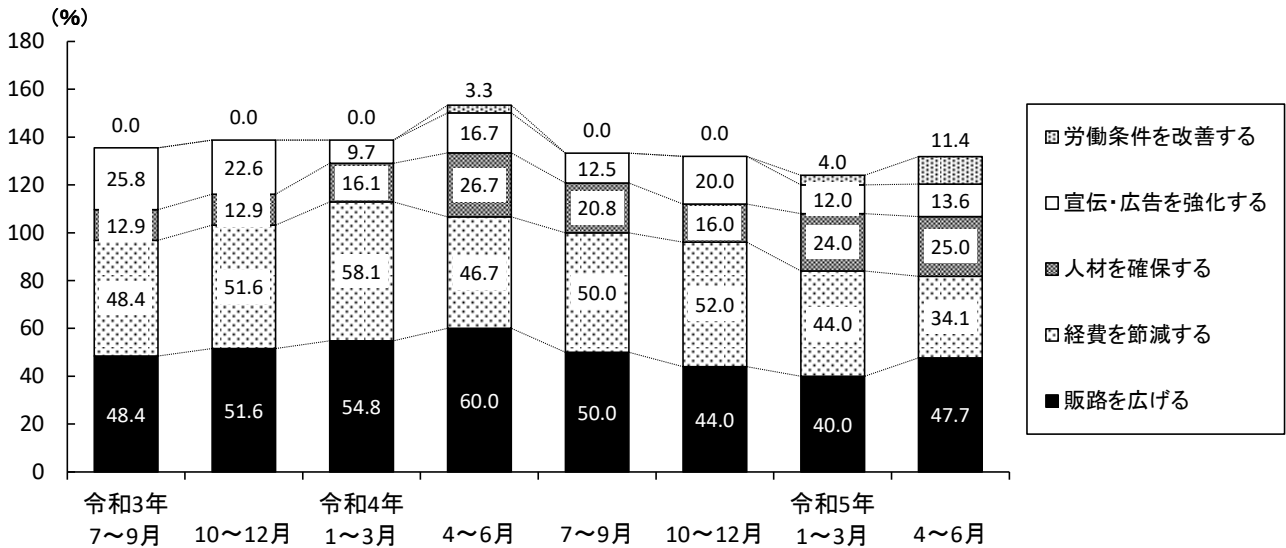


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月	
売上停滞・減少	33.3 %	材料価格の上昇	36.0 %	材料価格の上昇		材料価格の上昇	
材料価格の上昇		売上停滞・減少	28.0 %	人手不足	28.0 %	人手不足	31.8 %
人手不足	20.8 %	人手不足	20.0 %	売上停滞・減少		売上停滞・減少	22.7 %
同業者間の競争の激化	16.7 %	同業者間の競争の激化	16.0 %	同業者間の競争の激化	16.0 %	同業者間の競争の激化	18.2 %
大企業との競争の激化	12.5 %	天候の不順	8.0 %	人件費以外の経費の増加	12.0 %	人件費の増加	15.9 %
		人件費以外の経費の増加		利幅の縮小			

重点経営施策

(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月	
経費を節減する		経費を節減する	52.0 %	経費を節減する	44.0 %	販路を広げる	47.7 %
販路を広げる	50.0 %	販路を広げる	44.0 %	販路を広げる	40.0 %	経費を節減する	34.1 %
人材を確保する	20.8 %	宣伝・広告を強化する	20.0 %	人材を確保する	24.0 %	人材を確保する	25.0 %
宣伝・広告を強化する	12.5 %	人材を確保する	16.0 %	技術力を強化する	16.0 %	宣伝・広告を強化する	13.6 %
教育訓練を強化する		教育訓練を強化する	8.0 %	宣伝・広告を強化する	12.0 %	労働条件を改善する	11.4 %
提携先を見つける	8.3 %						

業種別動向

●洗濯、理容、美容業●

業況（△30.4→△50.2→△18.7）は厳しさが極端に和らいだ。売上額（△25.4→△10.4→△3.5）、収益（△36.2→△24.5→△14.4）はともに減少幅が大きく縮小した。料金価格（7.8→16.7→28.0）は上昇が大きく強まり、材料価格（45.3→48.2→30.5）は上昇が大きく弱まった。

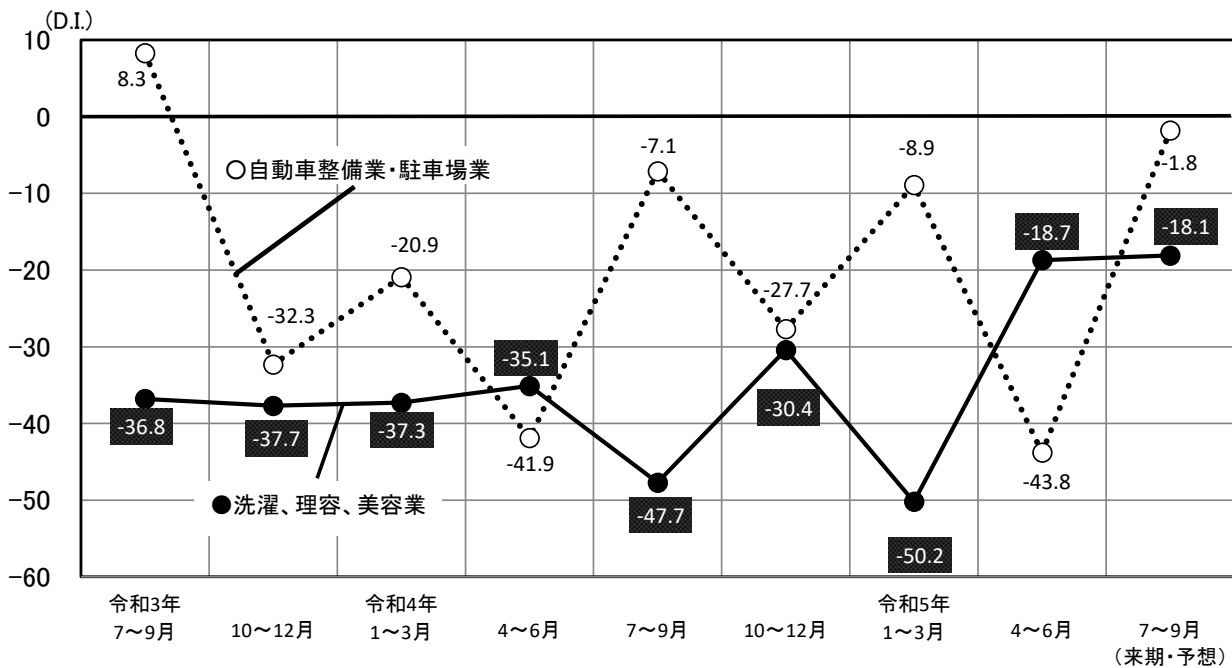
来期の見通しについて、業況（△18.1予想）は今期同様で推移すると予想される。売上額（△8.4予想）は減少幅がやや拡大し、収益（△21.7予想）は減少幅が大きく拡大すると見込まれる。料金価格（24.5予想）は上昇がやや弱まり、材料価格（39.2予想）は上昇が大きく強まる見通しである。

●自動車整備業・駐車場業●

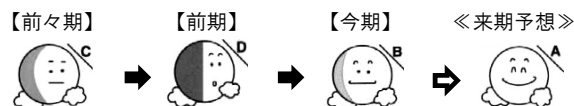
業況（△27.7→△8.9→△43.8）は低調感が極端に強まった。売上額（△33.3→△34.7→36.9）、収益（△5.7→△33.3→45.7）はともに増加に転じた。料金価格（△1.7→△1.7→54.0）は上昇に転じ、材料価格（90.7→63.4→93.8）は上昇が極端に強まった。

来期の見通しについて、業況（△1.8予想）は厳しさが極端に和らぐと予想される。売上額（30.9予想）は増加幅が大きく縮小し、収益（41.1予想）は増加傾向がやや一服すると見込まれる。料金価格（41.2予想）、材料価格（73.9予想）はともに上昇が大きく弱まる見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



建設業



業況

業況 (2.8→△2.7→16.9) は好転した。

売上額・収益・受注残

売上額 (△6.2→△4.1→30.6)、受注残 (△0.6→△2.5→29.1)、収益 (△14.6→△13.1→10.0) はいずれも増加に転じた。

請負・材料価格動向

請負価格 (8.2→△1.8→28.8) は上昇に転じ、材料価格 (69.9→70.3→84.3) は上昇が大きく強まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (△7.6→△24.2→2.5) は容易となり、借入難易度 (4.8→5.0→4.7) は前期並となった。設備投資を「実施した」企業 (17.4%→31.8%→22.7%) は前期より9.1ポイント減となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「材料価格の上昇」(64.4%) が今期も最多となり、以下、「人手不足」(46.7%)、「利幅の縮小」、「売上の停滞・減少」(各 17.8%)、「人件費の増加」、「下請の確保難」(各 8.9%) の順となった。

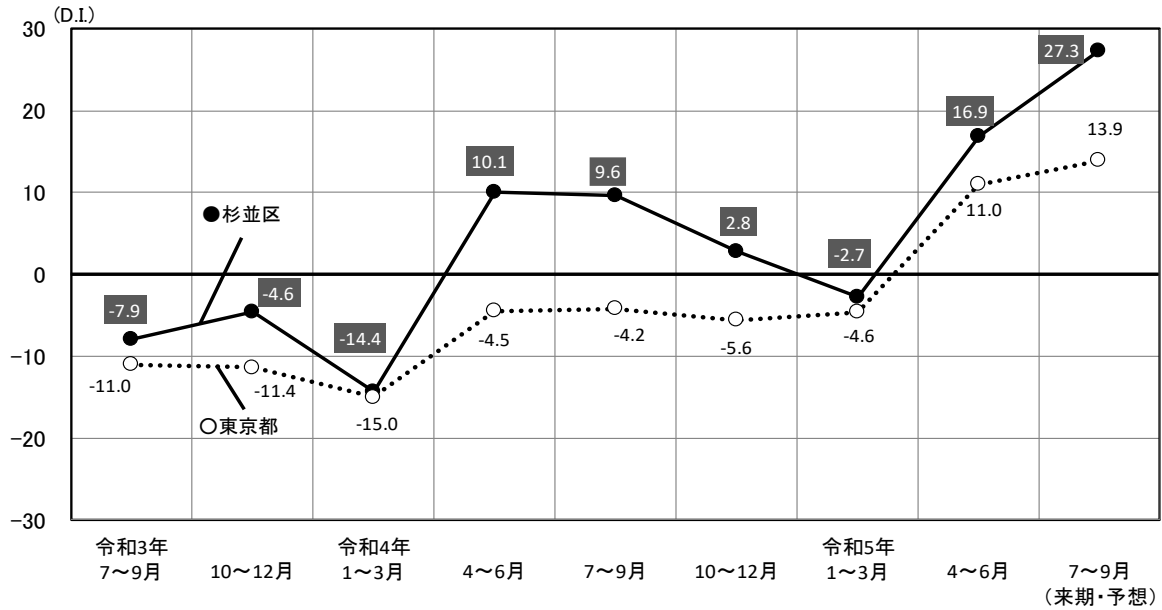
重点経営施策は、「人材を確保する」(55.6%) が今期も最多となり、以下、「販路を広げる」(35.6%)、「経費を節減する」(31.1%)、「情報力を強化する」(15.6%)、「教育訓練を強化する」(13.3%) の順となった。

来期の見通し

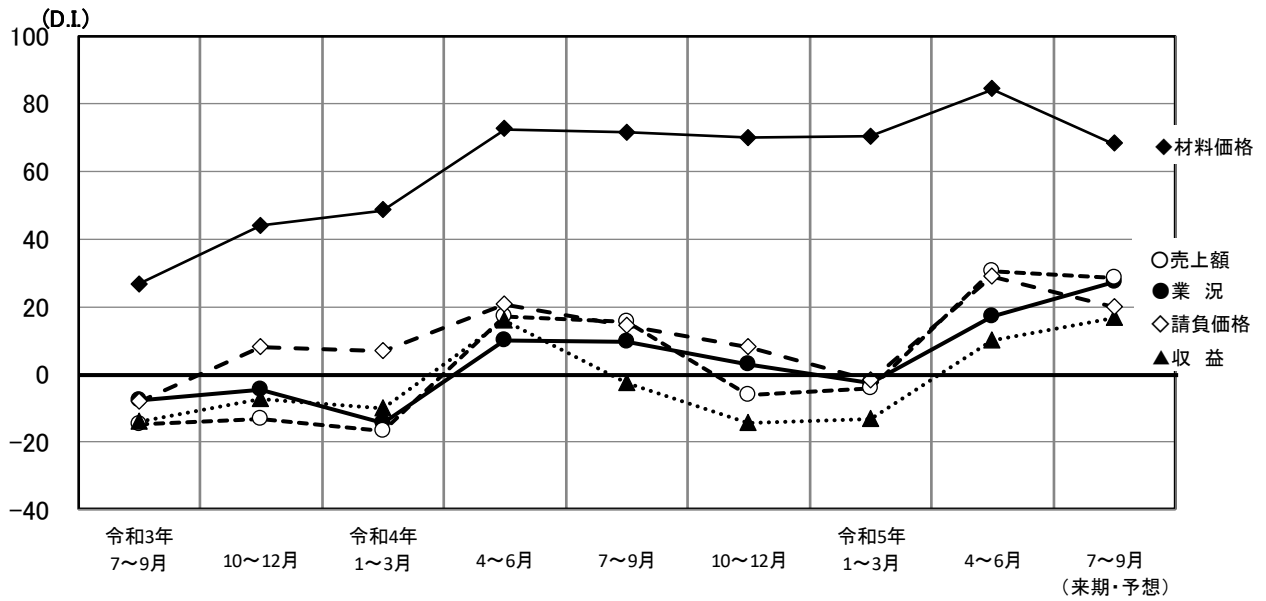
来期の見通しについて、業況 (27.3予想) は好調感が大きく強まると予想される。売上額 (28.6予想) は増加幅がやや縮小し、収益 (16.7予想) は増加傾向を大きく強めると見込まれる。

価格面では、請負価格 (19.8予想)、材料価格 (68.1予想) はともに上昇が大きく弱まる見通しである。

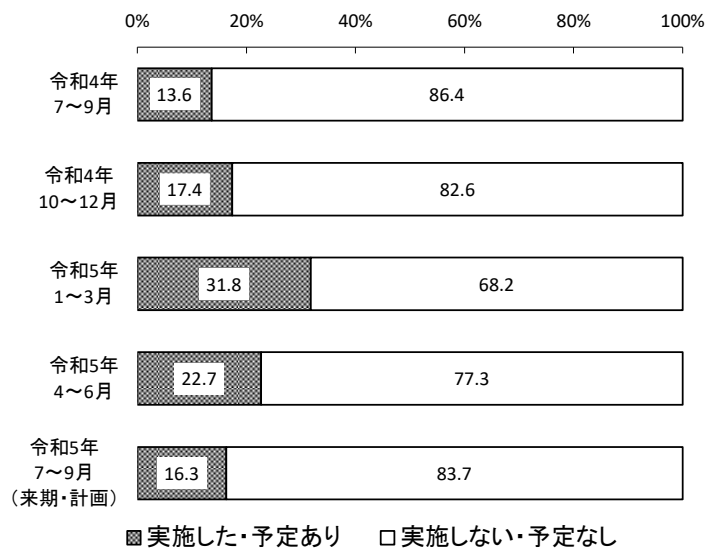
【建設業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

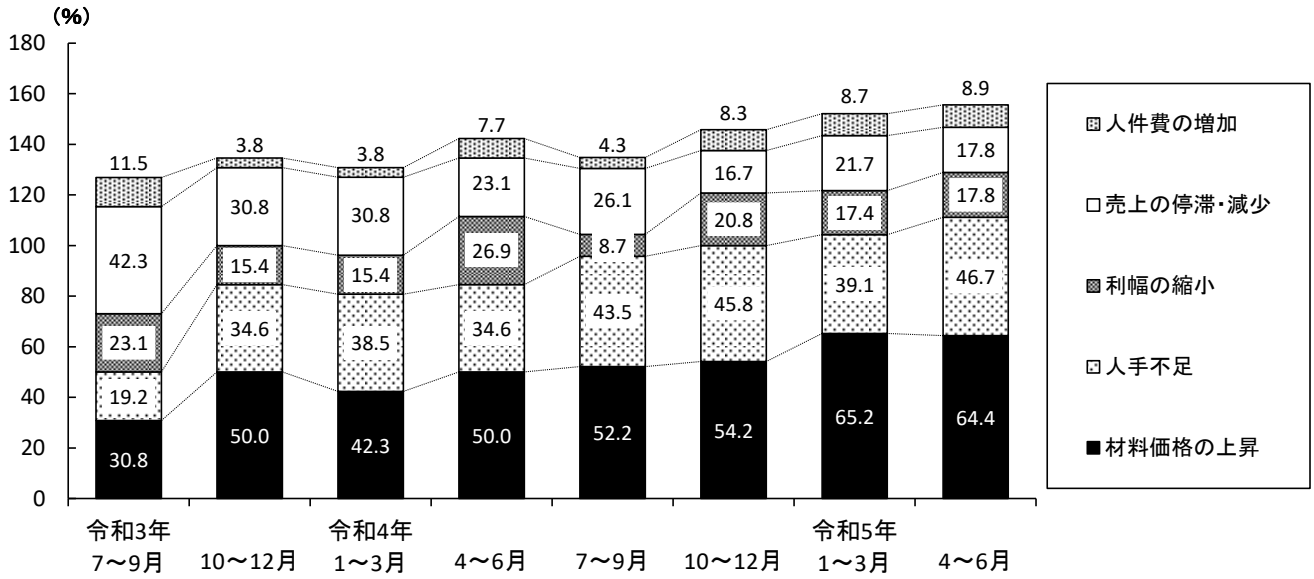


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

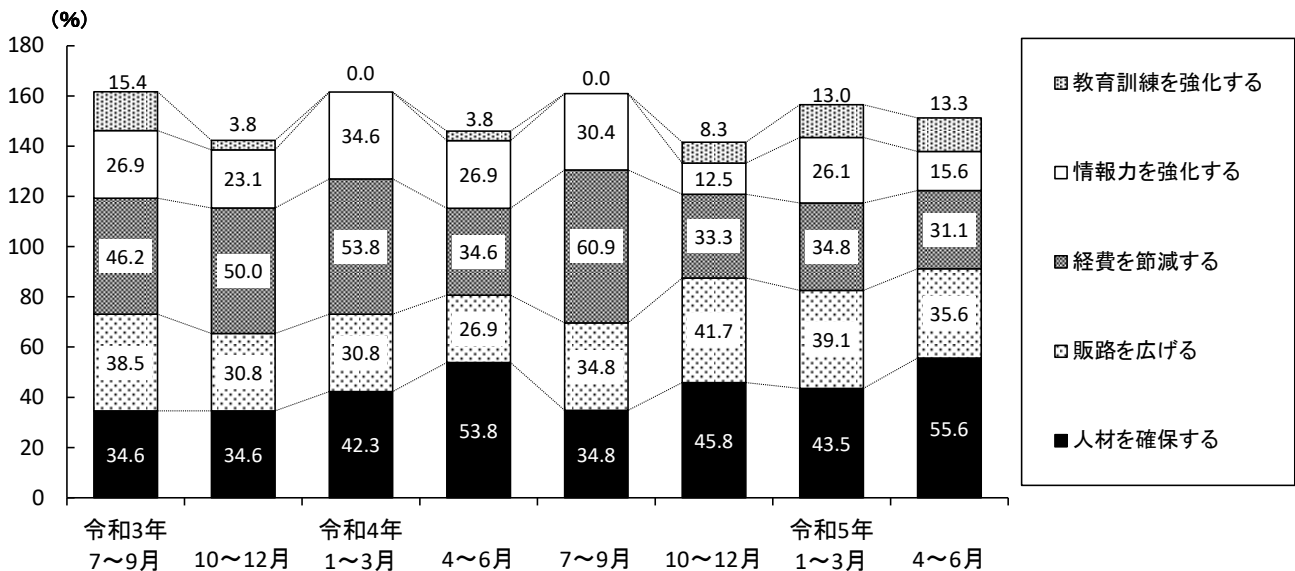


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月	
材料価格の上昇	52.2 %	材料価格の上昇	54.2 %	材料価格の上昇	65.2 %	材料価格の上昇	64.4 %
人手不足	43.5 %	人手不足	45.8 %	人手不足	39.1 %	人手不足	46.7 %
売上の停滞・減少	26.1 %	下請の確保難	25.0 %	売上の停滞・減少	21.7 %	利幅の縮小	17.8 %
同業者間の競争の激化	17.4 %	利幅の縮小	20.8 %	下請の確保難	17.4 %	売上の停滞・減少	17.8 %
下請の確保難	13.0 %	売上の停滞・減少	16.7 %	利幅の縮小		人件費の増加	
						下請の確保難	8.9 %

重点経営施策

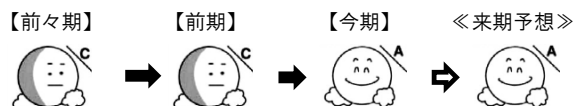
(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月	
経費を節減する	60.9 %	人材を確保する	45.8 %	人材を確保する	43.5 %	人材を確保する	55.6 %
人材を確保する	34.8 %	販路を広げる	41.7 %	販路を広げる	39.1 %	販路を広げる	35.6 %
販路を広げる	30.4 %	経費を節減する	33.3 %	経費を節減する	34.8 %	経費を節減する	31.1 %
情報力を強化する	30.4 %	情報力を強化する	12.5 %	情報力を強化する	26.1 %	情報力を強化する	15.6 %
不動産の有効活用を図る	4.3 %	不動産の有効活用を図る	8.3 %	教育訓練を強化する	13.0 %	教育訓練を強化する	13.3 %
新しい工法を導入する		教育訓練を強化する					
技術力を高める		労働条件を改善する					

不動産業



業況

業況 ($\Delta 9.2 \rightarrow \Delta 7.0 \rightarrow 21.3$) は好転した。

売上額 ・ 収益

売上額 ($\Delta 0.2 \rightarrow 6.6 \rightarrow 9.2$) は増加幅がやや拡大し、収益 ($\Delta 12.1 \rightarrow 4.2 \rightarrow 18.1$) は増加傾向を大きく強めた。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 ($11.3 \rightarrow 30.6 \rightarrow 32.8$) は上昇がやや強まり、仕入価格 ($33.3 \rightarrow 36.2 \rightarrow 37.8$) は前期並となった。また、在庫 ($\Delta 14.0 \rightarrow \Delta 13.4 \rightarrow \Delta 0.4$) は不足感が大きく改善し、適正水準となった。

資金繰り ・ 借入難易度

資金繰り ($7.4 \rightarrow 3.7 \rightarrow 15.2$)、借入難易度 ($7.2 \rightarrow 0.0 \rightarrow 9.5$) はともに容易さが大きく増した。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「商品物件の高騰」(41.7%) が今期も最多となり、以下、「商品物件の不足」(25.0%)、「大手企業との競争の激化」(20.8%)、「同業者間の競争の激化」、「売上の停滞・減少」(各16.7%) の順となった。

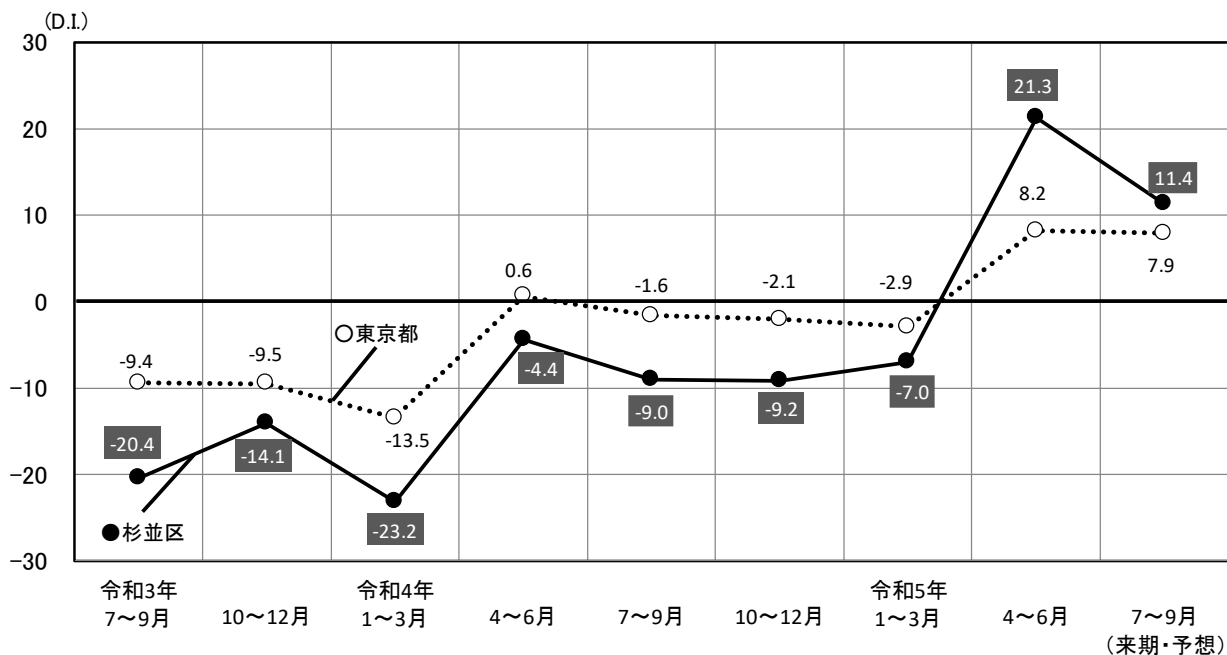
重点経営施策は、「情報力を強化する」(66.7%) が今期も最多となり、以下、「不動産の有効活用を図る」(37.5%)、「人材を確保する」、「販路を広げる」(各 12.5%)、「労働条件を改善する」、「宣伝・広告を強化する」、「新しい事業を始める」、「教育訓練を強化する」(各 8.3%) の順となった。

来期の見通し

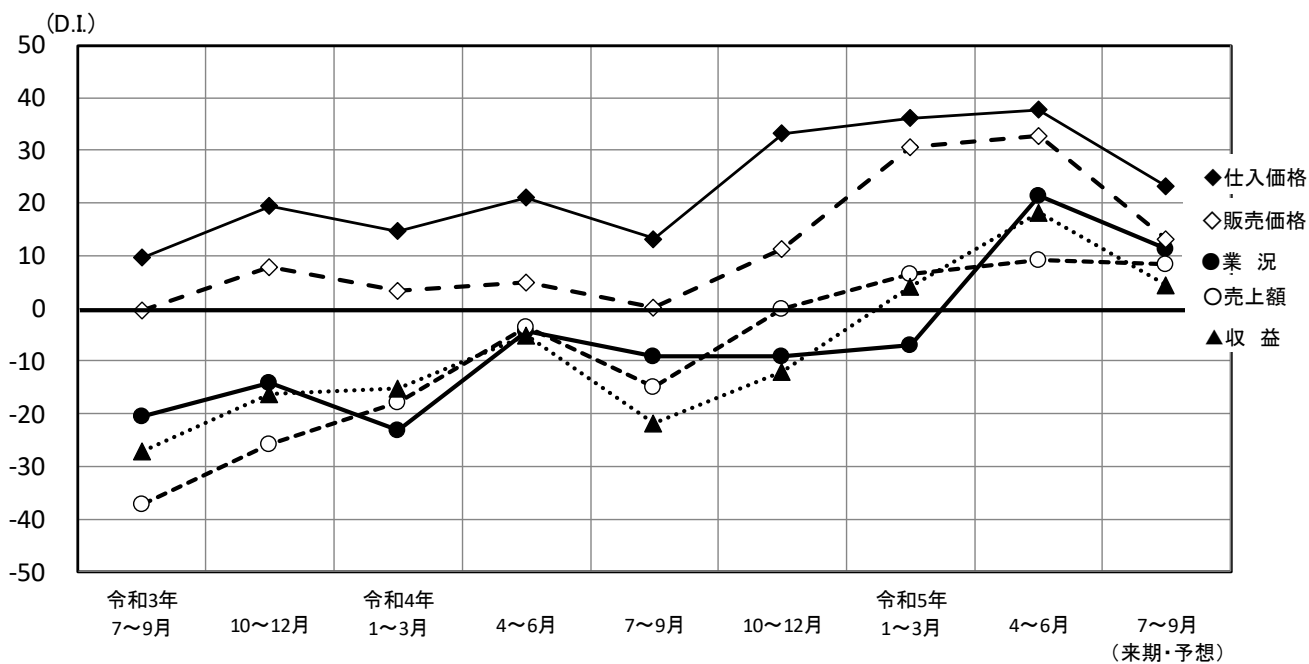
来期の見通しについて、業況 (11.4予想) は好調感が大きく後退すると予想される。売上額 (8.5予想) は今期同様に推移し、収益 (4.5予想) は増加傾向が大きく一服すると見込まれる。

販売価格 (13.2予想)、仕入価格 (23.2予想) はともに上昇が大きく弱まる見通しである。

【不動産業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

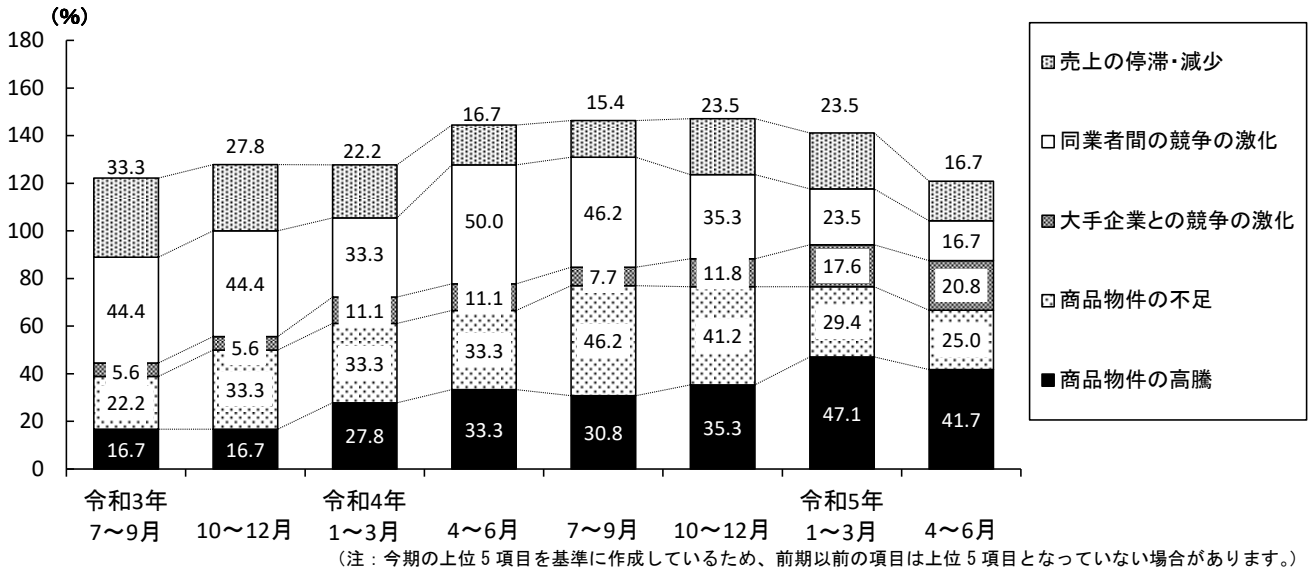


業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



経営上の問題点

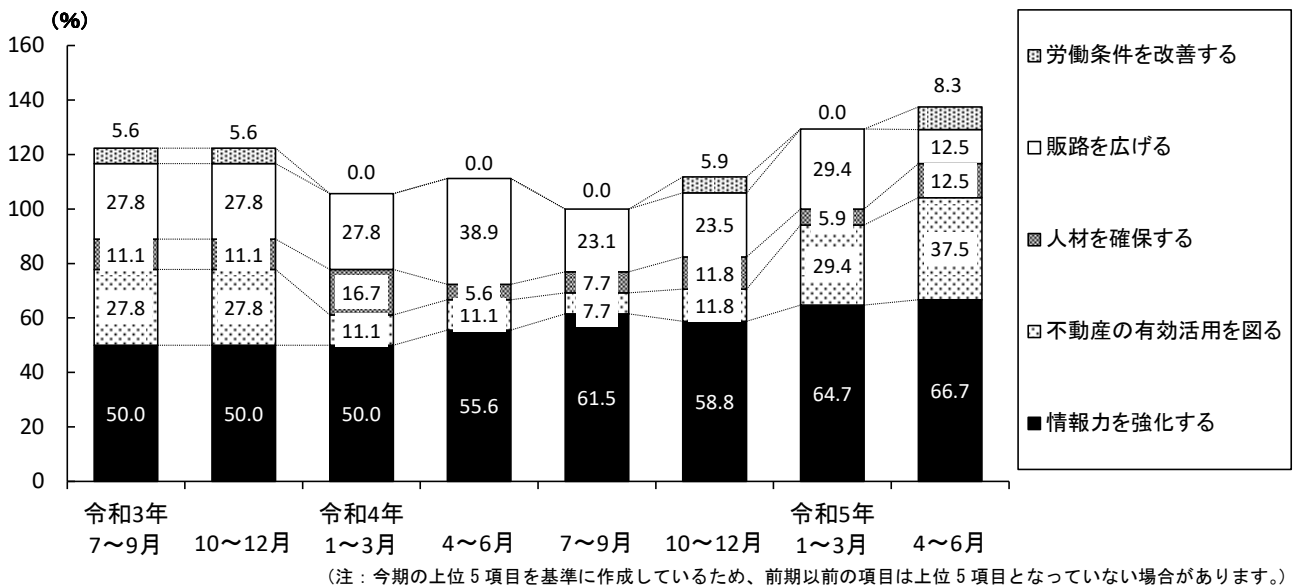
(複数回答)



令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月	
商品物件の不足	46.2 %	商品物件の不足	41.2 %	商品物件の高騰	47.1 %	商品物件の高騰	41.7 %
同業者間の競争の激化	30.8 %	商品物件の高騰	35.3 %	商品物件の不足	29.4 %	商品物件の不足	25.0 %
商品物件の高騰	15.4 %	利幅の縮小	23.5 %	同業者間の競争の激化	23.5 %	大手企業との競争の激化	20.8 %
人手不足		同業者間の競争の激化	17.6 %	売上の停滞・減少	17.6 %	同業者間の競争の激化	16.7 %
売上の停滞・減少		売上の停滞・減少		利幅の縮小		売上の停滞・減少	
				大手企業との競争の激化			

重点経営施策

(複数回答)



令和4年7~9月		令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月	
情報力を強化する	61.5 %	情報力を強化する	58.8 %	情報力を強化する	64.7 %	情報力を強化する	66.7 %
経費を節減する	30.8 %	経費を節減する	29.4 %	不動産の有効活用を図る	29.4 %	不動産の有効活用を図る	37.5 %
販路を広げる	23.1 %	宣伝・広告を強化する	23.5 %	販路を広げる	17.6 %	人材を確保する	12.5 %
不動産の有効活用を図る		販路を広げる	11.8 %	労働条件を改善する		販路を広げる	
教育訓練を強化する		不動産の有効活用を図る		宣伝・広告を強化する		労働条件を改善する	
宣伝・広告を強化する	7.7 %	新しい事業を始める		経費を節減する		宣伝・広告を強化する	8.3 %
提携先を見つける		人材を確保する				新しい事業を始める	
人材を確保する		教育訓練を強化する				教育訓練を強化する	

製造業

- ・小学校、中学校、高校の教科書や参考書、学習ドリルなどの学習教材の企画・制作を行っている。原油価格、物価高騰等の影響による経営環境の悪化を理由に、案件の延期や中止が続いて売上が減少している。

(学習教材企画・制作)

- ・個人として開業後、2021年4月に法人化した歯科技工所である。今年4月から新たに2名雇用して事業を行っている。追加雇用した従業員の人件費および受注強化のための広告宣伝費の資金が必要となっている。

(歯科技工所)

卸売業

- ・青果物卸売業を営んでいる。コロナ禍が収束に向かい、顧客のホテルやレストランからの注文が戻ってきて、売上が増えている。そのため、青果の仕入資金が必要となっている。

(青果物卸売業)

- ・中古機械や液晶パネルなどの貿易業を営んでいる。新型コロナウイルスや原油・物価高騰等の影響を受け売上が低下している。一方で市況は回復の兆しを見せており、今後需要の回復が見込めるものの、原油や物価高騰により仕入価格も上がっており、資金確保の必要性が生じている。

(貿易業)

小売業

- ・リサイクル和装品と和小物や和雑貨の販売店を営んでいる。仕入価格の高騰で販売価格を値上げしたことによる買い控えや、一部の高額商品の取扱いをやめたことなどから、売上が減少している。今年は新型コロナウイルス感染症が落ち着き久しぶりにお祭りなどイベントの開催が見込まれ、仕入や期間アルバイト採用など人件費等の資金が必要となっている。

(和装品・和雑貨販売)

- ・コンビニエンスストアを営んでいる。仕入価格高騰による販売価格引き上げにより、近隣の競合業務スーパーとの価格競争力が低下、来店客・売上高が減少している。

(コンビニエンスストア)

サービス業

- ・鍼灸、接骨業を営んでいる。最近の原油高や物価高騰による新規客減少、既存客の来院回数減少で売上が減少した。来院客増加を目指し、新規顧客獲得のための広告費および新規雇用者の人件費・求人広告費の資金が必要となっている。

(鍼灸、接骨業)

- ・食肉の配送を行っている。燃料価格上昇分を運賃に反映できず、受注が滞り売上が減少している。現状打開のため、老朽化したトラック2台を買い替え、運搬量増による売上増加とコスト削減を図りたい。

(運送業)

建設業

- ・区や都の公共施設の内装や改修工事などを手掛けている。ほとんどの公共の入札案件は、建設資材の値上がり分が予算に含まれていない。そのため資材の高騰や外注工事費の上昇で積算見積もりが予算に見合わず、入札できない案件が増加している。

(建設業)

- ・空調設備工事業を営んでいる。空調機器や部材の仕入価格高騰により販売価格を上げたところ、受注が減り、売上が減少した。商品等の仕入、人件費支払いのため融資を受けることにした。

(空調設備工事業)

不動産業

- ・シェアハウス事業を行っている。原油価格・物価高騰の影響で水道光熱費が大きく値上がりしたため共益費を上げたところ、空き室が増え、売上が低下している。

(不動産賃貸業)

日 銀 短 観

[調査対象企業数]

(2023年6月調査)					(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)							
	製造業	非製造業	合計	回答率	2022年度			2023年度				
					上期	下期	上期	下期				
全国企業	3,766社	5,381社	9,147社	99.4%	円/	2023年3月調査	130.65	129.26	132.03	131.72	131.81	131.62
うち大企業	958社	856社	1,814社	99.6%	ドル	2023年6月調査	131.19	129.60	132.79	132.43	132.60	132.27
中堅企業	1,000社	1,551社	2,551社	99.5%	円/	2023年3月調査	137.38	136.30	138.47	138.29	138.34	138.23
中小企業	1,808社	2,974社	4,782社	99.4%	ユーロ	2023年6月調査	138.21	136.53	139.89	140.11	140.28	139.95

[業況判断]

(「良い」 - 「悪い」・%ポイント)

	2023年3月調査		2023年6月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	1	3	5	4	9	4
非製造業	20	15	23	3	20	-3
全産業	10	9	13	3	14	1
中堅企業						
製造業	-5	-4	0	5	2	2
非製造業	14	8	17	3	12	-5
全産業	7	3	11	4	8	-3
中小企業						
製造業	-6	-4	-5	1	-1	4
非製造業	8	3	11	3	7	-4
全産業	3	0	5	2	4	-1
全規模合計						
製造業	-4	-3	-1	3	2	3
非製造業	12	6	14	2	10	-4
全産業	5	2	8	3	7	-1

[売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2022年度		2023年度	
		修正率	修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	11.3	0.2	2.0	0.9
	国内	9.0	-0.4	2.9	1.2
	輸出	16.1	1.4	0.3	0.3
	非製造業	10.1	0.1	2.1	1.4
中堅企業	全産業	10.6	0.2	2.0	1.2
	製造業	8.0	0.5	3.2	-0.1
	非製造業	7.2	0.7	2.5	2.0
中小企業	全産業	7.4	0.6	2.7	1.4
	製造業	6.1	1.2	2.0	0.9
	非製造業	6.0	1.1	0.4	1.2
全規模合計	全産業	6.0	1.1	0.7	1.1
	製造業	9.8	0.4	2.2	0.8
	非製造業	8.1	0.6	1.6	1.4
	全産業	8.7	0.5	1.8	1.2

(注) 修正率・幅は、前回調査との対比

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2023年3月調査		2023年6月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-14	-15	-18	-4	-16	2
	うち素材業種	-20	-19	-22	-2	-22	0
	加工業種	-11	-13	-14	-3	-13	1
	非製造業	-9	-11	-9	0	-10	-1
海外での製商品需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-9	-9	-13	-4	-11	2
	うち素材業種	-15	-13	-23	-8	-20	3
	加工業種	-4	-6	-6	-2	-5	1
	非製造業	-9	-9	-9	0	-10	-1
製商品在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	16		18	2		
	うち素材業種	17		20	3		
	加工業種	15		17	2		
	非製造業	11		14	3		
製商品流通在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	11		14	3		
	うち素材業種	17		21	4		
	加工業種	8		9	1		
	非製造業	11		14	3		
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	37	42	36	-1	32	-4
	うち素材業種	38	40	36	-2	29	-7
	加工業種	37	42	37	0	34	-3
	非製造業	27	34	27	0	30	3
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	72	69	66	-6	58	-8
	うち素材業種	64	61	57	-7	49	-8
	加工業種	78	75	72	-6	65	-7
	非製造業	60	62	57	-3	57	0

杉並区と東京都全体の企業倒産、休業業・解散動向

出典：(株) 東京商工リサーチ調べ

1. 企業倒産動向

[倒産概況]

(負債総額単位：百万円) (対比率は伸び率)

		令和4年	令和5年	令和5年		
		4～6月	1～3月	4～6月	前期比	前年同期比
杉並区	件数	6	1	7	600.0%	16.7%
	負債総額	176	10	1,618	16080.0%	819.3%
東京都全体	件数	289	339	382	12.7%	32.2%
	負債総額	40,927	103,108	231,532	124.6%	465.7%

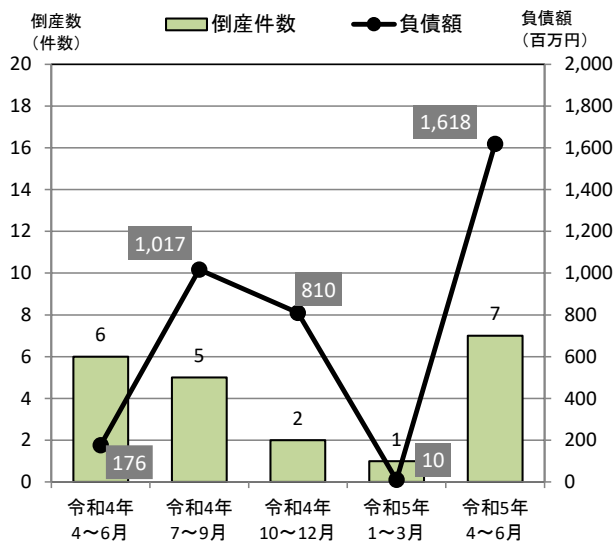
[業種別倒産概況]

(単位：件) (対比率は伸び率)

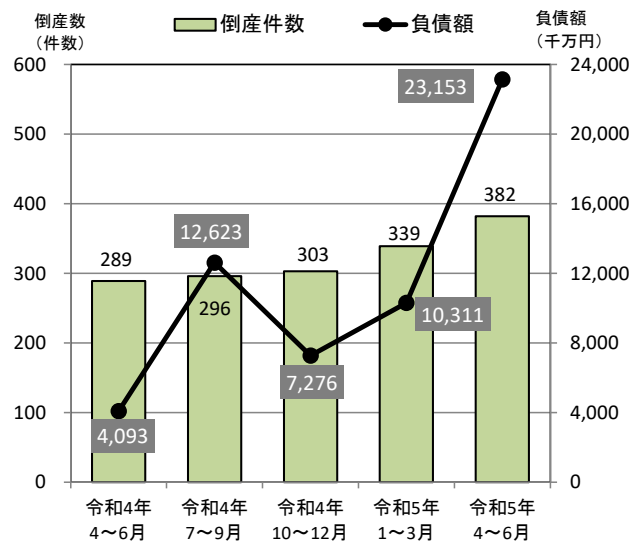
		令和4年	令和5年	令和5年		
		4～6月	1～3月	4～6月	前期比	前年同期比
杉並区	製造業	0	0	0	-	-
	卸売業	0	0	2	-	-
	小売業	0	0	0	-	-
	サービス業	2	0	2	-	0.0%
	建設業	2	0	0	-	-100.0%
	不動産業	1	0	1	-	0.0%
	情報通信業・運輸業	1	1	2	100.0%	100.0%
	宿泊業,飲食サービス業	0	0	0	-	-
	その他	0	0	0	-	-
	合計	6	1	7	600.0%	16.7%
東京都全体	製造業	21	23	32	39.1%	52.4%
	卸売業	50	43	59	37.2%	18.0%
	小売業	32	29	34	17.2%	6.3%
	サービス業	77	89	88	-1.1%	14.3%
	建設業	31	38	51	34.2%	64.5%
	不動産業	16	16	16	0.0%	0.0%
	情報通信業・運輸業	26	51	52	2.0%	100.0%
	宿泊業,飲食サービス業	20	29	36	24.1%	80.0%
	その他	16	21	14	-33.3%	-12.5%
	合計	289	339	382	12.7%	32.2%

[倒産件数と負債額の推移]

《杉並区》



《東京都全体》



2. 休廃業・解散動向

[休廃業概況]

	(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(伸び率)	
	令和4年 4～6月		令和5年 1～3月		令和5年 4～6月		前期比	前年同期比
	杉並区	44	1.5%	67	1.9%	74	2.4%	10.4%
東京都全体	3,005	100.0%	3,617	100.0%	3,092	100.0%	-14.5%	2.9%

[業種別休廃業概況]

	(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(伸び率)	
	令和4年 4～6月		令和5年 1～3月		令和5年 4～6月		前期比	前年同期比
	杉並区							
製造業	2	4.5%	3	4.5%	8	10.8%	166.7%	300.0%
卸売業	4	9.1%	5	7.5%	6	8.1%	20.0%	50.0%
小売業	2	4.5%	9	13.4%	5	6.8%	-44.4%	150.0%
サービス業	15	34.1%	23	34.3%	17	23.0%	-26.1%	13.3%
建設業	4	9.1%	4	6.0%	10	13.5%	150.0%	150.0%
不動産業	6	13.6%	9	13.4%	9	12.2%	0.0%	50.0%
情報通信業・運輸業	8	18.2%	9	13.4%	12	16.2%	33.3%	50.0%
宿泊業、飲食サービス業	1	2.3%	1	1.5%	2	2.7%	100.0%	100.0%
その他	2	4.5%	4	6.0%	5	6.8%	25.0%	150.0%
合計	44	100.0%	67	100.0%	74	100.0%	10.4%	68.2%
東京都全体								
製造業	333	11.1%	348	9.6%	296	9.6%	-14.9%	-11.1%
卸売業	282	9.4%	337	9.3%	265	8.6%	-21.4%	-6.0%
小売業	197	6.6%	320	8.8%	223	7.2%	-30.3%	13.2%
サービス業	801	26.7%	964	26.7%	883	28.6%	-8.4%	10.2%
建設業	214	7.1%	230	6.4%	191	6.2%	-17.0%	-10.7%
不動産業	312	10.4%	346	9.6%	329	10.6%	-4.9%	5.4%
情報通信業・運輸業	381	12.7%	484	13.4%	408	13.2%	-15.7%	7.1%
宿泊業、飲食サービス業	128	4.3%	173	4.8%	110	3.6%	-36.4%	-14.1%
その他	357	11.9%	415	11.5%	387	12.5%	-6.7%	8.4%
合計	3,005	100.0%	3,617	100.0%	3,092	100.0%	-14.5%	2.9%

1. 企業倒産動向

今期（令和5年4月～6月）の東京都内の企業倒産は、件数は382件、負債総額は2,315億3,200万円となった。件数は前期比12.7%増、前年同期比32.2%増となり、負債総額は同124.6%増、同465.7%増となった。業種別の倒産件数は、サービス業が88件で最も多く、次いで卸売業が59件、情報通信業・運輸業が52件となった。

今期の杉並区内の企業倒産は、件数は7件、負債総額は16億1,800万円となった。件数は前期比600.0%増、前年同期比16.7%増となり、負債総額は同16080.0%増、同819.3%増となった。業種別の倒産件数は卸売業、サービス業、情報通信業・運輸業で各2件であった。

2. 休廃業・解散動向

今期（令和5年4月～6月）の東京都内の休廃業・解散件数は3,092件となり、前期比14.5%減、前年同期比2.9%増となった。業種別では、サービス業が883件で最も多く、次いで情報通信業・運輸業が408件、不動産業が329件となった。なお、その他が387件であった。

今期の杉並区内の休廃業・解散件数は74件となり、前期比10.4%増、前年同期比68.2%増となった。業種別では、サービス業が17件で最も多く、次いで情報通信業・運輸業が12件、建設業が10件となった。

特別調査「アフターコロナと中小企業」（令和5年6月上旬調査）

注1. 本調査は、主に杉並区の状況について記載しています。グラフでは杉並区と東京都全体の比較をしています。

注2. 回答により100%にならないこともあります。

本 調 査 結 果 の 特 徴	① 「賃上げ」及び「一時金支給」の実施状況	賃上げの実施：「実施した」36.1%、「していない」63.5% 実施の原資「販売価格の引上げ」16.8% 一時金支給の実施：「実施した」17.3%、「していない」80.7% 実施の原資「経費の節減」6.6%
	② 価格上昇分相当の転嫁状況 (原材料・仕入価格、電力・エネルギー価格)	原材料・仕入価格 「やや転嫁できている」43.7% 「転嫁できていない」34.5% 電力・エネルギー価格 「やや転嫁できている」40.6% 「転嫁できていない」44.2%
	③ コロナ感染前（およそ3年前）と比較した現在の売上状況	『増加』31.6% 「ほぼ変わらない」40.8% 『減少』27.5%
	④ 3～5年後に向けた事業展開	「現在の事業を、現状のまま継続したい」55.6% 「新しい販路・市場を開拓したい」25.0%
	⑤ 人材確保のための職場環境改善に向けた取組みの実施状況	「賃上げ等、待遇面の改善」33.2% 「ワークライフバランスの充実」24.5%

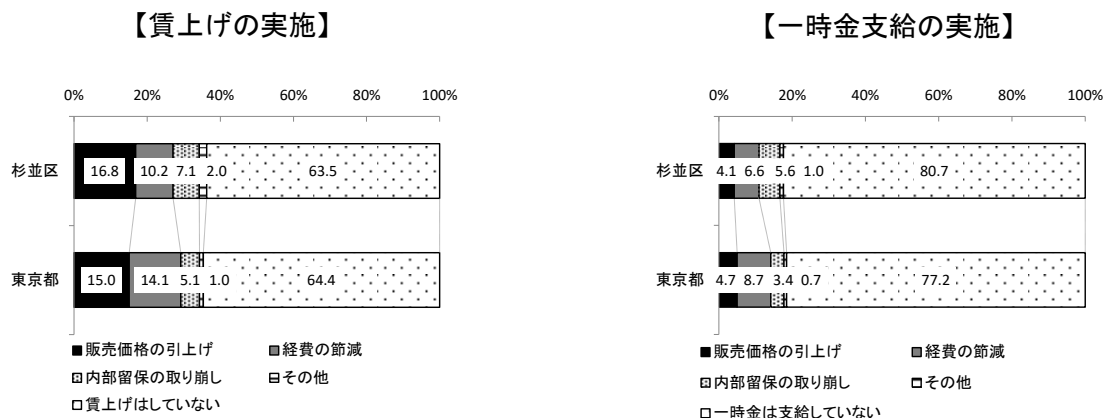
問1. 「賃上げ」及び「一時金支給」の実施状況について

政府が企業に対して賃上げを要請していることに伴い、自社の「賃上げ」並びに「一時金の支給」の実施状況について伺った。その結果、賃上げを実施した企業は全体の36.1%であった。その原資については「販売価格の引上げ」（16.8%）、「経費の節減」（10.2%）の順となった。一方、「賃上げはしていない」は63.5%を占めた。業種別にみると、賃上げを実施した企業は製造業で6割半ばを占めたが、小売業では2割強にとどまった。

また、一時金支給を実施した企業は全体の17.3%であった。その原資については「経費の節減」（6.6%）、「内部留保の取り崩し」（5.6%）の順となった。一方、「一時金は支給していない」は80.7%を占めた。業種別にみると、一時金を支給した企業は不動産業で2割半ば、製造業で2割強を占めたが、小売業では1割に満たなかった。

なお、東京都と比較すると、賃上げを実施した企業は、東京都（35.2%）より杉並区が0.9ポイント高く、一時金支給を実施した企業は東京都（17.5%）より杉並区が0.2ポイント低くなっている。

表1 「賃上げ」及び「一時金支給」の実施状況



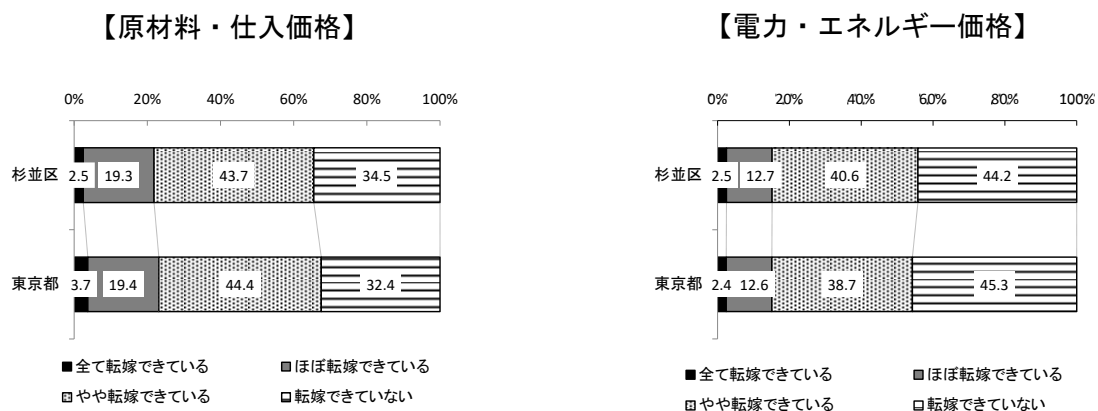
問2. 価格上昇分相当の転嫁状況（原材料・仕入価格、電力・エネルギー価格）について

昨今の原材料・仕入価格の上昇分や電力・エネルギー価格の上昇分相当を、販売価格に転嫁（上乘せ、値上げ）できているか、「原材料・仕入価格」と「電力・エネルギー価格」についてそれぞれ伺った。その結果、「原材料・仕入価格」については、「やや転嫁できている」が43.7%、「ほぼ転嫁できている」が19.3%で、「転嫁できていない」は34.5%であった。業種別にみると、製造業、卸売業では「やや転嫁できている」が6割程度、小売業では「転嫁できていない」が5割強を占めた。

また、「電力・エネルギー価格」については「やや転嫁できている」が40.6%、「ほぼ転嫁できている」が12.7%で、「転嫁できていない」は44.2%であった。業種別にみると、製造業、卸売業、サービス業、建設業では「やや転嫁できている」が4割半ばから5割近く、小売業、不動産業では「転嫁できていない」が過半数を占めた。

なお、東京都と比較すると、「原材料・仕入価格」について「やや転嫁できている」企業は、東京都（44.4%）より杉並区が0.7ポイント低く、「電力・エネルギー価格」について「やや転嫁できている」企業は、東京都（38.7%）より杉並区が1.9ポイント高くなっている。

表2 価格上昇分相当の転嫁状況



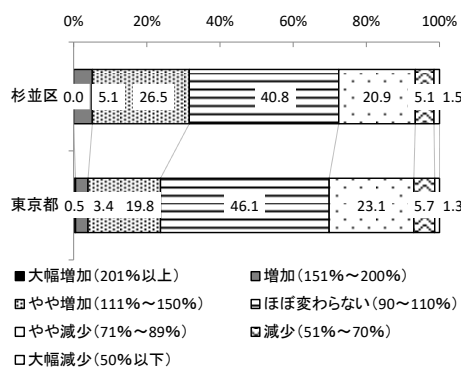
問3. コロナ感染前（およそ3年前）と比較した現在の売上状況について

自社の現在の売上について、コロナ感染拡大前（およそ3年前）と比べてどの程度となっているか伺ったところ、「ほぼ変わらない（90～110%）」が40.8%と最も高かった。また、『増加』（「大幅増加（201%以上）」「増加（151～200%）」「やや増加（111～150%）」の合計、以下同じ）は31.6%、『減少』（「やや減少（71～89%）」「減少（51～70%）」「大幅減少（50%以下）」の合計、以下同じ）は27.5%となり、コロナ前と比較すると『増加』が『減少』を4.1ポイント上回っている。

業種別にみると、建設業では『増加』が5割弱と他に比べ高い。卸売業、小売業では『減少』が『増加』を10ポイント以上上回っている。

なお、東京都と比較すると、『増加』は、東京都（23.7%）より杉並区が7.9ポイント高くなっている。

表3 コロナ感染前と比較した現在の売上状況



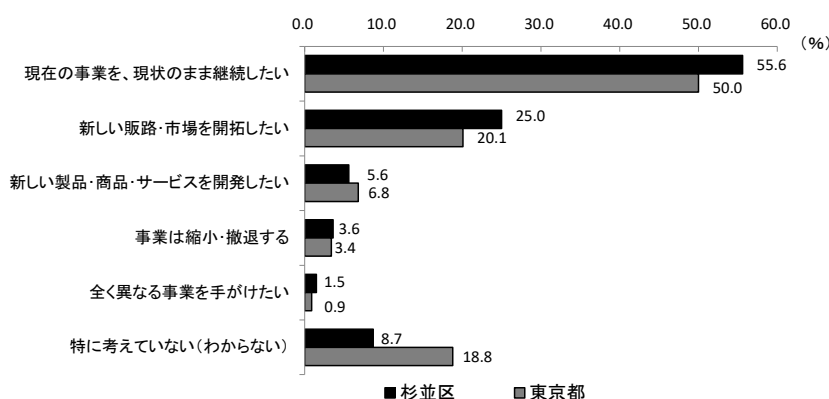
問4. 3～5年後に向けた事業展開について

3～5年後を見据えて現在の事業をどのように展開していきたいと考えているか伺ったところ、「現在の事業を、現状のまま継続したい」が55.6%と最も高く、次いで「新しい販路・市場を開拓したい」が25.0%、「新しい製品・商品・サービスを開発したい」が5.6%となった。なお「特に考えていない(わからない)」は8.7%であった。

業種別にみると、卸売業で「新しい販路・市場を開拓したい」が4割半ばで最も高く、それ以外の業種では「現在の事業を、現状のまま継続したい」が5割を超えた。製造業では「新しい製品・商品・サービスを開発したい」が1割半ばと比較的高くなっている。

なお、東京都と比較すると、「現在の事業を、現状のまま継続したい」は、東京都(50.0%)より杉並区が5.6ポイント高く、「新しい販路・市場を開拓したい」は東京都(20.1%)より杉並区が4.9ポイント高くなっている。

表4 3～5年後に向けた事業展開



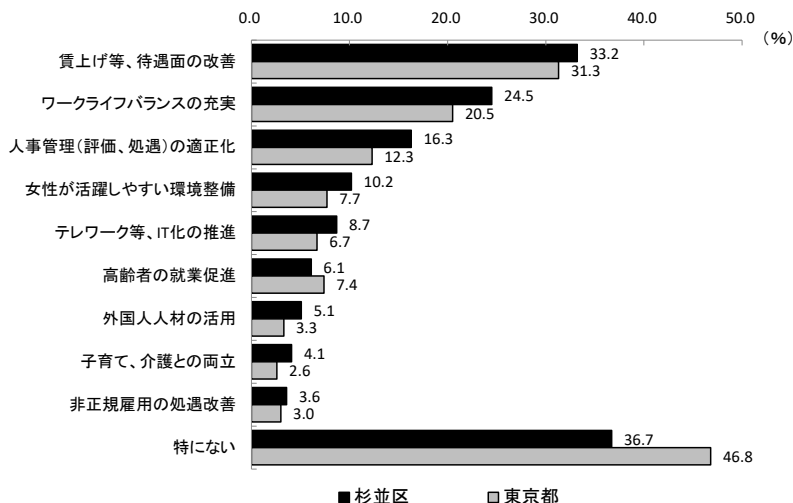
問5. 人材確保のための職場環境改善に向けた取組みの実施状況について

人材確保のために職場環境改善へ向けて実施している取組みについて、最大3つまで伺った。その結果、「賃上げ等、待遇面の改善」が33.2%と最も高く、次いで「ワークライフバランスの充実」が24.5%、「人事管理(評価、処遇)の適正化」が16.3%となった。なお「特にない」は36.7%であった。

業種別にみると、すべての業種で「賃上げ等、待遇面の改善」が2割以上で最も高く、サービス業では「ワークライフバランスの充実」も同率(26.2%)で最も高い。製造業、建設業では「ワークライフバランスの充実」がともに3割半ば、製造業では「テレワーク等、IT化の推進」が2割弱と、それぞれ比較的高くなっている。

なお、東京都と比較すると、「ワークライフバランスの充実」「人事管理(評価、処遇)の適正化」は、どちらも東京都(20.5%、12.3%)より杉並区が4.0ポイント高くなっている。

表5 職場環境改善に向けた取組みの実施状況



中小企業景況調査 比較表

(令和5年4月～6月期)

製造業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		28	-7
売上額		43	4
受注残		39	3
収益		15	-5
販売価格		35	24
原材料価格		65	52
原材料在庫		7	1
資金繰り		6	-8
雇用	残業時間	-4	0
	人手	-27	-13
同期比	売上額	46	5
	収益	31	-7
経営上の問題点	① 原材料高	39	43
	② 人手不足	31	15
	③ 仕入先からの値上げ要請	23	14
	④ 利幅の縮小	23	17
	⑤ 売上の停滞・減少	23	35
重点経営施策	① 販路を広げる	77	51
	② 人材を確保する	27	17
	③ 経費を節減する	27	47
	④ 新製品・技術を開発する	23	11
	⑤ 提携先を見つける	15	6
借入の難易度		4	-3

[来期の景況見通し]

業況		18	-4
売上額		19	5
受注残		11	3
収益		-4	-3
販売価格		23	20
原材料価格		53	44
原材料在庫		1	1
資金繰り		0	-7
雇用	残業時間	-4	-2
	人手	-31	-12

卸売業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-14	-6
売上額		21	12
収益		5	-2
販売価格		52	38
仕入価格		55	57
在庫		8	5
資金繰り		-30	-6
雇用	残業時間	4	1
	人手	-24	-12
同期比	売上額	12	16
	収益	8	-3
	販売価格	64	48
経営上の問題点	① 利幅の縮小	40	28
	② 仕入先からの値上げ要請	32	29
	③ 売上の停滞・減少	32	35
	④ 同業者間の競争の激化	28	23
	⑤ 人手不足	28	14
重点経営施策	① 販路を広げる	52	59
	② 経費を節減する	36	45
	③ 人材を確保する	28	15
	④ 情報力を強化する	28	19
	⑤ 流通経路の見直しをする	12	5
借入の難易度		-18	-1

[来期の景況見通し]

業況		-13	-3
売上額		15	10
収益		-10	0
販売価格		45	29
仕入価格		40	45
在庫		8	4
資金繰り		-26	-7
雇用	残業時間	0	1
	人手	-16	-11

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業

[今期の景況]

		全体		家具・建具 ・じゅう器		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、 身の回り品	
		杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都
業況		1	-14	-	-24	-1	-11	-10	-16	-43	-32
売上額		14	-3	-	-22	14	4	5	-6	-21	-11
収益		12	-12	-	-23	0	-8	4	-15	-18	-18
販売価格		35	26	-	7	18	31	47	33	29	15
仕入価格		61	45	-	31	83	65	72	49	-5	35
在庫		-6	1	-	-13	-14	0	4	1	-24	5
資金繰り		-8	-11	-	-9	-14	-10	-2	-13	0	-18
雇用											
同期比	残業時間	-9	-1	-	3	10	3	-7	-1	-25	-5
	人手	-17	-12	-	-13	-20	-16	-21	-13	0	-7
経営上の 問題点	売上額	9	2	-	-20	-10	13	22	2	-25	-1
	収益	12	-12	-	-33	-20	-7	22	-16	-25	-12
	販売価格	40	30	-	37	10	36	64	37	25	19
	① 仕入先からの値上げ要請	40	23	-	23	60	39	43	25	-	16
	② 同業者間の競争の激化	20	19	-	17	-	12	21	18	-	15
重点経営 施策	③ 人手不足	20	12	-	13	30	19	14	13	-	9
	④ 売上の停滞・減少	20	35	-	50	10	39	29	35	25	42
	⑤ 利幅の縮小	17	19	-	13	30	19	21	21	-	16
	① 経費を節減する	37	45	-	40	30	54	43	47	25	33
	② 宣伝・広告を強化する	20	19	-	17	10	18	29	17	-	20
借入の難易度	③ 商店街事業を活性化させる	17	13	-	13	10	14	14	13	25	17
	④ 仕入先を開拓・選別する	17	10	-	10	10	12	29	10	-	11
	⑤ 人材を確保する	14	9	-	10	10	14	21	9	-	5
借入の難易度		8	-4	-	0	-14	-10	9	-6	0	-10

[来期の景況見通し]

業況		-3	-13	-	-23	10	-4	-20	-13	-49	-30
売上額		10	-4	-	-16	16	8	13	-4	-51	-17
収益		7	-11	-	-17	-4	-3	8	-12	-52	-22
販売価格		26	21	-	8	10	25	40	29	-3	14
仕入価格		51	37	-	35	57	53	65	41	-3	30
在庫		-8	1	-	-10	-13	-2	0	2	-25	2
資金繰り		-5	-10	-	-7	3	-12	-5	-12	-4	-16
雇用											
同期比	残業時間	-9	-2	-	3	22	2	-14	-3	-25	-4
	人手	-12	-11	-	-13	-22	-17	-7	-12	0	-9

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業

[今期の景況]

	全体		洗濯、理容、美容業		自動車整備業、 駐車場業		
	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	
業況	-4	-3	-19	-19	-44	-8	
売上額	20	9	-4	-7	37	6	
収益	11	1	-14	-13	46	-3	
料金価格	27	21	28	22	54	19	
材料価格	45	44	31	45	94	48	
資金繰り	-1	-5	-17	-14	-10	-8	
雇用	残業時間	11	1	0	-3	40	3
	人手	-32	-22	0	-8	-80	-26
同期比	売上額	41	12	20	-1	40	0
	収益	16	-1	-10	-16	20	-12
経営上の 問題点	① 材料価格の上昇	32	23	30	28	80	26
	② 人手不足	32	26	-	11	80	26
	③ 売上の停滞・減少	23	32	30	38	-	30
	④ 同業者間の競争の激化	18	24	40	28	-	23
	⑤ 人件費の増加	16	18	-	8	-	5
重点経営 施策	① 販路を広げる	48	38	60	26	20	44
	② 経費を節減する	34	44	40	48	60	48
	③ 人材を確保する	25	24	-	9	40	15
	④ 宣伝・広告を強化する	14	16	10	26	-	7
	⑤ 労働条件を改善する	11	6	-	2	-	2
借入の難易度	0	-4	0	-10	-33	-4	

[来期の景況見通し]

業況	1	1	-18	-18	-2	-10	
売上額	18	10	-8	-8	31	1	
収益	11	3	-22	-14	41	-5	
料金価格	18	18	25	18	41	17	
材料価格	38	39	39	40	74	43	
資金繰り	4	-4	-15	-15	-10	-8	
雇用	残業時間	2	0	0	-4	20	3
	人手	-33	-22	0	-5	-80	-27

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

建設業

[今期の景況]

	全体		
	杉並区	全都	
業況	17	11	
売上額	31	14	
受注残	29	12	
施工高	34	16	
収益	10	-1	
請負価格	29	23	
材料価格	84	65	
在庫	-3	-1	
資金繰り	3	0	
雇用	残業時間	7	-2
	人手	-34	-29
同期比	売上額	30	11
	収益	9	-3
経営上の問題点	① 材料価格の上昇	64	57
	② 人手不足	47	36
	③ 利幅の縮小	18	17
	④ 売上の停滞・減少	18	22
	⑤ 人件費の増加	9	10
重点経営施策	① 人材を確保する	56	38
	② 販路を広げる	36	37
	③ 経費を節減する	31	43
	④ 情報力を強化する	16	16
	⑤ 教育訓練を強化する	13	7
借入の難易度	5	4	

[来期の景況見通し]

業況	27	14	
売上額	29	15	
受注残	20	13	
施工高	31	15	
収益	17	2	
請負価格	20	22	
材料価格	68	57	
在庫	-2	-1	
資金繰り	1	0	
雇用	残業時間	-5	-2
	人手	-41	-32

- * 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り
- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

不動産業

[今期の景況]

	全体		
	杉並区	全都	
業況	21	8	
売上額	9	10	
収益	18	8	
販売価格	33	25	
仕入価格	38	34	
在庫	0	-14	
資金繰り	15	5	
雇用	残業時間	-4	-1
	人手	-8	-10
同期比	売上額	8	6
	収益	17	3
経営上の問題点	① 商品物件の高騰	42	33
	② 商品物件の不足	25	30
	③ 大手企業との競争の激化	21	16
	④ 同業者間の競争の激化	17	26
	⑤ 売上の停滞・減少	17	19
重点経営施策	① 情報力を強化する	67	45
	② 不動産の有効活用を図る	38	11
	③ 人材を確保する	13	8
	④ 販路を広げる	13	28
	⑤ 労働条件を改善する	8	2
借入の難易度	10	4	

[来期の景況見通し]

業況	11	8	
売上額	9	7	
収益	5	4	
販売価格	13	20	
仕入価格	23	29	
在庫	-4	-12	
資金繰り	13	3	
雇用	残業時間	0	-2
	人手	-13	-10

中小企業景況調査 転記表

(令和5年4月～6月期)

製造業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		対前期比	令和5年7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期						
業況	良い	10.0	-	-	10.0	9.1	-	20.0	10.0	20.0	20.0	10.0	22.2	9.1	10.0	34.6	18.2		23.1	
	普通	50.0	63.6	70.0	60.0	45.4	90.0	40.0	50.0	70.0	50.0	60.0	66.7	72.7	70.0	61.6	72.7		69.2	
	悪い	40.0	36.4	30.0	30.0	45.5	10.0	40.0	40.0	10.0	30.0	30.0	11.1	18.2	20.0	3.8	9.1		7.7	
	D・I	-30.0	-36.4	-30.0	-20.0	-36.4	-10.0	-20.0	-30.0	10.0	-10.0	-20.0	11.1	-9.1	-10.0	30.8	9.1		15.4	
	修正値	-30.5	-31.0	-29.9	-17.1	-37.4	-12.1	-14.9	-32.5	4.0	-4.2	-21.8	10.8	-10.2	-15.6	27.5	4.0	37.7		17.9
	傾向値	-48.1		-41.9		-37.7		-32.3		-24.1		-17.9		-13.2		-3.4				
売上額	増加	20.0	-	10.0	10.0	18.2	20.0	20.0	18.2	20.0	30.0	30.0	10.0	9.1	30.0	50.0	18.2		23.1	
	変らず	40.0	63.6	60.0	70.0	45.4	80.0	60.0	54.5	70.0	70.0	50.0	90.0	72.7	70.0	46.2	81.8		69.2	
	減少	40.0	36.4	30.0	20.0	36.4	-	20.0	27.3	10.0	-	20.0	-	18.2	-	3.8	-		7.7	
	D・I	-20.0	-36.4	-20.0	-10.0	-18.2	20.0	0.0	-9.1	10.0	30.0	10.0	10.0	-9.1	30.0	46.2	18.2		15.4	
	修正値	-22.0	-31.7	-21.9	-4.5	-21.3	7.3	4.8	-11.7	4.6	33.3	4.7	16.8	-10.7	11.0	43.1	15.1	53.8		18.8
	傾向値	-45.7		-37.0		-28.2		-19.1		-10.8		-3.3		1.6		8.5				
受注残	増加	20.0	-	20.0	10.0	18.2	10.0	20.0	18.2	10.0	30.0	10.0	-	18.2	-	42.3	9.1		23.1	
	変らず	40.0	54.5	50.0	60.0	54.5	70.0	50.0	54.5	70.0	60.0	70.0	90.0	72.7	90.0	53.9	72.7		65.4	
	減少	40.0	45.5	30.0	30.0	27.3	20.0	30.0	27.3	20.0	10.0	20.0	10.0	9.1	10.0	3.8	18.2		11.5	
	D・I	-20.0	-45.5	-10.0	-20.0	-9.1	-10.0	-10.0	-9.1	-10.0	20.0	-10.0	-10.0	9.1	-10.0	38.5	-9.1		11.6	
	修正値	-22.5	-43.2	-8.5	-15.2	-13.8	-12.5	-2.4	-14.2	-10.9	23.0	-10.1	-2.7	-0.5	-12.5	38.5	-13.3	39.0		10.7
	傾向値	-51.9		-41.5		-27.9		-16.7		-11.0		-9.8		-7.5		0.8				
収益	増加	20.0	-	20.0	-	9.1	30.0	30.0	18.2	20.0	20.0	10.0	10.0	9.1	-	34.6	-		15.4	
	変らず	60.0	72.7	60.0	90.0	63.6	70.0	50.0	72.7	80.0	70.0	50.0	90.0	63.6	90.0	50.0	100.0		61.5	
	減少	20.0	27.3	20.0	10.0	27.3	-	20.0	9.1	-	10.0	40.0	-	27.3	10.0	15.4	-		23.1	
	D・I	0.0	-27.3	0.0	-10.0	-18.2	30.0	10.0	9.1	20.0	10.0	-30.0	10.0	-18.2	-10.0	19.2	0.0		-7.7	
	修正値	-2.7	-27.1	1.6	-4.1	-19.6	25.1	11.2	1.3	10.9	12.9	-26.2	16.4	-15.8	-12.9	14.6	-6.8	30.4		-3.7
	傾向値	-44.3		-29.5		-18.2		-7.9		0.5		-0.8		-4.6		-3.4				
価格動向	販売価格	-10.0	-9.1	0.0	-10.0	27.3	10.0	30.0	27.3	10.0	30.0	40.0	0.0	45.5	40.0	42.4	45.5		27.0	
	修正値	-9.7	-9.3	-2.6	-8.8	24.4	10.0	26.5	21.4	12.4	25.8	32.8	4.5	36.1	35.4	35.2	32.5	-0.9		23.1
	傾向値	-9.2		-8.2		-2.5		6.9		14.3		21.8		29.1		32.9				
	原材料価格	0.0	0.0	-10.0	10.0	18.2	0.0	30.0	36.4	50.0	40.0	70.0	40.0	63.6	60.0	69.2	54.5		57.7	
	修正値	3.7	1.2	-9.3	12.5	13.5	3.1	27.0	27.1	44.1	35.0	68.0	38.2	53.2	61.3	65.4	42.3	12.2		53.1
	傾向値	0.0		-1.3		-0.2		5.8		15.8		32.1		47.7		58.3				
在庫・繰り	原材料在庫数量	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	-10.0	-9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	0.0		0.0	
	修正値	-2.2	1.1	1.5	-2.2	6.9	1.5	-6.8	-8.6	-2.2	1.0	1.4	-2.5	-3.6	1.0	7.2	-0.5	10.8		1.4
	資金繰り	30.0	-9.1	0.0	20.0	-18.2	-10.0	0.0	-9.1	10.0	10.0	-10.0	0.0	-18.2	-10.0	3.9	-18.2		0.0	
修正値	26.7	-4.1	-1.9	20.1	-21.4	-9.2	6.6	-15.0	4.0	15.8	-10.5	-0.9	-19.0	-8.3	5.9	-22.4	24.9		0.1	
前年同期比	売上額	-20.0		10.0		0.0		10.0		0.0		10.0		18.2		46.2				
	収益	20.0		20.0		0.0		20.0		0.0		-20.0		-9.1		30.8				
雇用	残業時間	-20.0	-18.2	-20.0	-10.0	0.0	-10.0	-10.0	0.0	-20.0	-10.0	-20.0	-20.0	-9.1	-20.0	-3.8	-9.1		-3.8	
	人手	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-10.0	0.0	0.0	-20.0	-27.0	-18.2		-30.8	
借入金	借入をした(%)	30.0	9.1	30.0	30.0	18.2	10.0	40.0	27.3	20.0	30.0	20.0	20.0	18.2	20.0	46.2	27.3		30.8	
	借入をしな(%)	70.0	90.9	70.0	70.0	81.8	90.0	60.0	72.7	80.0	70.0	80.0	80.0	81.8	80.0	53.8	72.7		69.2	
	借入難易度	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		-25.0		-25.0		4.0				
有効回答事業所数		10		10		11		10		10		10		11		26				

製造業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		対 前期比	令和5年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	10.0	0.0	9.1	11.1	10.0	9.1	0.0	10.0	-10.0	0.0	-9.1	-10.0	-11.5	-18.2		-11.5	
	実施した	10.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	20.0	18.2	10.0	20.0	20.0	0.0	0.0	22.2	38.5	33.3		48.0	
	事業用地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		8.3
	機械・設備の新・増設	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	50.0	50.0	-	-	100.0	50.0	66.7		16.7	
	機械・設備の更改	-	-	-	-	100.0	-	50.0	50.0	100.0	50.0	50.0	-	-	50.0	30.0	33.3		75.0	
	事務機器	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	40.0	-		16.7	
	車両	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0	10.0	-		16.7	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
	実施しない	90.0	100.0	100.0	100.0	90.9	100.0	80.0	81.8	90.0	80.0	80.0	100.0	100.0	77.8	61.5	66.7		52.0	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	60.0		50.0		45.5		50.0		40.0		50.0		36.4		23.1			
人手不足		10.0		-		9.1		10.0		10.0		10.0		27.3		30.8				
大手企業との競争の激化		30.0		20.0		9.1		10.0		20.0		10.0		9.1		7.7				
同業者間の競争の激化		30.0		40.0		9.1		10.0		40.0		20.0		9.1		11.5				
親企業による選別の強化		-		-		-		-		-		-		-		-				
輸入製品との競争の激化		-		-		-		-		-		-		-		-				
合理化の不足		10.0		-		-		10.0		-		-		-		3.8				
利幅の縮小		50.0		40.0		36.4		30.0		20.0		20.0		27.3		23.1				
原材料高		10.0		20.0		18.2		40.0		30.0		30.0		36.4		38.5				
販売納入先からの値下げ要請		-		-		-		-		-		-		-		3.8				
仕入先からの値上げ要請		-		10.0		-		-		10.0		20.0		27.3		23.1				
人件費の増加		-		-		-		10.0		10.0		10.0		9.1		7.7				
人件費以外の経費増加		-		-		-		-		-		-		-		3.8				
工場・機械の狭小・老朽化		10.0		10.0		9.1		10.0		10.0		10.0		9.1		3.8				
生産能力の不足		-		-		-		-		-		-		-		3.8				
下請の確保難		-		-		-		-		-		-		-		3.8				
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-				
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		-		10.0		9.1		-		-		-		9.1		3.8				
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
為替レートの変動	-		10.0		9.1		10.0		-		10.0		-		3.8					
その他	-		-		18.2		-		-		-		-		-					
問題なし	-		-		18.2		-		-		-		-		7.7					
重点経営施策(%)	販路を広げる	100.0		90.0		81.8		100.0		90.0		70.0		72.7		76.9				
	経費を削減する	70.0		70.0		63.6		50.0		60.0		50.0		36.4		26.9				
	情報力を強化する	10.0		20.0		18.2		10.0		10.0		10.0		9.1		11.5				
	新製品・技術を開発する	10.0		-		18.2		10.0		-		10.0		18.2		23.1				
	不採算部門を整理・縮小する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	提携先を見つける	10.0		10.0		-		-		-		10.0		27.3		15.4				
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		-		7.7				
	人材を確保する	20.0		10.0		18.2		20.0		10.0		20.0		27.3		26.9				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	20.0		10.0		-		-		-		-		-		7.7				
	労働条件を改善する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	工場・機械を増設・移転する	10.0		10.0		9.1		10.0		10.0		30.0		9.1		7.7				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-				
特になし	-		-		-		-		10.0		10.0		9.1		3.8					
有効回答事業所数			10		10		11		10		10		10		11		26			

卸売業
 地域名: 杉並区
 中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		対前期比	令和5年 7月～9月期
	7月～9月期		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期			
業況	良い	7.7	-	7.7	7.7	7.7	-	15.4	7.7	-	-	15.4	-	15.4	15.4	16.0	23.1		12.0	
	普通	46.1	46.7	30.8	38.5	46.1	53.8	46.1	38.5	77.8	50.0	46.1	100.0	61.5	46.1	52.0	61.5		52.0	
	悪い	46.2	53.3	61.5	53.8	46.2	46.2	38.5	53.8	22.2	50.0	38.5	-	23.1	38.5	32.0	15.4		36.0	
	D・I	-38.5	-53.3	-53.8	-46.1	-38.5	-46.2	-23.1	-46.1	-22.2	-50.0	-23.1	0.0	-7.7	-23.1	-16.0	7.7		-24.0	
	修正値	-39.0	-49.3	-53.1	-49.4	-37.8	-43.8	-19.4	-40.3	-25.3	-44.8	-23.6	-14.1	-10.7	-22.9	-14.2	2.1	-3.5		-12.6
	傾向値	-47.4		-47.3		-46.7		-41.4		-36.4		-30.6		-22.9		-18.1				
売上額	増加	7.7	6.7	15.4	7.7	7.7	7.7	15.4	7.7	-	7.7	30.8	-	30.8	23.1	40.0	23.1		24.0	
	変わらず	53.8	66.6	38.5	53.8	69.2	61.5	46.1	84.6	88.9	61.5	61.5	100.0	53.8	61.5	44.0	69.2		60.0	
	減少	38.5	26.7	46.1	38.5	23.1	30.8	38.5	7.7	11.1	30.8	7.7	-	15.4	15.4	16.0	7.7		16.0	
	D・I	-30.8	-20.0	-30.7	-30.8	-15.4	-23.1	-23.1	0.0	-11.1	-23.1	23.1	0.0	15.4	7.7	24.0	15.4		8.0	
	修正値	-32.0	-15.5	-23.3	-33.3	-15.3	-19.1	-23.0	-4.9	-14.2	-17.0	17.1	-3.9	9.6	6.4	20.6	2.7	11.0		14.5
	傾向値	-46.5		-40.0		-32.8		-26.3		-22.5		-13.4		-2.8		7.0				
収益	増加	7.7	6.7	15.4	7.7	7.7	15.4	7.7	7.7	-	-	23.1	-	23.1	23.1	28.0	23.1		12.0	
	変わらず	53.8	60.0	38.5	53.8	69.2	53.8	61.5	84.6	88.9	76.9	53.8	100.0	53.8	46.1	48.0	61.5		56.0	
	減少	38.5	33.3	46.1	38.5	23.1	30.8	30.8	7.7	11.1	23.1	23.1	-	23.1	30.8	24.0	15.4		32.0	
	D・I	-30.8	-26.6	-30.7	-30.8	-15.4	-15.4	-23.1	0.0	-11.1	-23.1	0.0	0.0	0.0	-7.7	4.0	7.7		-20.0	
	修正値	-29.8	-23.3	-29.5	-30.8	-15.7	-14.7	-21.2	-7.3	-12.1	-16.3	-5.1	0.3	-4.8	-9.9	5.4	-4.7	10.2		-10.3
	傾向値	-44.0		-40.0		-34.5		-27.1		-22.5		-16.2		-10.5		-5.2				
価格動向	販売価格	0.0	-6.6	0.0	0.0	-7.7	0.0	23.1	0.0	44.4	23.1	38.5	44.4	30.8	46.2	64.0	38.4		52.0	
	修正値	-0.7	-6.6	1.8	-1.0	-6.0	0.0	17.1	3.1	35.0	17.1	37.0	32.5	32.7	41.9	51.7	40.4	19.0		45.2
	傾向値	-10.2		-6.9		-4.4		0.1		9.4		19.8		29.4		39.3				
	仕入価格	15.4	26.7	30.8	15.4	15.4	23.1	30.8	30.8	55.6	38.5	58.3	55.6	61.5	61.5	64.0	53.8		48.0	
	修正値	21.6	19.3	33.2	17.4	12.4	25.7	22.4	30.4	55.6	27.1	55.2	52.1	55.9	62.5	55.2	51.2	-0.7		39.5
	傾向値	14.8		18.9		21.2		21.8		28.1		36.6		45.8		55.7				
在庫・繰り	在庫価格	7.7	6.7	7.7	7.7	7.7	0.0	15.4	7.7	-11.1	15.4	7.7	0.0	15.4	0.0	16.0	15.4		16.0	
	修正値	8.0	1.5	14.1	8.4	4.7	6.5	7.7	4.5	-8.5	7.4	12.0	1.1	11.6	7.2	7.5	10.3	-4.1		7.5
	資金繰り	-30.8	-13.3	-30.8	-30.8	-38.5	-30.8	-30.8	-38.5	-22.2	-30.8	-38.5	-22.2	-46.2	-46.2	-32.0	-38.5		-28.0	
修正値	-30.2	-13.8	-31.8	-30.1	-35.9	-29.6	-29.4	-36.3	-20.8	-30.7	-39.3	-23.0	-44.9	-44.7	-29.6	-37.1	15.3		-26.0	
前年同期比	売上額	-15.4		-15.4		-23.1		-23.1		11.1		23.1		7.7		12.0				
	収益	-23.1		7.7		-30.8		-23.1		0.0		0.0		7.7		8.0				
	販売価格	0.0		7.7		-7.7		0.0		33.3		46.2		15.4		64.0				
雇用	残業時間	-7.7	-6.7	0.0	-7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	-11.1	-7.7	0.0	11.1	-7.7	7.7	4.0	-7.7		0.0	
	人手	-8.4	-7.2	-8.4	-16.7	-8.4	-8.4	0.0	-8.4	-11.1	-8.4	-7.7	-11.1	-7.7	0.0	-24.0	-15.4		-16.0	
借入金	借入をした(%)	0.0	0.0	30.8	0.0	0.0	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	15.4	0.0	30.8	15.4	28.0	30.8		8.0	
	借入をしな(%)	100.0	100.0	69.2	100.0	100.0	84.6	100.0	100.0	100.0	100.0	84.6	100.0	69.2	84.6	72.0	69.2		92.0	
	借入難易度	-25.0		-18.2		-30.8		-30.8		-37.5		-8.4		-8.4		-18.2				
有効回答事業所数		13		13		13		13		9		13		13		25				

卸売業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		対 前期比	令和5年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-7.7	-13.3	-8.3	-15.4	-7.7	-8.3	-7.7	-7.7	-22.2	-7.7	0.0	-22.2	-7.7	0.0	-12.0	-7.7		-12.0	
	実施した	7.7	14.3	7.7	7.7	0.0	23.1	8.3	7.7	11.1	8.3	8.3	11.1	7.7	25.0	24.0	23.1		24.0	
	事業用地・建物	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	100.0	-	-	50.0	100.0			
	機械・設備の新・増設	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	33.3		33.3	
	機械・設備の更改	100.0	50.0	100.0	100.0	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-		33.3	
	投資内容																			
	事務機器	-	-	100.0	-	-	-	100.0	100.0	-	100.0	-	-	100.0	100.0	-	-			-
	車両	-	50.0	-	-	-	33.3	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	33.3	-		16.7
	その他	-	-	-	-	-	33.3	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-		-
	実施しない	92.3	85.7	92.3	92.3	100.0	76.9	91.7	92.3	88.9	91.7	91.7	88.9	92.3	75.0	76.0	76.9		76.0	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	61.5		61.5		76.9		61.5		66.7		30.8		30.8		32.0				
	人手不足	7.7		15.4		15.4		7.7		11.1		23.1		23.1		28.0				
	同業者間の競争の激化	38.5		23.1		23.1		23.1		11.1		38.5		46.2		28.0				
	輸入品との競争の激化	-		-		-		7.7		11.1		7.7		7.7		4.0				
	流通経路の変化による競争の激化	7.7		-		-		-		-		-		-		8.0				
	合理化の不足	-		-		-		7.7		-		-		-		4.0				
	小口注文・多頻度配達増加	7.7		7.7		7.7		7.7		-		15.4		7.7		4.0				
	利幅の縮小	30.8		15.4		23.1		15.4		11.1		30.8		15.4		40.0				
	取扱商品の陳腐化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	販売商品の不足	-		7.7		-		-		-		-		-		8.0				
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		7.7		-		-		7.7		-		-				
	仕入先からの値上げ要請	15.4		7.7		15.4		30.8		44.4		30.8		23.1		32.0				
	人件費の増加	7.7		-		-		-		-		-		-		8.0				
	人件費以外の経費の増加	-		7.7		7.7		-		11.1		7.7		23.1		8.0				
	取引先の減少	7.7		15.4		7.7		15.4		11.1		15.4		23.1		16.0				
	店舗の狭小・老朽化	7.7		-		-		-		11.1		-		7.7		-				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-				
	駐車場の確保難	-		-		7.7		-		-		-		-		-				
	天候の不順	7.7		-		-		-		11.1		7.7		15.4		-				
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-					
為替レートの変動	7.7		7.7		23.1		23.1		33.3		23.1		23.1		8.0					
大手企業・工場の縮小・撤退	7.7		7.7		7.7		7.7		11.1		7.7		7.7		-					
その他	7.7		15.4		7.7		-		-		7.7		-		4.0					
問題なし	-		-		-		-		-		-		-		4.0					
重点経営施策(%)	販路を広げる	69.2		69.2		76.9		61.5		88.9		69.2		61.5		52.0				
	経費を削減する	61.5		38.5		69.2		61.5		44.4		53.8		61.5		36.0				
	品揃えを充実する	-		7.7		-		23.1		22.2		7.7		7.7		8.0				
	情報力を強化する	23.1		30.8		53.8		46.2		44.4		38.5		53.8		28.0				
	新しい事業を始める	-		-		-		-		11.1		15.4		7.7		12.0				
	提携先を見つける	7.7		7.7		7.7		7.7		-		-		7.7		4.0				
	機械化を推進する	7.7		-		-		-		-		7.7		7.7		8.0				
	人材を確保する	15.4		15.4		15.4		7.7		22.2		15.4		15.4		28.0				
	パート化を図る	-		7.7		7.7		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	-		-		7.7		7.7		-		-		7.7		4.0				
	流通経路の見直しをする	7.7		7.7		7.7		15.4		22.2		7.7		23.1		12.0				
	取引先を支援する	7.7		7.7		7.7		7.7		11.1		15.4		7.7		4.0				
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		7.7		-		-				
	労働条件を改善する	7.7		7.7		7.7		7.7		-		-		-		4.0				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		7.7		7.7		4.0				
その他	-		-		-		-		11.1		-		-		4.0					
特になし	7.7		7.7		-		-		-		-		-		-					
有効回答事業所数		13		13		13		13		9		13		13		25				

小売業
 地域名: 杉並区
 中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		対前期比	令和5年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期			
業況	良い	16.1	3.0	10.0	9.7	6.7	6.7	16.7	10.0	20.0	13.3	11.1	12.5	11.5	11.1	14.3	11.5		14.7	
	普通	32.3	36.4	46.7	32.3	50.0	56.6	50.0	50.0	48.0	60.0	59.3	58.3	69.3	48.2	71.4	69.3		64.7	
	悪い	51.6	60.6	43.3	58.0	43.3	36.7	33.3	40.0	32.0	26.7	29.6	29.2	19.2	40.7	14.3	19.2		20.6	
	D・I	-35.5	-57.6	-33.3	-48.3	-36.6	-30.0	-16.6	-30.0	-12.0	-13.4	-18.5	-16.7	-7.7	-29.6	0.0	-7.7		-5.9	
	修正値	-32.9	-51.9	-34.1	-47.5	-42.2	-30.8	-12.6	-36.1	-11.2	-8.6	-18.9	-14.8	-14.4	-30.0	0.8	-15.8	15.2		-2.8
	傾向値	-48.1	-42.0	-42.0	-38.8	-34.5	-27.6	-22.8	-17.3	-11.6										
売上額	増加	12.9	3.0	13.3	9.7	13.3	10.0	20.0	13.3	15.4	10.0	14.8	8.0	15.4	14.8	34.3	11.5		26.5	
	変らず	41.9	48.5	56.7	48.4	50.0	56.7	60.0	46.7	61.5	66.7	74.1	72.0	69.2	59.3	45.7	65.4		50.0	
	減少	45.2	48.5	30.0	41.9	36.7	33.3	20.0	40.0	23.1	23.3	11.1	20.0	15.4	25.9	20.0	23.1		23.5	
	D・I	-32.3	-45.5	-16.7	-32.2	-23.4	-23.3	0.0	-26.7	-7.7	-13.3	3.7	-12.0	0.0	-11.1	14.3	-11.6		3.0	
	修正値	-29.3	-34.9	-22.1	-32.3	-26.8	-26.0	3.0	-31.4	-4.3	-3.6	-4.3	-12.1	-2.5	-14.5	14.1	-16.4	16.6		10.4
	傾向値	-47.4	-38.4	-31.1	-23.4	-15.0	-9.4	-3.9	0.8											
収益	増加	9.7	3.0	6.7	9.7	10.0	6.7	16.7	10.0	19.2	10.0	11.1	8.0	15.4	7.4	31.4	11.5		26.5	
	変らず	48.4	45.5	63.3	51.6	50.0	60.0	53.3	50.0	53.9	66.7	63.0	68.0	57.7	59.3	48.6	53.9		50.0	
	減少	41.9	51.5	30.0	38.7	40.0	33.3	30.0	40.0	26.9	23.3	25.9	24.0	26.9	33.3	20.0	34.6		23.5	
	D・I	-32.2	-48.5	-23.3	-29.0	-30.0	-26.6	-13.3	-30.0	-7.7	-13.3	-14.8	-16.0	-11.5	-25.9	11.4	-23.1		3.0	
	修正値	-29.8	-40.0	-26.6	-29.6	-33.1	-27.8	-8.9	-34.1	-6.5	-5.5	-17.8	-16.3	-14.0	-25.4	11.8	-26.5	25.8		6.5
	傾向値	-47.7	-39.6	-34.3	-28.7	-21.6	-17.5	-14.1	-8.7											
価格動向	販売価格	0.0	0.0	-6.7	0.0	-13.4	-10.0	-6.6	-16.7	15.4	0.0	25.9	8.0	15.4	18.5	40.0	15.4		32.4	
	修正値	3.2	0.9	-8.0	-0.9	-12.0	-9.5	-7.7	-14.3	14.7	-2.0	19.6	4.9	17.5	15.7	34.5	17.6	17.0		25.9
	傾向値	-5.2	-2.4	-3.7	-5.9	-4.8	1.3	8.9	18.4											
	仕入価格	19.4	0.0	6.7	12.9	10.0	3.3	40.0	16.7	42.4	33.3	44.5	36.0	38.4	44.5	68.5	38.5		56.0	
	修正値	14.9	3.7	9.0	8.6	9.9	3.8	38.8	17.3	32.1	33.0	45.8	26.5	39.4	42.4	60.9	39.1	21.5		51.3
	傾向値	1.0	5.7	8.9	14.4	21.9	29.5	37.8	44.9											
在庫・繰り	在庫数量	9.7	15.2	-6.7	6.5	-10.0	-6.7	0.0	-10.0	0.0	-6.7	-11.5	-8.0	-8.0	-11.5	-5.7	-8.0		-5.9	
	修正値	10.4	13.4	-4.8	7.7	-10.4	-4.8	-0.1	-10.0	0.2	-7.3	-8.3	-6.3	-6.4	-8.7	-6.0	-6.5	0.4		-7.6
	資金繰り	-35.5	-39.4	-20.0	-32.2	-20.0	-13.3	-20.0	-13.3	-7.7	-20.0	-3.7	-8.0	-11.6	-7.4	-11.4	-11.6		-8.8	
	修正値	-33.6	-35.3	-21.6	-31.8	-23.4	-17.0	-16.9	-15.7	-6.3	-15.4	-6.0	-7.4	-13.8	-10.9	-7.5	-12.6	6.3		-4.5
前年同期比	売上額	-35.5	-6.7	-10.0	10.0	-3.8	14.8	11.6	8.5											
	収益	-38.7	-10.0	-16.7	6.7	-11.6	-11.1	-3.9	11.5											
	販売価格	0.0	-3.4	-3.3	10.0	11.5	18.5	19.2	40.0											
雇用	残業時間	-12.9	-18.2	0.0	-9.7	-6.7	0.0	0.0	-10.0	-3.9	0.0	-3.7	4.0	0.0	-3.7	-8.5	7.7		-8.8	
	人手	-12.9	-3.1	-13.4	-16.1	-16.7	-13.4	-3.3	-13.3	-7.7	-3.3	-3.7	-15.4	-11.6	0.0	-17.1	-7.7		-11.8	
借入金	借入をした(%)	6.5	3.0	10.0	0.0	0.0	0.0	6.7	6.9	3.8	6.7	7.4	3.8	0.0	3.7	17.1	20.0		8.8	
	借入をしな(%)	93.5	97.0	90.0	100.0	100.0	100.0	93.3	93.1	96.2	93.3	92.6	96.2	100.0	96.3	82.9	80.0		91.2	
	借入難易度	-12.5	4.1	-8.7	-4.4	6.3	0.0	-11.7	7.7											
有効回答事業所数	31	30	30	30	26	27	26	35												

小売業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		対 前期比	令和5年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-9.7	-9.4	-6.7	-9.7	-13.3	-6.9	-10.0	-13.3	0.0	-6.7	-7.4	-3.8	-3.8	-7.4	-2.8	-4.0			-3.0
	実施した	6.5	3.1	3.3	6.7	10.0	0.0	13.3	6.7	16.0	13.3	3.7	12.5	8.0	7.4	8.6	4.2			3.0
	事業用土地・建物	-	-	100.0	50.0	66.7	-	25.0	50.0	50.0	25.0	100.0	33.3	50.0	50.0	-	100.0			-
	事務機器	100.0	100.0	-	50.0	33.3	-	25.0	50.0	50.0	25.0	-	33.3	50.0	50.0	33.3	-			100.0
	車両	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	66.7	-			-
	投資内容																			
	その他	-	-	-	-	-	-	50.0	-	25.0	50.0	-	33.3	-	-	-	-			-
実施しない	93.5	96.9	96.7	93.3	90.0	100.0	86.7	93.3	84.0	86.7	96.3	87.5	92.0	92.6	91.4	95.8			97.0	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	58.1		50.0		46.7		33.3		30.8		29.6		23.1		20.0				
	人手不足	22.6		23.3		20.0		20.0		19.2		11.1		11.5		20.0				
	同業者間の競争の激化	29.0		23.3		20.0		16.7		15.4		14.8		11.5		20.0				
	大型店との競争の激化	16.1		20.0		16.7		20.0		15.4		14.8		15.4		8.6				
	輸入製品との競争の激化	3.2		-		3.3		3.3		3.8		-		-		-				
	利幅の縮小	6.5		10.0		23.3		16.7		19.2		22.2		15.4		17.1				
	取扱商品の陳腐化	3.2		3.3		-		-		-		-		-		-				
	販売商品の不足	-		-		-		3.3		-		-		-		2.9				
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		-		-		-		2.9				
	仕入先からの値上げ要請	6.5		16.7		10.0		20.0		26.9		33.3		30.8		40.0				
	人件費の増加	9.7		10.0		3.3		6.7		3.8		3.7		11.5		8.6				
	人件費以外の経費の増加	-		-		-		-		3.8		-		-		2.9				
	取引先の減少	12.9		3.3		10.0		6.7		7.7		3.7		3.8		5.7				
	商圏人口の減少	3.2		16.7		16.7		6.7		7.7		7.4		7.7		11.4				
	商店街の集客力の低下	19.4		33.3		20.0		13.3		3.8		14.8		11.5		14.3				
	店舗の狭小・老朽化	19.4		3.3		10.0		3.3		3.8		3.7		3.8		2.9				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	地価の高騰	-		-		-		-		-		3.7		-		-				
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-				
	天候の不順	6.5		3.3		3.3		10.0		-		7.4		7.7		11.4				
地場産業の衰退	-		3.3		-		-		-		-		3.8		2.9					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		3.3		-		-		-		-		-		-					
その他	6.5		6.7		6.7		3.3		3.8		3.7		3.8		-					
問題なし	-		3.3		6.7		6.7		19.2		22.2		19.2		11.4					
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	19.4		10.0		20.0		16.7		15.4		22.2		15.4		11.4				
	経費を削減する	38.7		36.7		40.0		36.7		46.2		40.7		38.5		37.1				
	宣伝・広告を強化する	32.3		33.3		26.7		23.3		15.4		7.4		15.4		20.0				
	新しい事業を始める	3.2		-		-		3.3		-		3.7		-		5.7				
	店舗・設備を改装する	9.7		6.7		6.7		6.7		7.7		3.7		7.7		5.7				
	仕入先を開拓・選別する	3.2		6.7		13.3		13.3		15.4		7.4		11.5		17.1				
	営業時間を延長する	3.2		6.7		6.7		3.3		-		3.7		-		-				
	売れ筋商品を取り扱う	12.9		3.3		6.7		10.0		3.8		14.8		3.8		11.4				
	商店街事業を活性化させる	16.1		33.3		20.0		16.7		7.7		11.1		11.5		17.1				
	機械化を推進する	6.5		6.7		-		6.7		3.8		3.7		-		2.9				
	人材を確保する	22.6		23.3		16.7		20.0		11.5		11.1		7.7		14.3				
	パート化を図る	-		-		3.3		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	-		3.3		10.0		-		-		-		-		8.6				
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-				
	不動産の有効活用を図る	3.2		3.3		3.3		3.3		-		7.4		15.4		5.7				
その他	-		-		-		-		-		3.7		-		-					
特になし	6.5		16.7		13.3		23.3		26.9		25.9		23.1		17.1					
有効回答事業所数		31		30		30		30		26		27		26		35				

サービス業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		対 前期比	令和5年 7月～9月期
	7月～9月期		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期			
業況	良い	12.9	3.1	6.5	9.7	3.2	6.5	6.9	6.5	8.3	7.1	8.0	12.5	8.0	4.0	20.5	4.0		22.7	
	普通	48.4	59.4	48.3	54.8	58.1	61.2	48.3	61.2	41.7	42.9	60.0	37.5	56.0	64.0	52.2	60.0		54.6	
	悪い	38.7	37.5	45.2	35.5	38.7	32.3	44.8	32.3	50.0	50.0	32.0	50.0	36.0	32.0	27.3	36.0		22.7	
	D・I	-25.8	-34.4	-38.7	-25.8	-35.5	-25.8	-37.9	-25.8	-41.7	-42.9	-24.0	-37.5	-28.0	-28.0	-6.8	-32.0		0.0	
	修正値	-25.1	-32.2	-37.8	-26.2	-36.8	-24.2	-31.8	-25.6	-38.9	-37.7	-23.6	-35.3	-32.2	-26.5	-4.2	-33.5	28.0	0.8	
傾向値	-40.4		-35.5		-34.2		-34.4		-36.5		-36.6		-33.8		-29.0					
売上額	増加	12.9	3.1	12.9	12.9	6.5	16.7	13.3	9.7	12.5	16.7	12.0	8.3	12.0	12.0	34.1	12.0		31.8	
	変わらず	54.8	71.9	51.6	61.3	54.8	56.6	60.0	61.3	66.7	53.3	68.0	79.2	72.0	68.0	54.5	76.0		56.8	
	減少	32.3	25.0	35.5	25.8	38.7	26.7	26.7	29.0	20.8	30.0	20.0	12.5	16.0	20.0	11.4	12.0		11.4	
	D・I	-19.4	-21.9	-22.6	-12.9	-32.2	-10.0	-13.4	-19.3	-8.3	-13.3	-8.0	-4.2	-4.0	-8.0	22.7	0.0		20.4	
	修正値	-20.9	-20.9	-22.8	-13.5	-29.5	-9.5	-9.7	-17.4	-9.5	-9.8	-8.4	-4.3	-5.1	-8.5	20.4	-0.9	25.5	18.4	
傾向値	-42.3		-33.9		-29.0		-24.9		-20.5		-17.3		-12.0		-3.9					
収益	増加	12.9	3.1	6.5	9.7	9.7	10.0	10.0	9.7	8.3	13.3	12.0	8.3	8.0	8.0	27.3	4.0		29.5	
	変わらず	51.6	71.9	58.0	64.5	54.8	63.3	53.3	58.0	66.7	56.7	64.0	66.7	76.0	68.0	56.8	80.0		56.9	
	減少	35.5	25.0	35.5	25.8	35.5	26.7	36.7	32.3	25.0	30.0	24.0	25.0	16.0	24.0	15.9	16.0		13.6	
	D・I	-22.6	-21.9	-29.0	-16.1	-25.8	-16.7	-26.7	-22.6	-16.7	-16.7	-12.0	-16.7	-8.0	-16.0	11.4	-12.0		15.9	
	修正値	-20.2	-22.1	-29.5	-15.7	-25.7	-15.2	-24.0	-19.8	-15.3	-15.9	-13.6	-16.0	-12.4	-15.3	11.4	-11.4	23.8	10.5	
傾向値	-42.7		-35.5		-30.6		-27.4		-25.3		-22.4		-18.1		-11.1					
価格動向	料金価格	0.0	3.1	0.0	0.0	3.2	-3.4	6.6	0.0	8.3	6.7	8.0	8.3	12.0	4.0	31.8	16.0		22.7	
	修正値	0.3	0.1	-0.4	-0.7	3.7	-4.5	5.6	3.1	7.2	3.4	7.9	6.8	11.0	3.3	27.3	16.8	16.3	17.6	
	傾向値	-5.5		-3.5		-0.8		1.6		3.5		5.5		7.6		11.9				
	材料価格	3.3	6.3	12.9	3.3	29.0	16.7	50.0	38.7	58.3	43.4	60.0	45.8	56.0	44.0	47.7	44.0		38.6	
	修正値	1.9	9.4	12.3	1.0	26.1	14.5	44.9	33.0	50.6	42.3	56.7	41.1	53.1	42.3	45.1	39.4	-8.0	38.0	
傾向値	6.3		5.6		9.6		18.3		30.7		43.4		52.7		55.8					
在資産・繰り	資金繰り	-9.6	-6.2	-19.4	-6.4	-16.2	-10.0	-10.0	-6.4	-8.3	-10.0	0.0	-4.1	-4.0	0.0	-2.3	-4.0		2.2	
	修正値	-8.1	-7.6	-20.5	-6.2	-15.7	-12.4	-9.4	-4.9	-7.2	-8.9	-2.2	-3.9	-4.9	-3.3	-1.2	-3.9	3.7	3.9	
前年同期比	売上額	-22.6		-25.8		-22.6		-6.6		0.0		-4.0		8.0		40.9				
	収益	-22.6		-29.0		-20.0		-13.8		-17.4		-12.5		-12.5		15.9				
雇用	残業時間	-6.4	-6.3	-9.7	-3.2	-9.6	-6.5	-3.3	-9.6	0.0	-3.3	8.0	0.0	8.0	4.0	11.3	4.1		2.3	
	人手	-12.9	0.0	-12.9	-12.9	-16.2	-12.9	-20.0	-16.2	-33.3	-16.7	-20.0	-33.3	-28.0	-20.0	-31.8	-25.0		-32.6	
借入金	借入をした (%)	16.1	6.3	9.7	3.2	12.9	9.7	16.7	12.9	12.5	6.7	16.0	8.3	8.0	8.0	15.9	12.0		11.4	
	借入をしない (%)	83.9	93.7	90.3	96.8	87.1	90.3	83.3	87.1	87.5	93.3	84.0	91.7	92.0	92.0	84.1	88.0		88.6	
	借入難易度	8.0		8.3		20.0		8.3		18.8		13.3		12.5		0.0				
有効回答事業所数		31		31		31		30		24		25		25		44				

サービス業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		対 前期比	令和5年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	3.1	-6.5	0.0	-3.3	-6.5	-6.7	-6.7	-4.3	-6.7	-4.0	-4.3	-4.0	-4.0	-2.2	-4.0		-2.3	
	実施した	12.9	18.8	13.3	12.9	16.1	16.7	20.7	16.1	8.7	24.1	8.0	8.7	16.0	8.0	25.0	16.0		21.4	
	事業用地・建物	-	-	25.0	-	-	-	16.7	-	-	14.3	-	-	25.0	-	18.2	25.0		11.1	
	機械・設備の新・増設	50.0	16.7	-	50.0	-	-	16.7	-	-	14.3	-	-	-	-	9.1	-		-	
	機械・設備の更改	25.0	-	25.0	25.0	-	20.0	33.3	-	-	42.9	-	-	-	-	18.2	-		-	
	投資内容	-	-	-	-	20.0	20.0	-	20.0	-	-	-	-	-	-	27.3	-		22.2	
	車両	25.0	83.3	50.0	25.0	80.0	60.0	50.0	80.0	100.0	42.9	100.0	100.0	75.0	100.0	45.5	75.0		66.7	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		11.1	
	実施しない	87.1	81.2	86.7	87.1	83.9	83.3	79.3	83.9	91.3	75.9	92.0	91.3	84.0	92.0	75.0	84.0		78.6	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	61.3		51.6		48.4		43.3		33.3		28.0		28.0		22.7			
人手不足		19.4		16.1		22.6		20.0		20.8		20.0		28.0		31.8				
同業者間の競争の激化		29.0		29.0		16.1		23.3		16.7		16.0		16.0		18.2				
大企業との競争の激化		3.2		-		-		10.0		12.5		-		8.0		6.8				
合理化の不足		3.2		-		-		-		-		-		-		-				
利幅の縮小		12.9		12.9		12.9		10.0		8.3		4.0		12.0		9.1				
取扱事務の陳腐化		-		-		-		-		-		-		-		2.3				
材料価格の上昇		6.5		9.7		16.1		33.3		20.8		36.0		28.0		31.8				
料金の値下げ要請		6.5		3.2		-		-		4.2		4.0		8.0		-				
人件費の増加		6.5		12.9		12.9		10.0		4.2		4.0		8.0		15.9				
人件費以外の経費の増加		-		3.2		-		3.3		8.3		8.0		12.0		4.5				
技術力の不足		-		-		-		6.7		4.2		4.0		4.0		-				
取引先の減少		6.5		6.5		9.7		6.7		4.2		4.0		4.0		9.1				
商圏人口の減少		3.2		6.5		12.9		3.3		-		-		-		-				
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		2.3				
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-				
店舗・設備の狭小・老朽化		-		-		-		-		-		-		-		2.3				
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		2.3				
天候の不順		-		-		-		3.3		4.2		8.0		-		2.3				
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		3.2		-		-		-		-		-		-					
その他	16.1		9.7		9.7		-		4.2		-		4.0		6.8					
問題なし	9.7		19.4		19.4		10.0		20.8		20.0		20.0		13.6					
重点経営施策(%)	販路を広げる	48.4		51.6		54.8		60.0		50.0		44.0		40.0		47.7				
	経費を削減する	48.4		51.6		58.1		46.7		50.0		52.0		44.0		34.1				
	宣伝・広告を強化する	25.8		22.6		9.7		16.7		12.5		20.0		12.0		13.6				
	新しい事業を始める	3.2		3.2		3.2		3.3		-		-		-		4.5				
	店舗・設備を改装する	-		-		3.2		3.3		-		-		4.0		4.5				
	提携先を見つける	6.5		-		-		3.3		8.3		4.0		8.0		4.5				
	技術力を強化する	16.1		12.9		12.9		20.0		4.2		4.0		16.0		2.3				
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		-		2.3				
	人材を確保する	12.9		12.9		16.1		26.7		20.8		16.0		24.0		25.0				
	パート化を図る	3.2		6.5		3.2		3.3		-		-		-		2.3				
	教育訓練を強化する	-		6.5		6.5		3.3		8.3		8.0		4.0		9.1				
	労働条件を改善する	-		-		-		3.3		-		-		4.0		11.4				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
特になし	9.7		16.1		12.9		6.7		16.7		16.0		16.0		13.6					
有効回答事業所数	31		31		31		30		24		25		25		44					

建設業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		対 前期比	令和5年 7月～9月期
	7月～9月期		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期			
業況	良い	11.5	3.8	19.2	7.7	15.4	15.4	19.2	7.7	13.6	8.0	25.0	13.0	21.7	20.8	22.7	18.2		31.8	
	普通	65.4	53.9	61.6	65.4	53.8	65.4	69.3	69.2	81.9	76.0	58.3	74.0	47.9	66.7	68.2	59.1		59.1	
	悪い	23.1	42.3	19.2	26.9	30.8	19.2	11.5	23.1	4.5	16.0	16.7	13.0	30.4	12.5	9.1	22.7		9.1	
	D・I	-11.6	-38.5	0.0	-19.2	-15.4	-3.8	7.7	-15.4	9.1	-8.0	8.3	0.0	-8.7	8.3	13.6	-4.5		22.7	
	修正値	-7.9	-32.9	-4.6	-19.3	-14.4	-4.8	10.1	-17.6	9.6	-1.5	2.8	-0.9	-2.7	4.3	16.9	-4.6	19.6	27.3	
	傾向値	-25.0		-19.5		-12.3		-6.8		-2.2		1.4		3.3		4.8				
売上額	増加	15.4	19.2	23.1	7.7	11.5	15.4	26.9	15.4	26.1	11.5	12.5	13.0	21.7	12.5	36.4	13.6		34.1	
	変らず	50.0	46.2	42.3	61.5	65.4	61.5	57.7	65.4	60.9	73.1	70.8	78.3	52.2	75.0	52.2	63.7		59.1	
	減少	34.6	34.6	34.6	30.8	23.1	23.1	15.4	19.2	13.0	15.4	16.7	8.7	26.1	12.5	11.4	22.7		6.8	
	D・I	-19.2	-15.4	-11.5	-23.1	-11.6	-7.7	11.5	-3.8	13.1	-3.9	-4.2	4.3	-4.4	0.0	25.0	-9.1		27.3	
	修正値	-14.9	-8.7	-13.4	-24.1	-17.0	-4.4	17.2	-8.4	15.4	-0.7	-6.2	1.1	-4.1	3.0	30.6	-10.3	34.7	28.6	
	傾向値	-22.9		-20.7		-16.7		-10.6		-3.7		1.3		3.1		5.7				
受注残	増加	11.5	15.4	26.9	7.7	15.4	19.2	19.2	7.7	21.7	7.7	16.7	8.7	17.4	12.5	34.9	13.6		30.2	
	変らず	53.9	50.0	38.5	61.5	61.5	57.7	65.4	69.2	65.3	76.9	70.8	82.6	60.9	70.8	55.8	63.7		60.5	
	減少	34.6	34.6	34.6	30.8	23.1	23.1	15.4	23.1	13.0	15.4	12.5	8.7	21.7	16.7	9.3	22.7		9.3	
	D・I	-23.1	-19.2	-7.7	-23.1	-7.7	-3.9	3.8	-15.4	8.7	-7.7	4.2	0.0	-4.3	-4.2	25.6	-9.1		20.9	
	修正値	-18.4	-15.5	-10.6	-22.4	-10.1	-2.1	7.7	-16.9	12.2	-6.1	-0.6	-1.5	-2.5	-1.8	29.1	-8.1	31.6	19.6	
	傾向値	-19.6		-17.9		-13.8		-9.6		-4.7		0.8		2.7		5.8				
施工高	増加	7.7	15.4	26.9	7.7	15.4	23.1	23.1	7.7	17.4	7.7	20.8	13.0	26.1	12.5	34.1	22.7		31.8	
	変らず	61.5	53.8	50.0	69.2	61.5	65.4	57.7	69.2	69.6	73.1	66.7	78.3	52.2	75.0	59.1	54.6		61.4	
	減少	30.8	30.8	23.1	23.1	23.1	11.5	19.2	23.1	13.0	19.2	12.5	8.7	21.7	12.5	6.8	22.7		6.8	
	D・I	-23.1	-15.4	3.8	-15.4	-7.7	11.6	3.9	-15.4	4.4	-11.5	8.3	4.3	4.4	0.0	27.3	0.0		25.0	
	修正値	-18.3	-8.0	-2.4	-17.2	-11.6	9.3	10.9	-16.7	9.0	-3.8	-0.3	0.4	4.2	-2.1	33.6	-0.1	29.4	31.2	
	傾向値	-16.4		-14.6		-10.5		-6.8		-2.3		1.7		3.7		8.2				
収益	増加	7.7	11.5	23.1	7.7	11.5	15.4	26.9	3.8	8.7	11.5	8.3	13.0	17.4	8.3	27.3	4.5		29.5	
	変らず	65.4	57.7	53.8	69.2	65.4	65.4	61.6	77.0	73.9	65.4	75.0	78.3	47.8	83.4	56.8	63.7		59.1	
	減少	26.9	30.8	23.1	23.1	23.1	19.2	11.5	19.2	17.4	23.1	16.7	8.7	34.8	8.3	15.9	31.8		11.4	
	D・I	-19.2	-19.3	0.0	-15.4	-11.6	-3.8	15.4	-15.4	-8.7	-11.6	-8.4	4.3	-17.4	0.0	11.4	-27.3		18.1	
	修正値	-14.2	-14.0	-7.3	-19.4	-10.2	-3.2	16.0	-13.2	-2.7	-9.3	-14.6	-1.5	-13.1	0.9	10.0	-22.2	23.1	16.7	
	傾向値	-18.7		-15.1		-11.4		-6.7		-2.5		-2.3		-4.1		-5.3				
価格動向	請負価格	-7.7	-7.7	7.7	-7.7	7.7	-3.9	23.1	7.7	13.1	19.2	8.3	26.1	-4.4	8.3	34.1	4.5		22.7	
	〃修正値	-8.0	-7.8	8.1	-10.6	7.0	-0.1	20.6	7.2	14.2	15.7	8.2	20.7	-1.8	13.4	28.8	6.1	30.6	19.8	
	〃傾向値	-7.9		-4.7		-0.4		4.8		10.3		13.0		11.5		11.4				
	材料価格	23.1	-7.7	50.0	15.4	57.7	38.5	69.2	57.7	69.7	69.2	79.2	56.6	78.3	79.2	79.5	77.3		65.9	
	〃修正値	26.6	-4.4	44.0	19.0	48.5	34.5	72.5	47.1	71.6	69.2	69.9	58.7	70.3	71.2	84.3	66.0	14.0	68.1	
	〃傾向値	10.3		15.7		25.5		40.9		55.8		65.3		71.5		75.4				
在庫金・繰り	在庫数量	-7.7	-3.9	-3.9	-3.8	0.0	-7.7	0.0	0.0	-8.7	-3.8	-8.3	-13.1	-13.7	-12.5	-2.3	-19.0		-2.3	
	〃修正値	-6.1	0.4	-6.1	-3.5	-1.0	-9.7	0.8	-1.5	-6.0	-0.2	-9.5	-11.1	-13.7	-13.8	-2.8	-19.2	10.9	-2.0	
	資金繰り	0.0	3.8	-7.7	3.9	-3.8	0.0	3.9	0.0	0.0	-3.8	-8.3	-17.4	-26.1	0.0	4.5	-13.6		4.5	
	〃修正値	1.5	2.2	-7.7	5.4	-6.6	-1.2	3.4	-1.1	0.5	-5.0	-7.6	-14.5	-24.2	-2.5	2.5	-13.1	26.7	1.2	
前年同期比	売上額	-11.5		-11.6		-7.7		23.1		0.0		-4.1		-8.7		29.6				
	収益	-19.3		-11.5		-11.6		15.4		-4.3		-16.7		-17.4		9.0				
雇用	残業時間	-7.7	7.7	-3.9	-3.9	-7.7	0.0	-3.9	-4.0	0.0	-3.9	4.2	0.0	-4.3	0.0	6.8	-13.1		-4.6	
	人手	-15.4	-19.3	-20.0	-15.4	-30.8	-28.0	-20.0	-32.0	-30.5	-12.0	-33.4	-31.9	-43.5	-37.5	-34.1	-34.8		-40.9	
借入金	借入をした (%)	23.1	8.0	15.4	15.4	15.4	11.5	23.1	11.5	21.7	11.5	25.0	4.3	21.7	33.3	31.8	18.2		31.8	
	借入をしない (%)	76.9	92.0	84.6	84.6	84.6	88.5	76.9	88.5	78.3	88.5	75.0	95.7	78.3	66.7	68.2	81.8		68.2	
	借入難易度	4.0		0.0		-8.3		0.0		0.0		4.8		5.0		4.7				
有効回答事業所数		26		26		26		26		23		24		23		45				

建設業

地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		対前期比	令和5年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-4.0	0.0	-4.0	-4.0	-4.2	-4.0	0.0	-8.3	-4.3	0.0	0.0	-4.3	-4.3	0.0	-9.1	-4.3		-9.1	
	実施した	19.2	15.4	24.0	19.2	11.5	20.0	15.4	15.4	13.6	11.5	17.4	9.1	31.8	21.7	22.7	22.7		16.3	
	事業用地・建物	20.0	25.0	16.7	20.0	-	20.0	-	-	-	-	-	-	14.3	20.0	30.0	20.0		28.6	
	機械・設備の新・増設	20.0	25.0	16.7	20.0	-	20.0	75.0	-	33.3	33.3	-	50.0	-	-	-	20.0		-	
	機械・設備の更改	60.0	50.0	33.3	60.0	-	20.0	25.0	-	66.7	-	25.0	50.0	28.6	40.0	10.0	20.0		28.6	
	投資内容																			
	事務機器	60.0	50.0	33.3	20.0	33.3	20.0	-	25.0	-	33.3	25.0	-	42.9	40.0	20.0	20.0		14.3	
	車両	20.0	25.0	50.0	20.0	66.7	60.0	50.0	75.0	33.3	66.7	75.0	50.0	71.4	40.0	60.0	60.0		57.1	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない	80.8	84.6	76.0	80.8	88.5	80.0	84.6	84.6	86.4	88.5	82.6	90.9	68.2	78.3	77.3	77.3		83.7	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	42.3		30.8		30.8		23.1		26.1		16.7		21.7		17.8				
	人手不足	19.2		34.6		38.5		34.6		43.5		45.8		39.1		46.7				
	大手企業との競争激化	7.7		15.4		3.8		-		4.3		4.2		8.7		2.2				
	同業者間の競争の激化	26.9		23.1		23.1		19.2		17.4		12.5		13.0		6.7				
	親企業による選別の強化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	合理化の不足	7.7		3.8		3.8		-		4.3		-		-		2.2				
	利幅の縮小	23.1		15.4		15.4		26.9		8.7		20.8		17.4		17.8				
	材料価格の上昇	30.8		50.0		42.3		50.0		52.2		54.2		65.2		64.4				
	下請の確保難	3.8		3.8		3.8		11.5		13.0		25.0		17.4		8.9				
	駐車場・資材置場の確保難	-		-		-		-		-		-		4.3		4.4				
	人件費の増加	11.5		3.8		3.8		7.7		4.3		8.3		8.7		8.9				
	人件費以外の経費の増加	3.8		3.8		7.7		-		-		-		8.7		2.2				
	技術力の不足	-		3.8		3.8		-		-		4.2		4.3		-				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	天候の不順	7.7		-		3.8		3.8		4.3		4.2		-		4.4				
	地場産業の衰退	-		-		-		-		4.3		-		-		-				
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-				
	その他	-		-		7.7		3.8		8.7		-		-		-				
	問題なし	19.2		11.5		15.4		15.4		8.7		16.7		17.4		6.7				
	重点経営施策(%)	販路を広げる	38.5		30.8		30.8		26.9		34.8		41.7		39.1		35.6			
経費を削減する		46.2		50.0		53.8		34.6		60.9		33.3		34.8		31.1				
情報力を強化する		26.9		23.1		34.6		26.9		30.4		12.5		26.1		15.6				
新しい工法を導入する		3.8		7.7		-		3.8		4.3		4.2		-		4.4				
新しい事業を始める		-		-		-		3.8		-		-		4.3		4.4				
技術力を高める		26.9		38.5		19.2		11.5		4.3		4.2		8.7		4.4				
人材を確保する		34.6		34.6		42.3		53.8		34.8		45.8		43.5		55.6				
パート化を図る		-		-		-		-		-		-		-		-				
教育訓練を強化する		15.4		3.8		-		3.8		-		8.3		13.0		13.3				
労働条件を改善する		7.7		3.8		3.8		-		-		8.3		4.3		11.1				
不動産の有効活用を図る		3.8		3.8		3.8		3.8		4.3		8.3		4.3		2.2				
その他		-		-		-		-		-		-		-		2.2				
特になし	11.5		15.4		19.2		19.2		21.7		20.8		21.7		8.9					
有効回答事業所数		26		26		26		26		23		24		23		45				

不動産業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		対前期比	令和5年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
業況	良い	5.6	5.6	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	15.4	5.6	5.9	15.4	11.8	11.8	20.8	-		17.4	
	普通	66.6	83.3	72.2	72.2	83.3	66.6	72.2	88.9	61.5	72.2	76.5	61.5	76.4	76.4	66.7	88.2		69.6	
	悪い	27.8	11.1	22.2	22.2	16.7	27.8	22.2	11.1	23.1	22.2	17.6	23.1	11.8	11.8	12.5	11.8		13.0	
	D・I	-22.2	-5.5	-16.6	-16.6	-16.7	-22.2	-16.6	-11.1	-7.7	-16.6	-11.7	-7.7	0.0	0.0	8.3	-11.8		4.4	
	修正値	-20.4	0.3	-14.1	-12.9	-23.2	-19.0	-4.4	-15.2	-9.0	-11.0	-9.2	-6.8	-7.0	3.3	21.3	-14.9	28.3	11.4	
	傾向値	-14.7		-14.6		-15.3		-17.3		-16.2		-13.8		-11.1		-5.9				
売上額	増加	5.6	5.6	11.1	16.7	16.7	11.1	5.6	-	7.7	5.6	17.6	7.7	29.4	5.9	16.7	11.8		8.7	
	変わらず	50.0	66.6	50.0	66.6	55.5	61.1	72.2	77.8	69.2	77.7	64.8	76.9	58.8	88.2	62.5	64.7		82.6	
	減少	44.4	27.8	38.9	16.7	27.8	27.8	22.2	22.2	23.1	16.7	17.6	15.4	11.8	5.9	20.8	23.5		8.7	
	D・I	-38.8	-22.2	-27.8	0.0	-11.1	-16.7	-16.6	-22.2	-15.4	-11.1	0.0	-7.7	17.6	0.0	-4.1	-11.7		0.0	
	修正値	-37.2	-13.1	-25.8	1.4	-17.9	-15.7	-3.4	-22.7	-14.8	-4.1	-0.2	-10.3	6.6	-0.7	9.2	-9.6	2.6	8.5	
	傾向値	-28.3		-30.8		-29.9		-26.4		-20.7		-14.3		-7.2		-2.0				
収益	増加	11.1	5.6	11.1	11.1	11.1	16.7	5.6	-	7.7	11.1	11.8	15.4	23.5	11.8	20.8	5.9		4.3	
	変わらず	50.0	66.6	61.1	66.7	66.7	61.1	72.2	83.3	61.5	72.2	64.7	61.5	64.7	82.3	66.7	64.7		91.4	
	減少	38.9	27.8	27.8	22.2	22.2	22.2	22.2	16.7	30.8	16.7	23.5	23.1	11.8	5.9	12.5	29.4		4.3	
	D・I	-27.8	-22.2	-16.7	-11.1	-11.1	-5.5	-16.6	-16.7	-23.1	-5.6	-11.7	-7.7	11.7	5.9	8.3	-23.5		0.0	
	修正値	-27.0	-16.0	-16.2	-7.7	-15.3	-5.5	-5.0	-18.7	-21.8	-1.2	-12.1	-5.5	4.2	2.8	18.1	-20.3	13.9	4.5	
	傾向値	-29.3		-29.2		-25.7		-20.8		-17.5		-16.3		-12.8		-6.8				
価格動向	販売価格	0.0	0.0	5.9	5.5	5.9	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	11.7	0.0	41.2	23.5	29.1	5.8		8.7	
	〃修正値	-0.3	2.2	7.8	3.7	3.4	1.2	4.9	5.8	0.1	3.0	11.3	-1.6	30.6	21.6	32.8	6.1	2.2	13.2	
	〃傾向値	-9.3		-4.8		-0.6		2.3		3.0		3.7		8.8		16.9				
	仕入価格	5.6	11.1	17.6	-5.5	17.6	5.9	22.2	0.0	7.7	22.2	35.3	7.7	43.8	35.3	41.7	31.3		21.7	
	〃修正値	9.7	14.5	19.4	-2.6	14.7	6.5	21.0	-0.8	13.2	23.6	33.3	11.3	36.2	31.7	37.8	27.5	1.6	23.2	
	〃傾向値	3.3		7.8		12.2		15.1		16.0		18.5		24.0		29.7				
在庫・繰り	在庫数量	-11.1	-22.2	5.5	-16.6	0.0	5.5	-5.5	0.0	-7.7	-5.5	-12.5	-15.4	-11.7	-12.5	0.0	-11.7		0.0	
	〃修正値	-8.9	-22.4	2.0	-11.1	-1.9	3.7	-3.9	-7.4	-5.0	-5.5	-14.0	-7.2	-13.4	-13.4	-0.4	-16.5	13.0	-3.6	
	資金繰り	-5.5	0.0	-5.5	-5.5	-5.5	-5.5	0.0	-5.5	7.7	5.6	5.9	7.7	5.8	5.9	20.8	0.0		17.4	
〃修正値	0.7	1.1	-1.6	0.2	-7.8	-2.1	-3.0	-8.5	9.6	3.2	7.4	9.2	3.7	8.2	15.2	-1.5	11.5	12.7		
前年同期比	売上額	-50.0		-27.8		-11.1		-5.6		0.0		5.9		-5.9		8.3				
	収益	-33.3		-27.8		-11.1		-5.6		-7.7		5.9		-5.9		16.7				
雇用	残業時間	-22.2	-16.7	-11.1	-16.7	-16.7	-11.1	-22.2	-16.7	-7.7	-22.2	-17.6	-15.4	-5.9	-5.9	-4.2	-5.9		0.0	
	人手	-16.6	-11.1	-11.1	-11.1	-27.8	-16.7	-11.8	-22.2	-15.4	-11.8	-17.6	-15.4	-11.8	-17.6	-8.3	-11.8		-13.0	
借入金	借入をした(%)	23.5	27.8	38.9	22.2	33.3	22.2	22.2	16.7	23.1	22.2	23.5	23.1	17.6	35.3	37.5	35.3		47.8	
	借入をしない(%)	76.5	72.2	61.1	77.8	66.7	77.8	77.8	83.3	76.9	77.8	76.5	76.9	82.4	64.7	62.5	64.7		52.2	
	借入難易度	18.8		14.3		7.1		6.7		18.2		7.2		0.0		9.5				
有効回答事業所数		18		18		18		18		13		17		17		24				

不動産業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	令和3年	令和3年	令和4年	令和4年	令和4年	令和4年	令和5年	令和5年	対	令和5年
		7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	前期比	7月～9月期
経営上の問題点 (%)	売上の停滞・減少	33.3	27.8	22.2	16.7	15.4	23.5	23.5	16.7		
	人手不足	11.1	11.1	16.7	11.1	15.4	11.8	5.9	8.3		
	大手企業との競争の激化	5.6	5.6	11.1	11.1	7.7	11.8	17.6	20.8		
	同業者間の競争の激化	44.4	44.4	33.3	50.0	46.2	35.3	23.5	16.7		
	利幅の縮小	27.8	16.7	11.1	16.7	7.7	35.3	17.6	8.3		
	商品物件の不足	22.2	33.3	33.3	33.3	46.2	41.2	29.4	25.0		
	商品物件の高騰	16.7	16.7	27.8	33.3	30.8	35.3	47.1	41.7		
	人件費の増加	-	-	5.6	5.6	7.7	5.9	11.8	12.5		
	人件費以外の経費の増加	-	11.1	11.1	-	-	5.9	5.9	8.3		
	代金回収の悪化	-	-	-	-	-	-	-	-		
	その他	5.6	-	5.6	-	-	5.9	5.9	12.5		
	問題なし	22.2	22.2	16.7	16.7	30.8	5.9	11.8	12.5		
	重点経営施策 (%)	販路を広げる	27.8	27.8	27.8	38.9	23.1	23.5	29.4	12.5	
経費を削減する		27.8	33.3	27.8	27.8	30.8	29.4	17.6	4.2		
宣伝・広告を強化する		22.2	44.4	27.8	22.2	7.7	23.5	17.6	8.3		
情報力を強化する		50.0	50.0	50.0	55.6	61.5	58.8	64.7	66.7		
新しい事業を始める		-	-	-	5.6	-	11.8	5.9	8.3		
提携先を見つける		5.6	-	-	5.6	7.7	-	11.8	4.2		
機械化を推進する		-	5.6	-	-	-	-	-	-		
人材を確保する		11.1	11.1	16.7	5.6	7.7	11.8	5.9	12.5		
パート化を図る		-	-	-	-	-	-	-	-		
教育訓練を強化する		11.1	5.6	11.1	5.6	7.7	11.8	-	8.3		
労働条件を改善する		5.6	5.6	-	-	-	5.9	-	8.3		
不動産の有効活用を図る		27.8	27.8	11.1	11.1	7.7	11.8	29.4	37.5		
その他		-	-	-	-	-	-	-	-		
特になし	-	-	5.6	5.6	15.4	11.8	23.5	12.5			
有効回答事業所数		18	18	18	18	13	17	17	24		

杉並区 中小企業の景況

令和5年度第1四半期（令和5年4月～6月）

令和5年8月 発行

登録印刷物番号

05-0011（2）

【発行】 杉並区 産業振興センター
杉並区上荻 1-2-1 Daiwa 荻窪タワー2 階
TEL：03（5347）9077

【調査機関】 一般社団法人 東京都信用金庫協会
中央区京橋 3-8-1 信用金庫会館 京橋別館 12F
TEL：03（6228）8556

【分析委託業者】 株式会社 東京商工リサーチ
